令和７年度

予　算　資　料

深　谷　市

令和7年度　予算資料事業一覧

1　一般会計

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	総括	65,394,132	財政課（048-574-6632）	8	－	－
2	市税（歳入）	19,304,285	市民税課（048-574-6637） 資産税課（048-574-6638） 収税課（048-574-6639）	15	16-17	－
3	市民税（歳入）	8,334,819	市民税課（048-574-6637） 収税課（048-574-6639）	17	16-17	－
4	固定資産税（歳入）	8,949,320	資産税課（048-574-6638） 収税課（048-574-6639）	18	16-17	－
5	軽自動車税（歳入）	502,258	市民税課（048-574-6637） 収税課（048-574-6639）	18	16-17	－
6	市たばこ税（歳入）	967,006	市民税課（048-574-6637） 収税課（048-574-6639）	19	16-17	－
7	都市計画税（歳入）	547,132	資産税課（048-574-6638） 収税課（048-574-6639）	19	16-17	－
8	入湯税（歳入）	3,750	市民税課（048-574-6637） 収税課（048-574-6639）	19	16-17	－
9	都市計画税の充当事業（歳入）	547,132	財政課（048-574-6632）	20	16-17	－
10	入湯税の充当事業（歳入）	3,750	財政課（048-574-6632）	20	16-17	－
11	民生費負担金（保育料）（歳入）	126,201	保育課（048-574-8648）	21	20-21	－
12	住宅使用料（歳入）	94,387	建築住宅課（048-574-6655）	22	24-25	－
13	徴税手数料（歳入）	5,656	市民税課（048-574-6637）	23	24-25	－
14	戸籍住民基本台帳手数料（歳入）	41,524	市民課（048-574-6640）	24	24-25	－
15	危険物施設検査手数料（歳入）	3,871	予防課（048-571-0913）	25	26-27	－
16	まちづくり振興基金繰入金（歳入）	232,540	財政課（048-574-6632）	26	38-39	－
17	公共施設整備基金繰入金（歳入）	612,010	財政課（048-574-6632）	27	38-39	－
18	情報発信事業	5,807	秘書課（048-574-6631）	29	51	○
19	普通財産処分事務費	105,431	公共施設改革推進室（048-568-5009）	30	53	－
20	車両管理事務費	21,019	公共施設改革推進室（048-568-5009）	31	53	○
21	情報システム・システム基盤運営管理事業	708,874	ICT推進室（048-574-8563）	32	53	○
22	行政情報化推進事業	44,688	ICT推進室（048-574-8563）	33	53	○
23	企画調整事務費	7,920	企画課（048-574-8096）	34	55	○
24	移住定住推進事業	6,110	企画課（048-574-8096）	35	55	○
25	公共施設の在り方検討事業	12,305	公共施設改革推進室（048-568-5009）	36	55	－
26	シティセールス推進事業	6,284	協働推進課（048-574-6658）	37	55	○
27	婚活応援事業	15,253	協働推進課（048-574-6658）	38	55	○
28	イメージキャラクター活用推進事業	10,619	協働推進課（048-574-6658）	39	55	－
29	協働のまちづくり推進事業	3,383	協働推進課（048-574-6658）	40	55	－

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
30	自治会活動振興事業	119,626	自治振興課（048-574-8597）	41	55	－
31	防犯のまちづくり支援事業	14,945	自治振興課（048-574-8597）	42	55	－
32	空き家対策事業	18,064	自治振興課（048-574-8597）	43	55	○
33	渋沢栄一政策推進事業	21,800	渋沢栄一政策推進課（048-577-5061）	44	57	○
34	渋沢栄一顕彰事業	70,922	渋沢栄一記念館（048-598-7751）	45	57	○
35	男女共同参画推進事業	4,816	人権政策課（048-574-6643）	46	57	－
36	防災施設整備維持事業	50,227	総務防災課（048-574-6635）	47	57	－
37	防災機能強化事業	14,247	総務防災課（048-574-6635）	48	59	－
38	行政サービスセンター運営事業	11,028	市民課（048-574-6640）	49	61	－
39	戸籍住民基本台帳整備管理事務費	160,252	市民課（048-574-6640）	50	63	○
40	参議院議員選挙事務費	61,118	選挙管理委員会（048-574-6664）	51	65	－
41	市長選挙費	58,526	選挙管理委員会（048-574-6664）	52	67	－
42	民生委員児童委員協議会運営事業	36,390	福祉政策課（048-568-5041）	53	71	－
43	福祉総合相談事業	64,713	福祉政策課（048-568-5041）	54	71	－
44	障害者支援事業	4,978,370	障害福祉課（048-571-1011）	55	71	－
45	地域生活支援事業	152,991	障害福祉課（048-571-1011）	56	71	－
46	障害者就労支援事業	6,707	障害福祉課（048-571-1011）	57	71	－
47	ふっかちゃん子ども福祉事業	1,228	障害福祉課（048-571-1011）	58	71	－
48	ふっかちゃん児童自立支援事業	200	こども青少年課（048-574-6654）	59	73	－
49	ふっかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業	540	こども青少年課（048-574-6654）	60	73	－
50	ファミリー・サポート・センター事業	3,558	こども青少年課（048-574-6654）	61	73	－
51	0歳児子育て支援金支給事業	36,267	こども青少年課（048-574-6654）	62	73	○
52	公立保育施設運営事業	141,553	保育課（048-574-8648）	63	75	－
53	私立保育施設運営事業	5,288,547	保育課（048-574-8648）	64	75	○
54	保育料無償化に係る取組	－	保育課（048-574-8648）	65	－	○
55	公立学童保育室運営事業	676,034	保育課（048-574-8648）	66	75	－
56	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）	1,571,481	こども青少年課（048-574-6654）	67	77	○
57	生活保護費支給事業	2,684,085	生活福祉課（048-574-6644）	68	79	－
58	高齢者慶祝事業	44,194	長寿福祉課（048-574-6645）	69	79	－
59	大里広域市町村圏組合負担金（介護）	2,017,193	長寿福祉課（048-574-6645）	70	81	－
60	高齢者在宅福祉サービス事業	23,324	長寿福祉課（048-574-6645）	71	81	－
61	ねんりんピック開催事業	1,408	長寿福祉課（048-574-6645）	72	81	－

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
62	地域医療推進事業	10,059	保健センター（048-575-1101）	73	83	－
63	予防接種事業	863,091	保健センター（048-575-1101）	74	83	－
64	乳幼児健康支援事業	31,625	保健センター（048-575-1101）	75	85	－
65	母子健康包括支援事業	198,076	保健センター（048-575-1101）	76	85	○
66	健康づくり応援事業	20,970	保健センター（048-575-1101）	77	85	－
67	ふっかちゃん子ども食育サポート事業	1,535	保健センター（048-575-1101）	78	85	－
68	公害対策事業	9,213	環境課（048-577-6539）	79	87	－
69	地球温暖化対策事業	28,037	環境課（048-577-6539）	80	87	○
70	環境保全総合事務費	11,916	環境課（048-577-6539）	81	87	○
71	生活排水対策事業	18,801	環境衛生課（048-578-7332）	82	87	－
72	ごみ減量・資源リサイクル事業	9,198	環境衛生課（048-578-7332）	83	89	－
73	農業施策推進事業	15,521	農業振興課（048-577-3298）	84	93	－
74	特産物PR事業	5,968	農業振興課（048-577-3298）	85	93	－
75	農産物安全安心対策事業	3,856	農業振興課（048-577-3298）	86	93	－
76	担い手育成支援事業	45,747	農業振興課（048-577-3298）	87	95	－
77	深谷グリーンパーク管理運営事業	263,117	農業振興課（048-577-3298）	88	95	－
78	起業家支援事業	14,835	商工振興課（048-577-3409）	89	97	○
79	中心市街地商業活性化推進事業	6,110	商工振興課（048-577-3409）	90	97	－
80	観光物産振興事業	44,936	商工振興課（048-577-3409）	91	97	○
81	産業価値向上事業	399,575	産業ブランド推進室（048-577-3819）	92	97	○
82	地域通貨推進事業	1,757,513	産業ブランド推進室（048-577-3819）	93	97	○
83	アグリテック集積事業	78,410	産業ブランド推進室（048-577-3819）	94	97	○
84	産業拠点推進事業	244,196	産業ブランド推進室（048-577-3819）	95	97	－
85	深谷テラスパーク管理運営事業	59,000	産業ブランド推進室（048-577-3819）	96	97	－
86	道の駅管理事業	61,401	商工振興課（048-577-3409）	97	97	－
87	地籍調査事業	20,983	道路管理課（048-574-6651）	98	99	－
88	道路維持管理事業	707,664	道路管理課（048-574-6651）	99	101	－
89	橋りょう維持管理事業	103,605	道路管理課（048-574-6651）	100	101	－
90	道路新設改良事業	513,475	道路河川課（048-574-6652）	101	101	－
91	交通安全施設整備管理事業	69,841	道路管理課（048-574-6651）	102	103	－
92	河川等整備管理事業	298,875	道路河川課（048-574-6652）	103	103	－
93	コミュニティバス運行事業	246,033	都市計画課（048-574-6654）	104	105	－

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
94	岡部駅橋上駅舎化事業	4,480	都市計画課（048-574-6654）	105	105	－
95	住宅耐震化促進事業	4,117	建築住宅課（048-574-6655）	106	105	－
96	中央土地区画整理事業	632,236	区画整理課（048-574-6656）	107	105	－
97	原郷上野台線整備事業	1,418,319	道路河川課（048-574-6652）	108	105	－
98	火災予防啓発事業	1,378	予防課（048-571-0913）	109	109	－
99	救急活動推進事業	3,775	警防課（048-571-0914）	110	109	－
100	応急手当普及啓発事業	1,717	警防課（048-571-0914）	111	109	－
101	消防署資器材管理事業	25,653	深谷消防課（048-571-0916）	112	109	－
102	消防分署整備事業	91,140	消防総務課（048-571-0900）	113	111	－
103	消防団車両購入事業	23,251	警防課（048-571-0914）	114	111	－
104	常備消防車両購入事業	124,467	警防課（048-571-0914）	115	111	－
105	消防通信指令事業	104,807	指令課（048-571-0119）	116	111	－
106	教育研究所管理運営事業	71,073	学校教育課（048-572-9578）	117	113	－
107	家庭・地域・学校連携推進事業	4,425	学校教育課（048-572-9578）	118	113	－
108	学力向上推進事業	36,261	学校教育課（048-572-9578）	119	113	－
109	国際化教育推進事業	134,804	学校教育課（048-572-9578）	120	113	－
110	いじめ・不登校対策事業	81,500	学校教育課（048-572-9578）	121	113	－
111	特別支援教育事業	141,361	学校教育課（048-572-9578）	122	115	－
112	ふるさと教育推進事業	4,235	学校教育課（048-572-9578）	123	115	－
113	小学校給食事業	474,084	教育総務課（048-574-5811）	124	115	－
114	小学校施設整備維持事業	430,011	教育施設課（048-573-9280）	125	115	－
115	小学校保健・安全教育推進事業	34,085	学校教育課（048-572-9578）	126	117	－
116	ふっかちゃん登下校安全サポート事業	4,628	学校教育課（048-572-9578）	127	117	－
117	小学校教育活動推進事業	98,003	学校教育課（048-572-9578）	128	117	－
118	GIGAスクール推進事業（小）	156,823	学校教育課（048-572-9578）	129	117	－
119	中学校給食事業	280,901	教育総務課（048-574-5811）	130	117	－
120	中学校施設整備維持事業	1,185,880	教育施設課（048-573-9280）	131	117	－
121	中学校保健・安全教育推進事業	17,679	学校教育課（048-572-9578）	132	117	－
122	中学校教育活動推進事業	18,549	学校教育課（048-572-9578）	133	117	－
123	GIGAスクール推進事業（中）	94,968	学校教育課（048-572-9578）	134	119	－
124	就園前幼児教育支援事業	4,523	教育総務課（048-574-5811）	135	119	－
125	幼稚園給食事業	36,944	教育総務課（048-574-5811）	136	119	－

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
126	幼稚園運営支援事業	155,023	教育総務課（048-574-5811）	137	119	－
127	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	737,607	教育施設課（048-573-9280）	138	119	－
128	放課後子ども教室等推進事業	12,377	生涯学習スポーツ振興課（048-572-9581）	139	121	－
129	生涯学習センター・公民館管理運営事業	879,951	生涯学習スポーツ振興課（048-572-9581）	140	123	－
130	図書館資料整備事業	28,093	図書館（048-571-8210）	141	123	－
131	論語の里施設管理活用事業	49,812	渋沢栄一記念館（048-598-7751）	142	123	○
132	市内文化財調査事業	35,884	文化振興課（048-577-4501）	143	123	－
133	文化財活用事業	8,648	文化振興課（048-577-4501）	144	123	－
134	文化財施設管理活用事業	395,770	文化振興課（048-577-4501）	145	123	○
135	市民文化会館管理運営事業	134,700	文化振興課（048-577-4501）	146	125	－
136	体力向上推進事業	15,455	学校教育課（048-572-9578）	147	125	－
137	深谷アスリートクラブ事業	4,021	生涯学習スポーツ振興課（048-572-9581）	148	127	－
138	ふっかちゃん口腔外傷防止用具補助事業	600	生涯学習スポーツ振興課（048-572-9581）	149	127	－
139	総合体育館整備管理事業	153,719	生涯学習スポーツ振興課（048-572-9581）	150	127	－
140	元金償還金・利子支払金	3,541,967	財政課（048-574-6632）	151	127	－

2　国民健康保険特別会計

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	歳入総括	14,830,906	保険年金課（048-574-6641）	154	－	－
2	歳出総括	14,830,906	保険年金課（048-574-6641）	155	－	－
3	国民健康保険加入状況	-	保険年金課（048-574-6641）	156	－	－

3　後期高齢者医療特別会計

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	歳入総括	4,022,713	保険年金課（048-574-6641）	158	－	－
2	歳出総括	4,022,713	保険年金課（048-574-6641）	159	－	－
3	後期高齢者医療加入状況	-	保険年金課（048-574-6641）	160	－	－

4　国済寺土地区画整理事業特別会計

NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	国済寺土地区画整理事業	1,139,680	区画整理課（048-574-6656）	162	－	－

5　水道事業会計

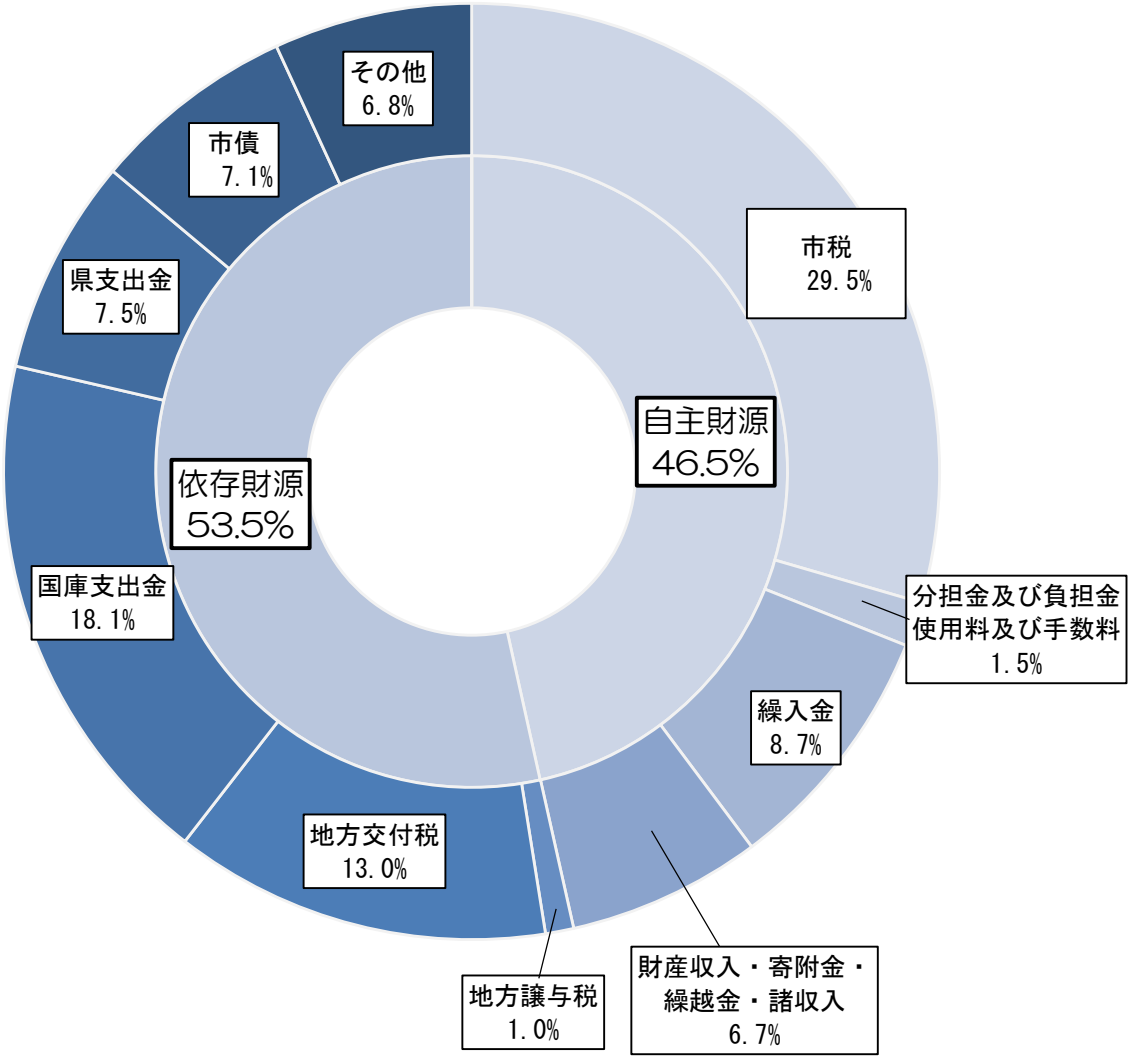
NO	内容・予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	総括	5,438,152	企業経営課（048-577-7527）	164	－	－
2	給水原価・供給単価の内訳	－	企業経営課（048-577-7527）	165	－	－
3	老朽管更新事業	636,645	水道工務課（048-577-7529）	166	12	－
4	施設整備事業	406,228	水道工務課（048-577-7529）	167	12	－
5	企業債の状況	－	企業経営課（048-577-7527）	168	－	－

6　下水道事業会計

NO	予算事業名	R7当初予算（案）（千円）	担当課（電話番号）	予算資料ページ	予算書ページ	主要P
1	下水道事業会計全体総括	7,463,243	企業経営課（048-577-7527）	170	－	－
2	公共下水道事業総括	6,065,420	企業経営課（048-577-7527）	171	－	－
3	処理原価の分析表（公共下水道）	－	企業経営課（048-577-7527）	172	－	－
4	汚水管渠建設事業	2,017,692	下水道工務課（048-577-7542）	173	14	－
5	浄化センター建設事業	144,861	下水道工務課（048-577-7542）	174	14	－
6	企業債の状況（公共下水道）	－	企業経営課（048-577-7527）	175	－	－
7	農業集落排水事業総括	1,397,823	企業経営課（048-577-7527）	176	－	－
8	処理原価の分析表（農業集落排水）	－	企業経営課（048-577-7527）	177	－	－
9	農業集落排水処理施設建設事業	217,522	下水道工務課（048-577-7544）	178	14	－
10	企業債の状況（農業集落排水）	－	企業経営課（048-577-7527）	179	－	－

一（総括会計）

令和７年度一般会計歳入予算款別内訳

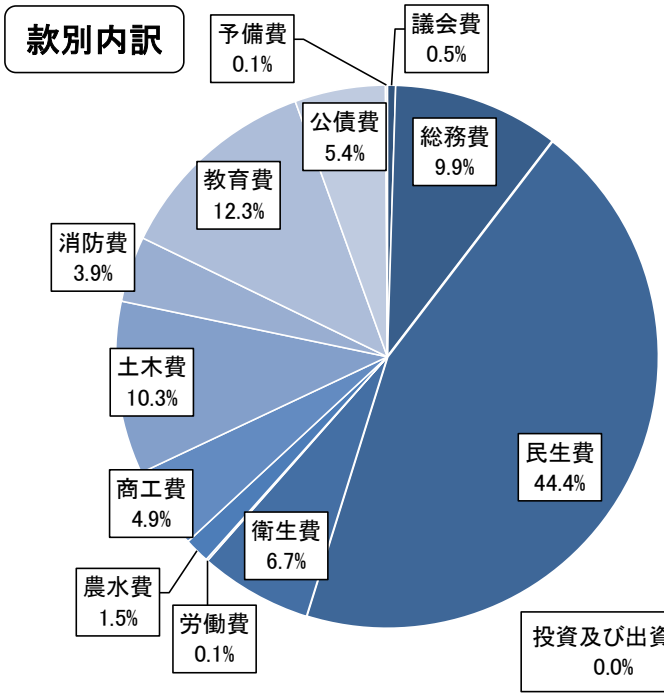


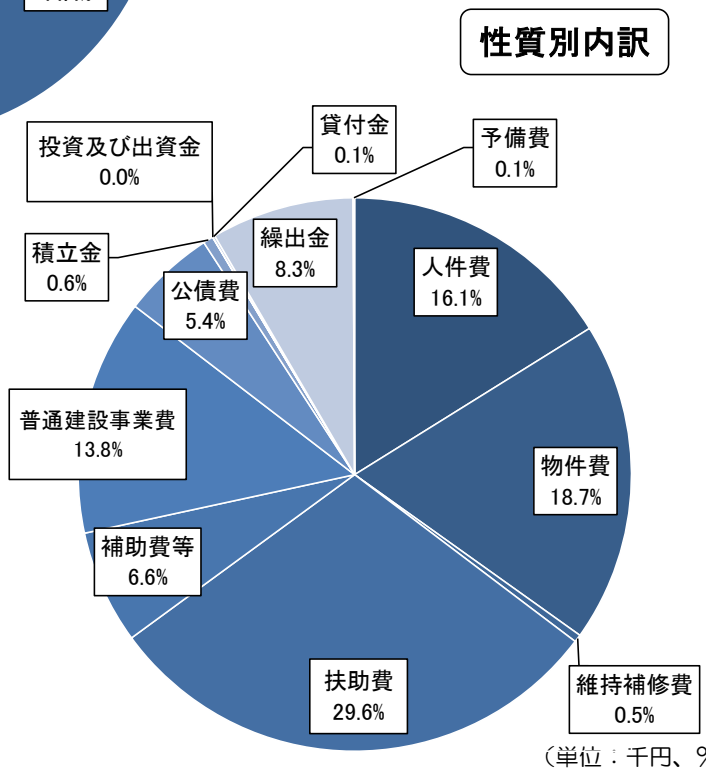
（単位：千円、％）

款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1　市税	19,304,285	29.5	12　交通安全対策特別交付金	19,977	0.0
2　地方譲与税	639,489	1.0	13　分担金及び負担金	695,349	1.1
3　利子割交付金	17,300	0.0	14　使用料及び手数料	313,984	0.5
4　配当割交付金	140,600	0.2	15　国庫支出金	11,848,499	18.1
5　株式等譲渡所得割交付金	138,900	0.2	16　県支出金	4,890,010	7.5
6　法人事業税交付金	327,700	0.5	17　財産収入	670,146	1.0
7　地方消費税交付金	3,489,000	5.3	18　寄附金	742,090	1.1
8　ゴルフ場利用税交付金	44,800	0.1	19　繰入金	5,710,519	8.7
9　環境性能割交付金	156,800	0.2	20　繰越金	800,000	1.2
10　地方特例交付金	140,700	0.2	21　諸収入	2,173,584	3.3
11　地方交付税	8,513,400	13.0	22　市債	4,617,000	7.1
			合　　計	65,394,132	100.0
			自主財源（網掛け部分）	30,409,957	46.5
			依存財源	34,984,175	53.5

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和７年度一般会計歳出予算款・性質別内訳





（款別）　　（単位：千円、％）

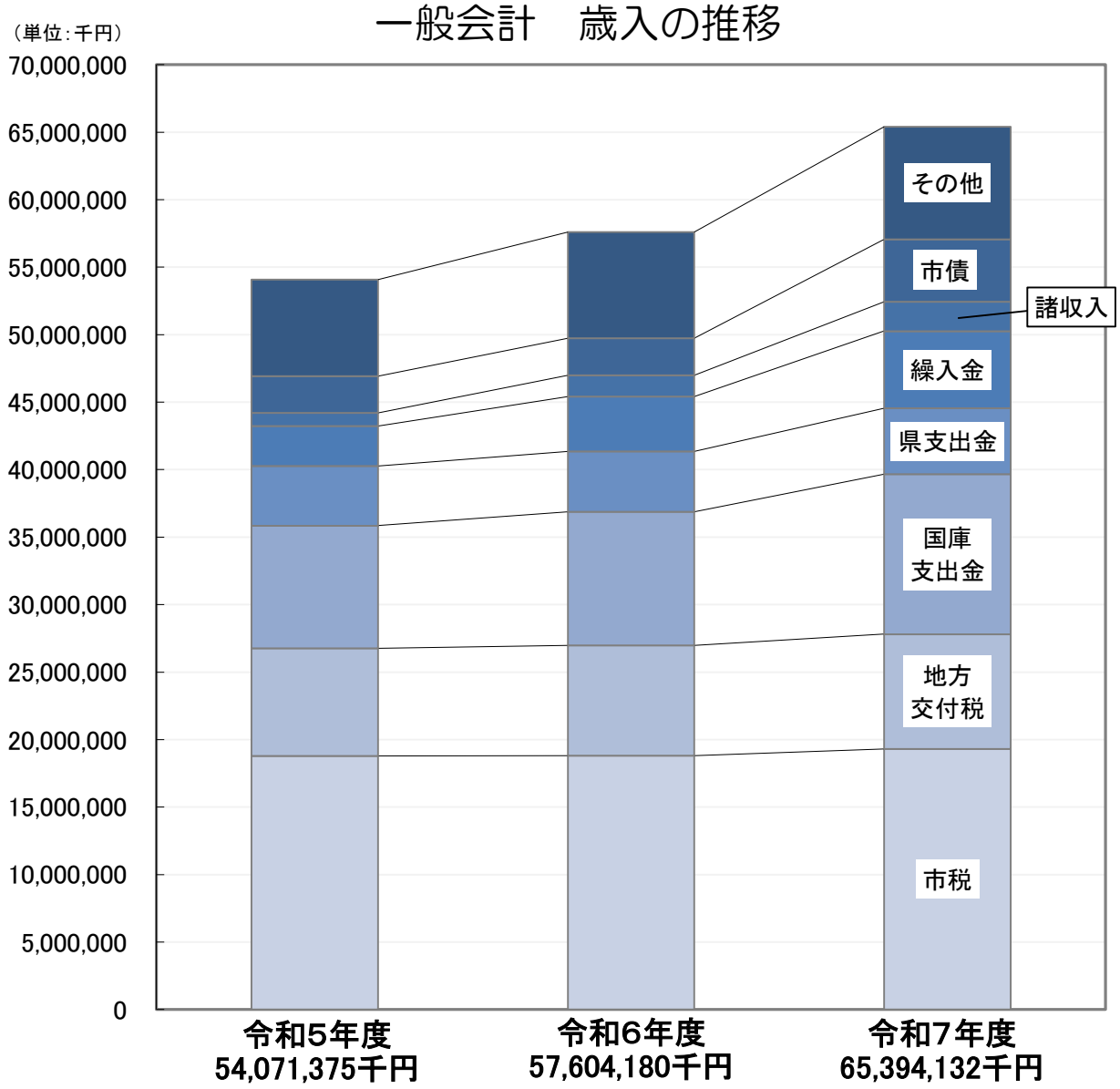
款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1　議会費	295,160	0.5	8　土木費	6,709,177	10.3
2　総務費	6,498,312	9.9	9　消防費	2,528,235	3.9
3　民生費	29,008,015	44.4	10　教育費	8,067,496	12.3
4　衛生費	4,384,612	6.7	11　公債費	3,541,967	5.4
5　労働費	84,388	0.1	12　予備費	70,000	0.1
6　農林水産業費	980,154	1.5			
7　商工費	3,226,616	4.9	合　計	65,394,132	100.0

（性質別）

性　質	予算額	構成比	性　質	予算額	構成比
1　人件費	10,551,359	16.1	8　積立金	387,827	0.6
2　物件費	12,248,860	18.7	9　投資及び出資金	10,000	0.0
3　維持補修費	295,588	0.5	10　貸付金	88,758	0.1
4　扶助費	19,380,521	29.6	11　繰出金	5,447,171	8.3
5　補助費等	4,347,107	6.6	12　予備費	70,000	0.1
6　普通建設事業費	9,024,974	13.8			
7　公債費	3,541,967	5.4	合　計	65,394,132	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳入の推移

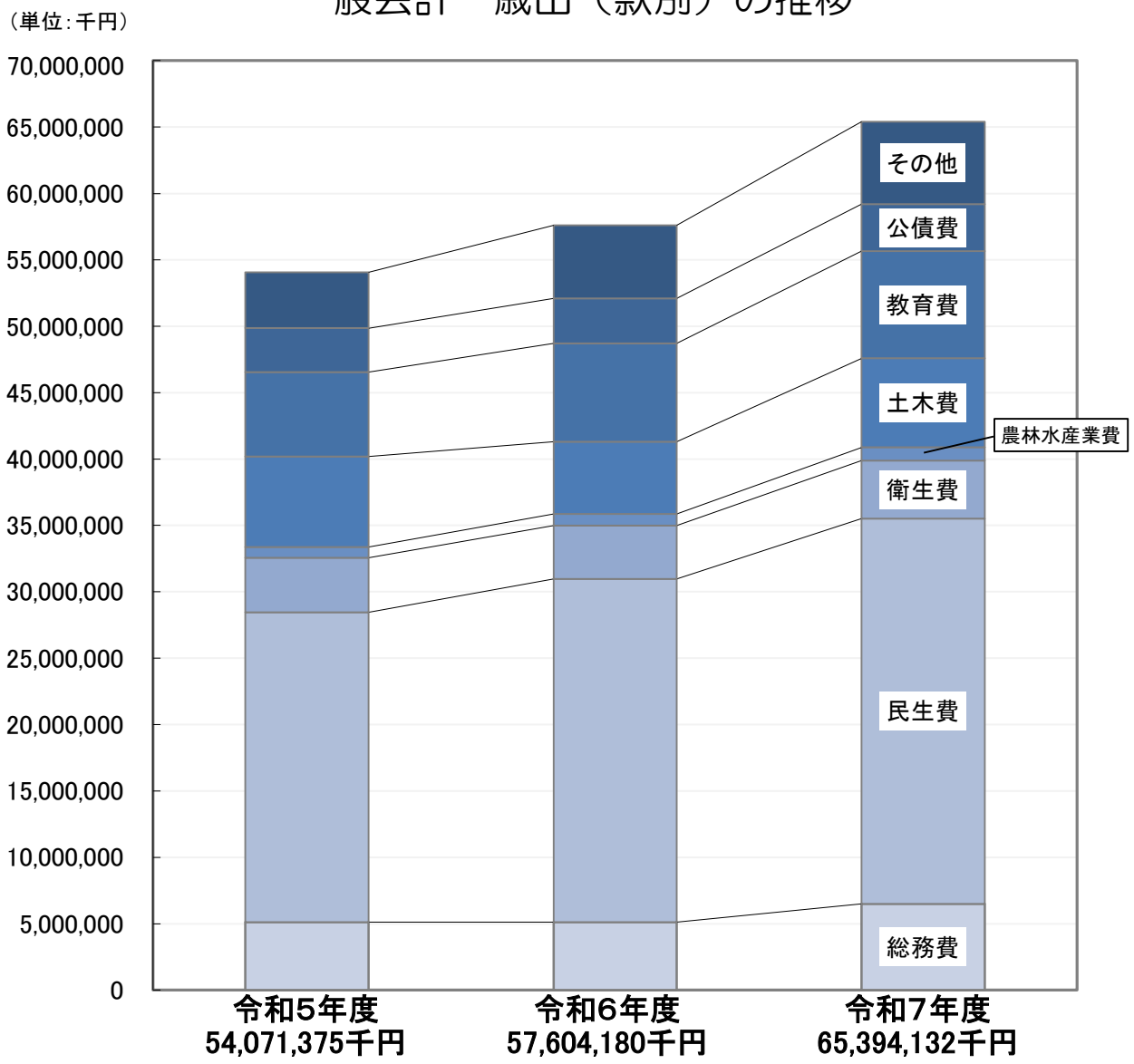


（単位：千円、％）

款	令和５年度	構成比	令和６年度	構成比	令和７年度	構成比
市税	18,783,483	34.7	18,809,780	32.7	19,304,285	29.5
地方交付税	7,985,000	14.8	8,172,000	14.2	8,513,400	13.0
国庫支出金	9,086,601	16.8	9,882,683	17.2	11,848,499	18.1
県支出金	4,420,516	8.2	4,498,303	7.8	4,890,010	7.5
繰入金	2,945,328	5.4	4,043,662	7.0	5,710,519	8.7
諸収入	983,056	1.8	1,585,928	2.8	2,173,584	3.3
市債	2,727,600	5.0	2,753,600	4.8	4,617,000	7.1
その他	7,139,791	13.2	7,858,224	13.6	8,336,835	12.7
合計	54,071,375	100.0	57,604,180	100.0	65,394,132	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（款別）の推移

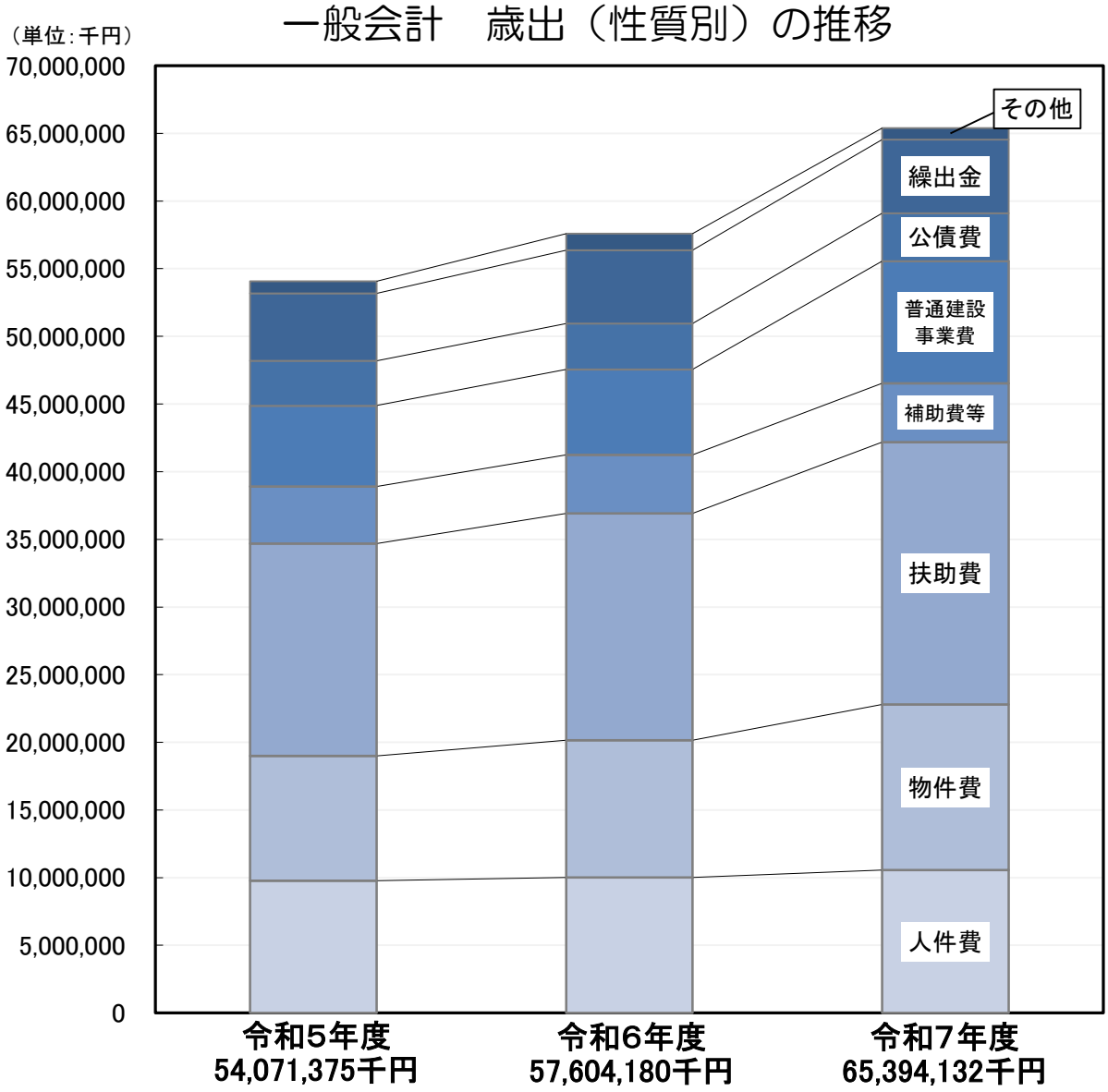


（単位：千円、％）

款	令和５年度	構成比	令和６年度	構成比	令和７年度	構成比
総務費	5,110,172	9.5	5,124,036	8.9	6,498,312	9.9
民生費	23,349,672	43.2	25,836,333	44.9	29,008,015	44.4
衛生費	4,102,917	7.6	4,025,102	7.0	4,384,612	6.7
農林水産業費	813,324	1.5	859,969	1.5	980,154	1.5
土木費	6,819,122	12.6	5,446,932	9.5	6,709,177	10.3
教育費	6,349,609	11.7	7,416,379	12.9	8,067,496	12.3
公債費	3,309,344	6.1	3,383,397	5.9	3,541,967	5.4
その他	4,217,215	7.8	5,512,032	9.6	6,204,399	9.5
計	54,071,375	100.0	57,604,180	100.0	65,394,132	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

一般会計　歳出（性質別）の推移



（単位：千円、％）

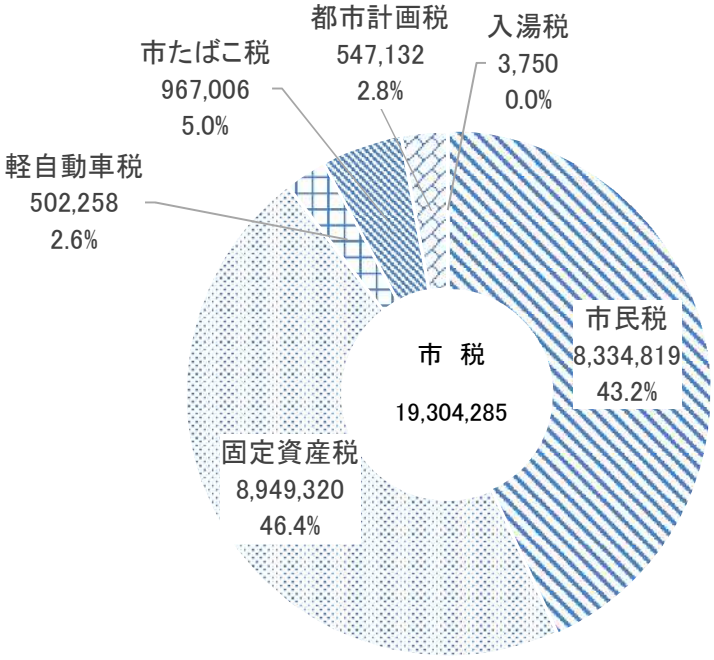
性　質	令和５年度	構成比	令和６年度	構成比	令和７年度	構成比
人　件　費	9,776,578	18.1	10,016,713	17.4	10,551,359	16.1
物　件　費	9,222,252	17.1	10,129,027	17.6	12,248,860	18.7
扶　助　費	15,687,030	29.0	16,757,015	29.1	19,380,521	29.6
補　助　費　等	4,212,562	7.8	4,324,647	7.5	4,347,107	6.6
普通建設事業費	5,983,890	11.1	6,333,524	11.0	9,024,974	13.8
公　債　費	3,309,344	6.1	3,383,397	5.9	3,541,967	5.4
繰　出　金	4,983,596	9.2	5,428,653	9.4	5,447,171	8.3
そ　の　他	896,123	1.7	1,231,204	2.1	852,173	1.3
計	54,071,375	100.0	57,604,180	100.0	65,394,132	100.0

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

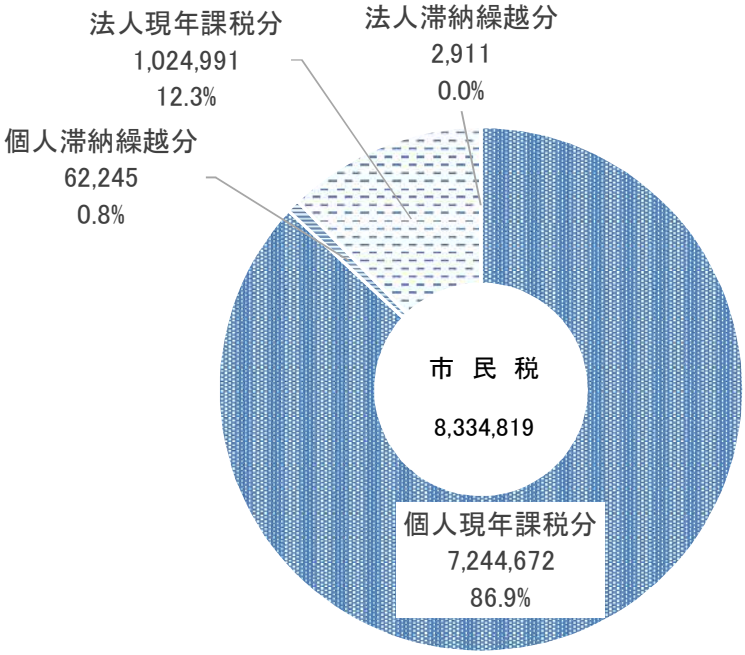
一般会計
（歳入）

1款	市　税	担当課	市民税課 資産税課 収税課
市　税		予算書頁	16-17

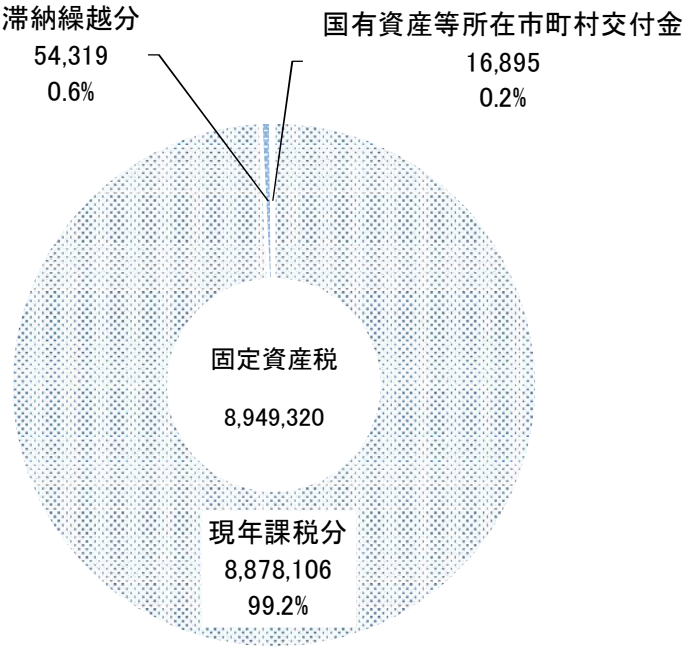
1　市税の構成 （単位：千円）



2　市民税の構成 （単位：千円）



3　固定資産税の構成 （単位:千円）



市 税 予 算 基 礎 資 料

1款	市 税	1項	市民税	担当課	市民税課・収税課
市 民 税				予算書頁	16-17

（単位:千円）

区 分				当初調定見込額	収 納 率	予 算 額
市民税	個人市民税	現年課税分		7,392,523	98.0%	7,244,672
		内訳	均等割	225,900		
			所得割	7,166,623		
		滞納繰越分		163,803	38.0%	62,245
		計		7,556,326		7,306,917
	法人市民税	現年課税分		1,035,345	99.0%	1,024,991
		内訳	均等割	309,568		
			法人税割	725,777		
		滞納繰越分		6,616	44.0%	2,911
		計		1,041,961		1,027,902
	合 計			8,598,287		8,334,819

1款	市　税	2項	固定資産税	担当課	資産税課・収税課
固定資産税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分				当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
固定資産税	現年課税分			9,059,292	98.0%	8,878,106
	内訳	土地		2,894,583		
		家屋		4,235,930		
		償却資産		1,928,779		
	滞納繰越分			142,947	38.0%	54,319
	計			9,202,239		8,932,425
	国有資産等所在市町村交付金			16,895	100.0%	16,895
	合　　計			9,219,134		8,949,320

1款	市　税	3項	軽自動車税	担当課	市民税課・収税課
軽自動車税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分				当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
軽自動車税	環境性能割			18,552	100.0%	18,552
	種別割	現年課税分		488,325	98.3%	480,024
		内訳	原動機付自転車	11,879		
			軽自動車	445,656		
			小型特殊自動車	13,600		
			二輪の小型自動車	17,190		
		滞納繰越分		12,699	29.0%	3,682
		計		501,024		483,706
	合　　計			519,576		502,258

1款	市　税	4項	市たばこ税	担当課	市民税課・収税課
市たばこ税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
市たばこ税	967,006	100.0%	967,006

1款	市　税	5項	都市計画税	担当課	資産税課・収税課
都市計画税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分			当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
都市計画税	現年課税分		554,905	98.0%	543,806
	内訳	土地	288,277		
		家屋	266,628		
	滞納繰越分		8,753	38.0%	3,326
	合　　計		563,658		547,132

1款	市　税	6項	入湯税	担当課	市民税課・収税課
入湯税				予算書頁	16-17

（単位：千円）

区　　分	当初調定見込額	収　納　率	予　算　額
入湯税	3,750	100.0%	3,750

1款	市税	5項	都市計画税	1目	都市計画税	担当課	財政課
都市計画税						予算書頁	16-17

都市計画税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
区画整理課	中央土地区画整理事業	632,236	217,086
区画整理課	国済寺土地区画整理事業特別会計繰出金	376,056	143,874
道路河川課	原郷上野台線整備事業	1,418,319	44,151
企業経営課	下水道事業会計繰出金	663,495	142,022
合計		3,090,106	**547,133**

1款	市税	6項	入湯税	1目	入湯税	担当課	財政課
入湯税						予算書頁	16-17

入湯税の充当予定事業

（単位：千円）

所属	予算事業名	予算額	充当額
環境衛生課	し尿処理施設運転管理事業	191,564	3,388
深谷消防課	消防署資器材管理事業	25,653	362
合計		217,217	**3,750**

13款	分担金及び負担金	1項	負担金	1目	民生費負担金	担当課	保育課
民生費負担金（保育料）						予算書頁	20-21

（単位：千円）

項目	当初調定見込額	収納率	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減額
保育園保護者負担金（公立）現年分	0	0.0%	0	0	0
保育園保護者負担金（公立）滞納分	103	23.8%	24	33	△ 9
保育園保護者負担金（委託）現年分	0	0.0%	0	0	0
保育園保護者負担金（委託）滞納分	4,570	24.6%	1,124	2,300	△ 1,176
学童保育室保護者負担金現年分	124,737	98.8%	123,240	111,240	12,000
学童保育室保護者負担金滞納分	5,425	33.43%	1,813	1,547	266

14款	使用料及び手数料	1項	使用料	7目	土木使用料	担当課	建築住宅課
住宅使用料						予算書頁	24-25

（単位：千円）

項目	当初調定見込額	収納見込率	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減額	増減率
住宅使用料 現年分	93,921	90.0%	84,529	87,538	△ 3,009	△ 3.4%
住宅使用料 滞納分	1,919	90.0%	1,727	2,174	△ 447	△ 20.6%
駐車場使用料 現年分	8,991	90.0%	8,091	8,356	△ 265	△ 3.2%
駐車場使用料 滞納分	45	90.0%	40	113	△ 73	△ 64.6%
合計	104,876	90.0%	94,387	98,181	△ 3,794	△ 3.9%

14款	使用料及び 手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民税課
徴税手数料						予算書頁	24-25

①窓口分（コンビニ交付を除く。）

項目	単価	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
		件数	金額（単価×件数）	予算額	件数	予算額	件数	予算額	
税務諸証明									
課税（所得）証明書	200円	7,000	1,400,000円		7,000		0		
非課税証明書	200円	960	192,000円		1,200		▲ 240		
営業・所在証明書	200円	60	12,000円		90		▲ 30		
その他市民税関係	200円	10	2,000円		10		0		
評価証明書	200円	6,800	1,360,000円	4,646千円	6,300	4,438千円	500	208千円	4.7%
公課証明書	200円	1,300	260,000円		1,300		0		
住宅用家屋証明書	1,300円	600	780,000円		600		0		
その他資産税関係	200円	400	80,000円		500		▲ 100		
納税証明書	200円	2,800	560,000円		1,890		910		
閲覧									
名寄帳閲覧等	200円	1,900	380,000円	380千円	2,000	400千円	▲ 100	▲ 20千円	▲ 5.0%

②コンビニ交付分

項目	単価	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
		件数	金額（単価×件数）	予算額	件数	予算額	件数	予算額	
税務諸証明									
課税（所得）証明書	150円	3,000	450,000円	630千円	3,000	571千円	0	59千円	10.3%
納税証明書	150円	1,200	180,000円		810		390		

③（①＋②）徴税手数料

項目	単価（コンビニ）	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
		件数	金額	予算額	件数	予算額	件数	予算額	
税務諸証明									
課税（所得）証明書	200（150）円	10,000	1,850,000円		10,000		0		
非課税証明書	200円	960	192,000円		1,200		▲ 240		
営業・所在証明書	200円	60	12,000円		90		▲ 30		
その他市民税関係	200円	10	2,000円		10		0		
評価証明書	200円	6,800	1,360,000円	5,276千円	6,300	5,009千円	500	267千円	5.3%
公課証明書	200円	1,300	260,000円		1,300		0		
住宅用家屋証明書	1,300円	600	780,000円		600		0		
その他資産税関係	200円	400	80,000円		500		▲ 100		
納税証明書	200（150）円	4,000	740,000円		2,700		1,300		
閲覧									
名寄帳閲覧等	200円	1,900	380,000円	380千円	2,000	400千円	▲ 100	▲ 20千円	▲ 5.0%
計				5,656千円		5,409千円		247千円	4.6%

14款	使用料及び手数料	2項	手数料	1目	総務手数料	担当課	市民課
戸籍住民基本台帳手数料						予算書頁	24-25

①窓口分（コンビニ交付を除く）

項目		単価	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
			件数	金額（単価×件数）	予算額	件数	予算額	件数	予算額	
戸籍事項証明										
	戸籍謄抄本	450円	14,364	6,463,800円	17,576千円	13,944	17,117千円	420	459千円	2.7%
	除籍謄抄本	750円	14,520	10,890,000円		14,160		360		
	受理証明等	350円	636	222,600円		636		0		
住民基本台帳										
	住民票	200円	44,616	8,923,200円	9,636千円	45,612	9,768千円	▲ 996	▲ 132千円	▲ 1.4%
	戸籍の附票	200円	2,352	470,400円		2,184		168		
	記載事項証明	200円	1,092	218,400円		924		168		
	閲覧	2,000円	12	24,000円		12		0		
印鑑登録証明										
	印鑑登録証明	200円	29,232	5,846,400円	6,506千円	29,736	6,607千円	▲ 504	▲ 101千円	▲ 1.5%
	印鑑カード再交付	500円	1,320	660,000円		1,320		0		
諸証明										
	諸証明	200円	1,800	360,000円	360千円	1,800	360千円	0	0千円	0.0%

②コンビニ交付分

項目		単価	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
			件数	金額（単価×件数）	予算額（単位・千円）	件数	予算額（単位・千円）	件数	予算額（単位：千円）	
戸籍事項証明										
	戸籍謄抄本	400円	6,156	2,462,400円	2,462千円	5,976	2,390千円	180	72千円	3.0%
住民基本台帳										
	住民票	150円	19,224	2,883,600円	3,105千円	19,548	3,132千円	△ 324	▲ 27千円	△ 0.9%
	戸籍の附票	150円	1,008	151,200円		936		72		
	記載事項証明	150円	468	70,200円		396		72		
印鑑登録証明										
	印鑑登録証明	150円	12,528	1,879,200円	1,879千円	12,744	1,911千円	△ 216	▲ 32千円	△ 1.7%

③（①+②）戸籍住民基本台帳手数料

項目		単価（コンビニ）	令和7年度予算額			令和6年度予算額		前年度比		予算増減率
			件数	金　額	予算額	件数	予算額	件数	予算額	
戸籍事項証明										
	戸籍謄抄本	450(400)円	20,520	8,926,200円	20,038千円	19,920	19,507千円	600	531千円	2.7%
	除籍謄抄本	750円	14,520	10,890,000円		14,160		360		
	受理証明等	350円	636	222,600円		636		0		
住民基本台帳										
	住民票	200(150)円	63,840	11,806,800円	12,741千円	65,160	12,900千円	▲ 1,320	▲ 159千円	▲ 1.2%
	戸籍の附票	200(150)円	3,360	621,600円		3,120		240		
	記載事項証明	200(150)円	1,560	288,600円		1,320		240		
	閲覧	2000円	12	24,000円		12		0		
印鑑登録証明										
	印鑑登録証明	200(150)円	41,760	7,725,600円	8,385千円	42,480	8,518千円	▲ 720	▲ 133千円	▲ 1.6%
	印鑑カード再交付	500円	1,320	660,000円		1,320		0		
諸証明										
	諸証明	200円	1,800	360,000円	360千円	1,800	360千円	0	0千円	0.0%
計					41,524千円		41,285千円		239千円	0.6%

14款	使用料 及び手数料	2項	手数料	6目	消防手数料	担当課	予防課
危険物施設検査手数料						予算書頁	26-27

単位：千円

項目	令和7年度予算額	令和6年度予算額	増減額	増減率
製造所等設置許可申請	282	352	▲70	▲20%
製造所等変更許可申請	1,984	2,330	▲346	▲15%
製造所等設置完成検査申請	141	176	▲35	▲20%
製造所等変更完成検査申請	990	1,204	▲214	▲18%
危険物仮使用承認申請	367	459	▲92	▲20%
危険物仮貯蔵等承認申請	11	11	0	0%
製造所等完成検査前検査申請	33	33	0	0%
火薬類消費許可申請	63	63	0	0%
合計	3,871	4,628	▲757	▲16%

危険物施設検査手数料は、消防法第11条第1項の規定により製造所等を設置しようとする者は、あらかじめ市町村長に許可を受けなければならない。また、製造所等の位置、構造又は設備を変更しようとする者も同様とすることとされており、これらの許可申請に係る審査及び許可に基づく検査手数料である。

19款	繰入金	1項	基金繰入金	3目	まちづくり振興基金繰入金	担当課	財政課
まちづくり振興基金繰入金						予算書頁	38-39

まちづくり振興基金の充当予定事業

市民の連帯の強化及び地域振興のための事業に資するもの

NO	所属	予算事業名 （取り組み内容）	予算額	充当額
1	秘書課	広報ふかや発行事業	35,149	27,252
2	協働推進課	協働のまちづくり推進事業	3,383	2,623
3	自治振興課	自治会活動振興事業	119,626	59,721
4	自治振興課	防犯のまちづくり支援事業	14,945	11,549
5	自治振興課	空き家対策事業	18,064	10,920
6	ガーデンシティふかや推進室	ガーデンシティ推進事業	15,546	12,052
7	ガーデンシティふかや推進室	ふかや緑の王国運営事業	13,636	10,416
8	渋沢栄一政策推進課	渋沢栄一政策推進事業 （(仮称)新紙幣発行1周年記念事業）	21,800	5,737
9	渋沢栄一政策推進課	渋沢栄一政策推進事業 （(仮称)渋沢栄一生誕185年記念イベント）	21,800	3,763
10	渋沢栄一記念館	論語の里施設管理活用事業 （「中の家」主屋内部公開業務）	49,812	23,040
11	農業振興課	特産物PR事業	5,968	4,511
12	商工振興課	商工業活性化支援事業	10,648	8,251
13	商工振興課	商工会議所・商工会補助事業	13,600	10,545
14	商工振興課	中心市街地商業活性化推進事業	6,110	4,737
15	商工振興課	観光物産振興事業	44,936	34,841
16	産業ブランド推進室	工場等立地促進事業	3,330	2,582
合計			398,353	**232,540**

19款	繰入金	1項	基金繰入金	6目	公共施設整備基金繰入金	担当課	財政課
公共施設整備基金繰入金						予算書頁	38-39

公共施設整備基金の充当予定事業

公共施設の整備に要する経費の財源とするもの

NO	予算事業名	充当予定経費	予算額	充当額
1	普通財産処分事務費	岡部B＆G海洋センター解体条件付入札負担金	66,730	66,730
2	深丘園運営事業	火葬炉設備修繕	10,615	10,615
3	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）	こども館新設に伴う備品購入費	75,324	75,324
4	深谷グリーンパーク管理運営事業	深谷グリーンパークパティオ主要構造部緊急修繕設計業務及び緊急修繕工事	69,400	69,400
5	常備消防施設維持管理事業	消防本部温水ヒーター更新工事	14,400	14,400
6	消防通信指令事業	消防指令システム部分改修	69,300	69,300
7	小学校施設整備維持事業	深谷小学校トイレ洋式化改修工事設計業務	11,228	11,228
8	小学校施設整備維持事業	花園小学校特別教室棟外部改修工事、監理業務	59,318	59,318
9	中学校施設整備維持事業	明戸中学校トイレ洋式化改修工事設計業務	10,812	10,812
10	中学校施設整備維持事業	南中学校トイレ洋式化改修工事設計業務	14,477	14,477
11	中学校施設整備維持事業	明戸中学校本校舎ほか外部改修工事、監理業務	57,690	57,690
12	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	新設幼稚園什器備品購入費	37,605	37,605
13	生涯学習センター・公民館管理運営事業	豊里公民館大規模改修工事設計業務	31,038	31,038
14	生涯学習センター・公民館管理運営事業	幡羅公民館内外壁タイル浮き改修工事、監理業務	60,853	60,853
15	市民文化会館整備費	花園アドニス音響設備改修工事、設計業務、監理業務	17,900	17,900
16	図書館管理運営事業	深谷図書館外壁改修工事設計業務	1,100	1,100
17	図書館管理運営事業	深谷図書館エレベーター改修工事設計業務	920	920
18	図書館管理運営事業	深谷図書館トイレ改修工事設計業務	3,300	3,300
合計			612,010	612,010

一般会計（歳出）

1．事業の基本情報

予算事業名	情報発信事業	担当課	秘書課	予算書頁	51

主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト
	主な取組		いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	4	行財政運営の推進
事業概要	市のPRやイメージアップのために、市ホームページ、市公式LINE及びデータ放送などを活用し、市内外に最新の情報を発信する。		

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	02	広報広聴費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・市ホームページ、データ放送の運用など ・市公式LINEの構築	・市ホームページ、市公式LINE及びデータ放送の運用など	・市ホームページ、市公式LINE及びデータ放送の運用など
事業費		7,635	5,620	5,807
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	690	1,080	400
	一般財源	6,945	4,540	5,407

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○深谷市公式LINE（主要プロジェクト関連）

【運用開始日】令和5年12月1日

【機能の概要】
①トーク機能
登録者の希望に沿った市政情報及びイベント情報の配信（セグメント配信）並びに市メール配信サービスの転送
②メニュー機能
各種情報を集約（市ホームページ、オンライン申請、施設予約、防災情報及び子育て情報などに直接アクセスできるようリンクを設定）

【登録者数】
・13，478人（令和7年1月31日時点）

▲ メニュー画面イメージ

1．事業の基本情報

予算事業名	普通財産処分事務費	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	市有地売却に必要な不動産鑑定、測量などを行う。また、公用車売却等で必要となる事務手続きを行う。 売却方法については、予定価格をマイナスに設定した解体条件付き入札（マイナス入札）の手法を含む一般競争入札、又は、官公庁オークション及び県電子入札システム等を利用して実施するものである。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・市有地（皆光園等）、公用車等売却 ・旧新戒文化財倉庫敷地処分（負担金）	・市有地、公用車等売却	・市有地、公用車売却等 ・岡部B＆G海洋センター敷地処分（負担金）
事業費		22,787	4,871	105,431
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	22,787	4,871	76,730
	一般財源			28,701

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○令和7年度実施事業概要（主なもの）
旧岡部B＆G海洋センター敷地処分マイナス入札負担金、旧川本総合支所周辺測量等

○市有地・公用車等売却状況

単位：円

		令和5年度		令和6年度（R7.1現在の見込み）	
		売却件数	売却金額	売却件数	売却金額
市有地	一般競争入札	4	175,562,021	0	0
	先着順	2	18,236,065	0	0
	その他	10	60,202,683	5	15,491,323
計		16	254,000,769	5	15,491,323
公用車	県電子入札システム	4	1,806,200	5	2,350,909
	KSI官公庁オークション	9	989,808	5	719,370
計		13	2,796,008	10	3,070,279

1. 事業の基本情報

予算事業名	車両管理事務費	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	53

主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト
	主な取組		ゼロカーボン・ドライブの推進
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	4	行財政運営の推進
事業概要			公用車の共用化を進め、維持管理に係る経費を集約し、効率的な管理運用を行っていくものである。 また、『ゼロカーボンシティふかや』の実現に向けて、計画的に公用車を環境に配慮した車両に更新するものである。

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	05 財産管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画			・特殊車両を除く公用車の一元的な予算管理 ・環境に配慮した公用車の導入	・特殊車両を除く公用車の一元的な予算管理 ・環境に配慮した公用車の導入
事業費			24,510	21,019
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源		1	100
	一般財源		24,509	20,919

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○公用車の更新台数

	令和6年度		令和7年度（予定）	
	本庁舎	庁舎外施設	本庁舎	庁舎外施設
導入台数	9	0	10	4
削減台数	12	0	12	4
増減数	▲ 3		▲ 2	

○公用車の保有台数等（令和6年度末見込み）

車両保有台数			本庁舎			庁舎外施設（水道以外）		
			100			50		
			HV	EV	その他	HV	EV	その他
車種	通常使用	軽自動車	12	0	38	0	0	37
		乗用車	15	0	17	3	0	0
		貨物（小型）	0	0	12	0	0	2
	特殊	貨物・その他	0	0	6	0	0	8
燃料別		小計	27	0	73	3	0	47

1．事業の基本情報

予算事業名	情報システム・システム基盤運営管理事業	担当課	ICT推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主な取組	市民にやさしいデジタル化の推進			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行政デジタル化の推進		
事業概要	基幹系システム（住民基本台帳、税、福祉、保育等）と、ガバメントクラウドの安定的な運用、業務システム等を整備・運用するもの。また、パソコン・プリンター等のデジタル機器を計画的に調達し、適正な配備を図るとともに、パソコン等運用管理のためのヘルプデスクを設置する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	06 情報管理費
区　分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド運用 ・パソコン運用管理業務		・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド運用 ・パソコン運用管理業務		・全庁的システム（総合行政システム等）及び庁内外ネットワークの運用管理業務 ・県セキュリティクラウド運用 ・パソコン運用管理業務	
事業費		261,187		301,622		708,874	
財源内訳	国庫支出金	27,500		50,061		215,984	
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	233,687		251,561		492,890	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■全庁的システムの運用管理業務
住民基本台帳・税・福祉・保育等の基幹系業務システムや窓口支援システム及びガバメントクラウドの安定的な運用や、グループウェア・人事給与システム・チャットツール等の職員向け内部業務システムの運用管理を行うもの。
なお、令和7年度については、基幹系業務システムを国が示す標準仕様に適合したシステムへの移行と業務システム基盤の更改を行う。

■庁内外ネットワークの運用管理業務
本庁舎ネットワークシステム、外部庁舎ネットワークシステム、インターネットシステムの運用管理を行うもの。

■県セキュリティクラウド運用
埼玉県および県内市町村が、安全にインターネットを利用するためのシステム運用にあたり、負担金を支出するもの。

■パソコン運用管理業務（ヘルプデスク）
パソコン・プリンター等OA機器の台帳管理、パソコン・ネットワーク障害対応、問い合わせ対応などを外部委託するもの。

1. 事業の基本情報

予算事業名	行政情報化推進事業	担当課	ICT推進室	予算書頁	53
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主な取組	市民にやさしいデジタル化の推進			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行政デジタル化の推進		
事業概要	ICTの活用により、市民の利便性の向上と行政運営の効率化を図るため、システム動向の研究・導入を推進する。RPAやAIの活用、オンライン申請の拡充、ペーパーレス化の推進、オープンデータの公開等、行政のデジタル化に関する施策を行う。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	情報管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・ペーパーレス化の推進 ・オープンデータ推進 ・マイナポイント申込支援	・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・ペーパーレス化の推進 ・オープンデータ推進	・ICT活用促進 ・オンライン申請システム運用 ・ペーパーレス化の推進 ・オープンデータ推進
事業費		51,831	29,217	44,688
財源内訳	国庫支出金	24,709		5,242
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	27,122	29,217	39,446

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ICT活用促進
業務の自動化等、効率化を図るICTの導入・活用促進を行うもの。
＜RPAの活用＞
パソコンに関わる作業を自動化するソフトであり、導入課及び適用業務の拡大・OCRとの連携利用を図るもの。なお、令和7年度については、システム標準化に伴いシナリオ修正を行う。
＜OCRの活用＞
申請書等の情報を読み取り、データ化するソフトであり、導入課及び適用業務の拡大・RPAとの連携利用を図るもの。
＜音声テキスト化の活用＞
会議等の音声から文字起こしを行うソフトであり、導入課及び適用業務の拡大を図るもの。
＜生成AIの活用＞
あいさつ文、文章作成、議事録・相談業務の要約、企画立案などの業務補助において、生成AIの活用を図るもの。

■オンライン申請システムの運用
スマートフォンやパソコンなど、インターネットから申請・申込等ができるオンライン申請システムの利用拡大を図るもの。

■ペーパーレス化の推進
各種決裁事務や会議等、これまで紙を基本としてきた従来の仕事のやり方を見直し、ペーパーレス化を推進するもの。

■オープンデータ推進
ふかやマップ及び埼玉県オープンデータサイトで、ダウンロード可能なデータを提供しているもの。
なお、データは複製、加工、頒布ができ、商業利用も可能となっている。

1. 事業の基本情報

予算事業名	企画調整事務費	担当課	企画課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト
	主な取組		渋沢栄一の理念に基づく深谷版SDGsの推進
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	4	行財政運営の推進
事業概要			第2次深谷市総合計画及び深谷市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定及び推進、企業版ふるさと納税制度の活用、深谷版SDGsの推進、政策課題視察研究の実施のほか、市政の総合的な企画及び調整を行うものである。

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・深谷版SDGsの推進 ・一般事務経費	・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・深谷版SDGsの推進 ・一般事務経費	・前期基本計画進行管理 （市民満足度調査実施） ・深谷版SDGsの推進 ・20周年事業の調整 ・一般事務経費
事業費		3,906	5,922	7,920
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	3,906	5,922	7,920

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○第2次深谷市総合計画　後期基本計画の進行管理について
・現行計画である後期基本計画の行政分野別計画の各施策に対して、社会環境の変化と市民ニーズを調査し、成果重視の行政運営を展開する。

○深谷版SDGsの推進
・深谷市SDGs未来都市計画の推進を図る。
・企業や団体、市民が、SDGsに資する具体的な行動を促すための普及啓発活動を行う。

○企業版ふるさと納税の取組について
（制度概要について）
・企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）とは、市の自主財源の確保を図ることができるとともに市の魅力をPRし、認知度の向上につなげることができる取り組み。また、企業が寄附を通じて、地方公共団体が行う地方創生の取組を応援した場合に、税制上の優遇を受けられる仕組みである。最大で寄附額の約9割が軽減され、実質的な企業の負担を約1割まで圧縮することができる。
（対象プロジェクトについて）
・令和5年度から第2次深谷市総合計画後期基本計画に定めた5プロジェクトを対象としている。
（寄附企業獲得について）
・寄附の見込みのある企業を発掘し、寄附の獲得を目指すため、市と寄附企業のマッチング業務を委託の継続。
・PR用パンフレットを作成し、企業に対し、企業版ふるさと納税の概要説明及び寄附依頼を行う。
・寄附をいただいた企業については、代表者と目録贈呈式を行うとともに、市ホームページにて企業の紹介を行う。
（寄附実績について）
・令和5年度は、計15社の企業から3,720万円の寄附を受領した。（うちマッチング経由による実績は4件の企業から820万円）

○深谷市誕生20周年に関する取組について
・渋沢栄一関連イベントと併せて20周年をお祝いする事業を開催する。20周年のPRグッズの作成及び配布を行う。

1．事業の基本情報

予算事業名	移住定住推進事業	担当課	企画課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主な取組		移住希望者のニーズに応じた支援制度の充実
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	1	移住定住の推進
事業概要			子育て世帯の移住を促進し、当市が移住先の選択肢のひとつになるよう、移住希望者のニーズ把握を行うとともに、移住後に場所を選ばず仕事ができる・続けるための支援や、移住希望者に寄り添う相談、関係団体との連携・協力、きめ細やかな支援体制を構築する。

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・移住定住促進事業の実施	・移住定住促進事業の実施	・移住定住促進事業の実施
事業費		1,001	5,910	6,110
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	1,001	5,910	6,110

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

〇移住定住促進事業の実施

第2次深谷市総合計画後期基本計画に位置づけられている『「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト』の推進にあたり、子育て世帯の移住に際しての経済的な負担軽減を図るなど、本市への移住施策を実施する。

〇深谷市移住支援補助制度

1　目的

移住先の候補として検討してもらうため、移住に係る経済的な負担を軽減し、移住しやすい環境整備を図ることを目的として、移住者に対して補助金を交付する。

2　補助内容及び補助対象者

補助項目				補助内容 ※地域通貨で支給	補助対象者
ア	働く	・テレワーク支援		3万ネギー／件	1．深谷市外からの転入者であること 2．深谷市内に住宅を取得していること 3．住宅の取得者又はその配偶者の年齢が40歳未満であること ※ア．申請時に所有する住宅でテレワークを行っていること（テレワーク勤務証明書を提出） ※ウ．新生活支援に関する加算要件 加算①：世帯に18歳未満の子どもがいること（18歳未満の子どもが3人以上いる場合は、3人目の子どもから1人につき1万ネギーを加算） 加算②：埼玉県外からの移住であること（転入1年前までに県内に住所がないことを証明する資料を提出） 加算③：過去に深谷市に住んでいたことが証明できること（直近1年間に深谷市に住所を置いておらず、それ以前に深谷市に住所がある場合など）
イ	住む	・引越費用支援		3万ネギー／件	
ウ	暮らす	・新生活支援			
		加算①	子ども加算	3万ネギー／件 （3人目以降は更に加算あり）	
		加算②	県外加算	3万ネギー／件	
		加算③	Uターン加算	3万ネギー／件	

1. 事業の基本情報

予算事業名	公共施設の在り方検討事業	担当課	公共施設改革推進室	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、公共施設等の多くが老朽化を迎え、施設に係る経費が増加傾向にある中、深谷市公共施設等総合管理計画及び深谷市公共施設適正配置計画に基づき、施設の再編を推進していく事業である。また、質の高い行政サービスを更に推進していくため、指定管理者選定委員会の運営や公共施設予約システムの管理等も行う。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等		・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等		・総合管理計画、適正配置計画総合調整業務 ・指定管理者選定委員会の運営 ・公共施設予約システムの管理等	
事業費		6,271		6,257		12,305	
財源内訳	国庫支出金	6,271					
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	6,271					
	一般財源			6,257		12,305	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○適正配置総合管理計画、適正配置計画総合調整

・再編施設の進捗状況調査を実施し、全市的な視点からの総合調整を実施
・公共施設適正配置計画の推進に向け、進捗状況のヒアリングを毎年度、実施
・公共施設適正配置の啓発活動を継続的に実施

○指定管理者選定事務

[指定管理施設（令和6年度4月1日現在）]

施設分類	子育て支援	スポーツレクリエーション	産業系	市民文化系	保健福祉系	その他	計
施設数	15	20	4	2	1	1	43

○公共施設予約システムの運営管理

・公共施設予約システムの運営保守・更新業務
・総合調整

1．事業の基本情報

予算事業名	シティセールス推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	1,3	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト、「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主な取組		「渋沢栄一＝深谷市」の全国的なイメージの確立、ふかやの魅力を伝える移住体験・プロモーションの実施
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	1	移住定住の推進
事業概要	市のイメージアップ及び知名度向上、市民の郷土愛の醸成等を図り、市のブランドイメージを確立させるため、市内にある地域資源等を活用し、市内外に向けて市の魅力を情報発信するものである。		

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・戦略プランの進行管理 ・渋沢栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等	・戦略プランの進行管理 ・渋沢栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等	・戦略プランの進行管理 ・渋沢栄一関連PR ・移住定住に関する情報発信 ・HPを通じた情報発信　等
事業費		6,742	6,284	6,284
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源		20	20
	一般財源	6,742	6,264	6,264

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■シティプロモーション戦略プランの進行管理
・市の人口減少を抑制し、まちの活性化を図るため、深谷市シティプロモーション戦略プランに基づき、市の強みである農畜産物や優れた行政サービスなどの地域資源を市内外に向けて戦略的にPRする。

■渋沢栄一関連PR
・大河ドラマ主人公や新紙幣の肖像で注目を集める渋沢栄一翁について、この機を逃さぬよう市全体で栄一翁の理念や考え方を関連事業と絡めたシティプロモーションを実施する。実施にあたっては、渋沢栄一政策推進課と連携するとともに、テレビや新聞などの各種メディアを活用し、全国に対して戦略的に広報展開を行う。

■移住定住に関する情報発信
・ふかやに住みたくなる、住み続けたくなるきっかけづくりとして、市への来訪者や移住者の誘致、市民の定住意識の醸成となる活動や情報発信を展開する。

■移住体験会
・移住を検討している方を対象に、深谷に来てもらい、先輩移住者の話を聞き、移住後の生活をイメージしてもらう体験会を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	婚活応援事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主な取組	地域の子育て支援の充実			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	1	移住定住の推進		
事業概要	「出会いの応援」は少子化対策に必要不可欠であると考え、市内の団体等が企画する婚活イベントなどについて、情報共有や支援を実施し、婚活を応援するものである。 また、新婚世帯を経済的に支援するため、結婚新生活支援事業補助金により、住居費（新築・購入・賃借）やリフォーム費用、引越費用の一部を補助する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	07	企画費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援	・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援 ・結婚新生活支援事業補助金	・ふかやえんむすびネットワークの運営 ・SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援 ・結婚新生活支援事業補助金
事業費		330	15,457	15,253
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		10,000	10,000
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	330	5,457	5,253

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふかやえんむすびネットワークの運営

結婚を考えながらも出会いの機会がないという独身者の交流を促進するため、従業員の婚活について積極的な企業・団体や、婚活イベントを実施している企業・団体のネットワークをつくり、出会いの機会の増加を図る。具体的には、市がハブ役となり、婚活イベントなどの情報について、ネットワーク内の周知を図る。

■SAITAMA出会いサポートセンターとの連携および「出張登録相談会」参加者の個別支援

SAITAMA出会いサポートセンターの活用促進を図るため、「出張登録・相談会」を開催する。また、「出張登録・相談会」参加者を対象に、個別パーソナルカラー診断を実施する。

■結婚新生活支援事業補助金

婚姻に伴う新たな生活を経済的に支援するため、住居費（新築・購入・賃借）やリフォーム費用、引越費用の一部を補助する。

対象世帯：夫婦共に39歳以下
　　かつ世帯所得500万円未満

交付上限：夫婦共に29歳以下　60万円
　　39歳以下　30万円

1. 事業の基本情報

予算事業名	イメージキャラクター活用推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	1	移住定住の推進		
事業概要	市のイメージアップ及び知名度向上のため、全国的に知名度の高いイメージキャラクターふっかちゃんを活用し、市内外へのイベント出動やキャラクターデザインの各種グッズへの使用承認、SNSによる情報発信等により、市のPRを推進するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	07 企画費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・市内外へのイベント出動 ・グッズデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNSを通じた情報発信　等		・市内外へのイベント出動 ・グッズデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNSを通じた情報発信　等		・市内外へのイベント出動 ・グッズデザイン使用承認 ・着ぐるみの貸出許可 ・SNSを通じた情報発信　等	
事業費		7,225		10,272		10,619	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	1,140		560		560	
	一般財源	6,085		9,712		10,059	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ふっかちゃんの市内外へのイベント出動
・イメージキャラクターふっかちゃんを通して、市の魅力が広く多くの人に認識されるよう、市内外のイベントに出動し、ふかやのPRを行う。

■ふっかちゃんグッズのデザイン使用承認
・ふっかちゃんのデザインを使用したグッズについて、キャラクターのブランドイメージを守るために、使用申請に基づき、デザインが適切に使用されているか確認し、承認する。

■ふっかちゃん着ぐるみ貸出許可
・市民や団体・企業などへふっかちゃんの着ぐるみを貸し出すにあたり、キャラクターのブランドイメージを守るために、貸出申請に基づき、着ぐるみが適切に利用されるか確認し、許可する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	協働のまちづくり推進事業	担当課	協働推進課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	2	市民との協働・交流の推進		
事業概要	市民の事業への参加や協働が活発に行われるよう、協働に関する考え方等を周知するとともに、市民活動に関わる情報の発信や人と活動のマッチングを推進する。また、協働の基礎となる市民活動について支援を行い、活性化を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 地域振興費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用推進 ・市民活動発表の場の提供 ・地域間交流事業		・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用推進 ・市民活動発表の場の提供 ・地域間交流事業		・クラウドファンディング活用支援 ・市民活動サポートセンターの運営 ・市民協働セミナーの実施 ・人材バンク活用推進 ・市民活動発表の場の提供 ・地域間交流事業	
事業費		2,696		3,354		3,383	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	2,349		2,826		2,623	
	一般財源	347		528		760	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■クラウドファンディング活用支援

市民活動団体等が、クラウドファンディングを活用して事業資金を集める際、クラウドファンディング利用手数料の一部を支援する。

■市民活動サポートセンターの運営

市民活動の活性化を図るため、市民活動団体をサポートする窓口（市民活動サポートセンター）を設置し、会議室等の貸し出しや情報発信を行う。

■市民協働セミナーの実施

市民協働の推進に関わるセミナーを実施する。

■人材バンク活用促進

人材バンクの活用を促進するため、登録者を動画等で紹介するホームページ『技活サイト』を運営し、動画等を見て興味を持ったかたと登録者をマッチングする。

■市民活動PR等のためのサイト運営

ホームページ「深活サイト」を運営し、市民活動のPR等を実施する。

①地域貢献活動

②市に関するフリー素材

③市民による投稿

■地域間交流事業

市と友好都市の交流を推進する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	自治会活動振興事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	2	市民の絆が深まるまちづくり		
	小項目	1	地域コミュニティの推進		
事業概要	自治会との連絡調整や各種補助金の交付を行うことを通じて、自治会運営及びコミュニティ活動を円滑にするとともに、地域コミュニティの一層の醸成を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 地域振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付	・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付	・自治会長報償費 ・自治会に対する補助金 ・広報配布、環境美化等依頼 ・山車屋台の改修に対する補助金交付
事業費		118,776	108,213	119,626
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	3,700		7,400
	地方債			
	その他特定財源	82,206	80,957	64,722
	一般財源	32,870	27,256	47,504

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

年度	自治会館建設事業補助金		自治会館改修事業補助金		自治会掲示板設置事業補助金		自治会掲示板改修事業補助金	
令和５年度決算	7,500千円	1 件	13,444千円	28 件	100千円	1 件	325千円	9 件
令和６年度予算	0千円	0 件	5,999千円	13 件	550千円	3 件	141千円	5 件
令和７年度予算	15,000千円	2 件	4,684千円	12 件	0千円	0 件	152千円	6 件

年度	火の見やぐら解体撤去等補助金		自治会館空調設備工事事業補助金		危険木伐採事業補助金	
令和５年度決算	264千円	1 件	1,814千円	10 件	437千円	5 件
令和６年度予算	170千円	1 件	3,471千円	18 件	800千円	8 件
令和７年度予算	400千円	1 件	3,345千円	14 件	1,015千円	11 件

年度	山車等補修事業補助金		コミュニティ事業補助金		合計	
令和５年度決算	1,299千円	4 件	5,000千円	2 件	30,183千円	61 件
令和６年度予算	1,946千円	5 件	5,000千円	2 件	18,077千円	55 件
令和７年度予算	603千円	3 件	5,000千円	2 件	30,199千円	51 件

1. 事業の基本情報

予算事業名	防犯のまちづくり支援事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進		
事業概要	防犯のまちづくりを推進するため、関係団体と連携し、防犯パトロール活動等を実施するなど、周知啓発を通じて、防犯意識の向上を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 地域振興費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与		・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与		・「ふかや防犯協力店」の普及促進 ・防犯パトロール活動への支援 ・防犯関係団体等への負担金 ・防犯カメラの維持管理 ・詐欺被害防止機能付電話の貸与 ・住宅等防犯対策補助金	
事業費		17,511		9,300		14,945	
財源内訳	国庫支出金	58		40		40	
	県支出金	1,046		1,000			
	地方債						
	その他特定財源	12		10		11,559	
	一般財源	16,395		8,250		3,346	

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■地域における防犯活動の普及促進
子どもや女性の安全を守るための「ふかや防犯協力店」の普及促進を市内事業所等の協力により実施している。
また深谷市防犯協会、寄居地域安全防犯協会、深谷警察署及び寄居警察署といった関係機関と連携のうえ、防犯パトロールで使用する車両の貸与や防犯グッズの配布などを行っている。こうした活動を積極的に推進することにより、地域における防犯活動の普及促進を図る。
◇自主防犯団体数（令和7年1月 137団体）◇ふかや防犯協力店（令和7年1月 300事業所）
◇ふかや見守りカメラ（令和7年1月　98事業所）

■防犯協会・暴力排除推進協議会への負担金
犯罪や事故等、また暴力のない明るく住みよい地域づくりのために防犯協会と暴力排除推進協議会に負担金を支出する。
【令和7年度負担金予算額】
◇深谷市防犯協会（3,705,000円）◇寄居地域安全防犯協会（950,000円）
◇深谷市暴力排除推進協議会（380,000円）◇寄居地区暴力排除推進協議会（190,000円）

■詐欺被害防止機能付電話の無償貸与
還付金詐欺などをはじめとする特殊詐欺の特徴のひとつに固定電話に架電し、言葉巧みに高齢者等を騙す詐欺行為がある。その未然防止を目的として、令和4年度から開始した詐欺被害防止機能付電話を無償で貸与していく。貸与予定台数200台。
R7年度から県支出金の期間が終了したため、市単独事業として実施。

■深谷市住宅等防犯対策補助金
侵入盗などの犯罪被害を未然に防止するため、防犯カメラやモニター付きインターホンなどを設置した日中等に、65歳以上の高齢者のみとなる世帯を対象に、購入・設置費用の1／2を地域通貨ネギーで補助するもの（上限10,000ネギー）。 予算600万円
[参考]R6　12月補正　100万円

1. 事業の基本情報

予算事業名	空き家対策事業	担当課	自治振興課	予算書頁	55

主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主な取組		深谷の特色を生かした移住策の推進
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり
	小項目	3	防犯・空き家対策の推進
事業概要	第2次深谷市空家等対策計画に基づき、空き家対策を総合かつ計画的に推進するため、各種施策を実施する。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	08 地域振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・空家等対策審議会の開催 ・空き家対策相談員業務 ・空き家対策啓発 ・空き家除却等補助金の交付 ・特定空家等の行政代執行	・空家等対策審議会の開催 ・空き家対策相談員業務 ・空き家対策啓発 ・空き家除却等補助金の交付	・空家等対策審議会の開催 ・空き家対策相談員業務 ・空き家対策啓発 ・空き家除却等補助金の交付 ・財産管理制度の活用
事業費		11,719	14,281	18,064
財源内訳	国庫支出金	3,046	3,000	3,980
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			10,920
	一般財源	8,673	11,281	3,164

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

自治会による空き家実態調査結果　単位：軒

	危険(A)	やや危険(B)	危険でない(C)	全体軒数
R3	75	165	1,257	1,497
R4	75	159	1,322	1,556
R5	75	142	1,408	1,625

空き家解消数　単位：軒

	解体等	入居等	合計
R3	81	87	168
R4	57	104	161
R5	66	111	177

空き家対策補助制度一覧

	補助制度	補助上限額	件数	補助率	対象者	概要
継続	危険空家等除却補助金	30万円 (80万円)	10 (4)	4/5	空き家所有者 (低所得者)	危険性のある空き家（不良住宅）の所有者に対し、除却費用の一部を補助
継続	無接道敷地内の空家等除却補助金	50万円	2	1/2	空き家隣接地（接道側）の所有者	無接道敷地で単独での活用が困難な空き家を購入し、除却する当該空家等の隣接地の所有者に対し、除却費用の一部を補助
継続	移住促進農地付き空家等改修補助金	80万円	1	1/2	空き家所有者等	市外からの移住者が、市内の農地を所有又は賃借し農業を営む場合に、居住する空き家の改修費用の一部を補助
新規 R7～	空き家利活用補助金	200万円	1	2/3	空き家所有者等	地域活性化を目的とする施設とするために行う空き家の改修費用の一部を補助

財産管理制度の活用（令和7年度～）

相続人不存在の空き家等について、空き家法に基づき市が財産管理人選任申立てを行うことにより、市場での流通や除却等を促進し、空き家の解消を目指す。

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一政策推進事業	担当課	渋沢栄一政策推進課	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主な取組	未来を切り拓く人材をつくる渋沢栄一ひとづくりカレッジの推進、「渋沢栄一＝深谷市」の全国的なイメージの確立			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	4	渋沢栄一の顕彰と精神の継承		
事業概要	渋沢栄一の精神を継承するため、「渋沢栄一ひとづくりカレッジ」を通じて、未来を切り拓く企業人材の育成や企業同士の交流・連携に取り組む。また、渋沢栄一が肖像の一万円札の発行を機に、生誕地である深谷市を全国へ広く情報発信するとともに、市民のシビックプライドを醸成し、渋沢栄一を核とした地域の活性化を図る。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・渋沢栄一ひとづくりカレッジ ・渋沢栄一関連施設回遊策 ・渋沢栄一ゆかりの団体との連携 ・新一万円札発行を契機とした渋沢栄一のプロモーション	・新一万円札発行を契機とした渋沢栄一のプロモーション ・渋沢栄一ひとづくりカレッジ ・渋沢栄一関連施設回遊策 ・渋沢栄一ゆかりの団体との連携	・新紙幣発行1周年記念事業 ・渋沢栄一生誕185年記念事業 ・渋沢栄一ひとづくりカレッジ ・渋沢栄一ゆかりの団体との連携
事業費		19,591	29,719	21,800
財源内訳	国庫支出金	4,165	9,450	
	県支出金	3,000		
	地方債			
	その他特定財源	3,733	133	9,717
	一般財源	8,693	20,136	12,083

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■新紙幣発行1周年、渋沢栄一生誕185年を記念した事業の実施

○（仮称）新紙幣発行1周年記念　ビアフェス in 深谷
・市民とともに一万円札発行1周年をお祝いし、一万円札を通した地域の活性化を図る
○（仮称）新紙幣発行1周年記念　お札サミット2025 in 深谷
・紙幣発行1周年にあわせ、紙幣関連の企業・団体が集まり紙幣を通した連携の強化を図る
○（仮称）渋沢栄一生誕185年記念イベント
・渋沢月間である11月に合わせて渋沢栄一生誕185年を祝うイベントを展開する

■渋沢栄一の精神を継承するひとづくりを通した交流の輪を深谷から埼玉、全国へ

○渋沢栄一ひとづくりカレッジ
・中小企業の経営者や経営者を目指す人たちが深谷に集い、経営人材の育成や企業の知恵などを学ぶカレッジ等の開催
・小学生を対象に経済の仕組みや論語を学ぶことができる深谷版キッザニア「おしごとフェスタ」の実施
・高校生を対象に起業家精神を育成する「アントレプレナーシッププログラム」の実施
・渋沢月間である11月に合わせて「渋沢栄一ひとづくりフォーラム2025」の開催
・栄一翁ゆかりの企業や団体等と連携した事業の実施

渋沢栄一ひとづくりカレッジ

1. 事業の基本情報

予算事業名	渋沢栄一顕彰事業	担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主な取組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	4	渋沢栄一の顕彰と精神の継承		
事業概要	・渋沢栄一ゆかりの偉人顕彰に関する常設展示・企画展示の実施および調査、研究の推進。 ・渋沢栄一を学ぶ学習事業の推進。 ・「渋沢栄一翁と論語の里」ガイドボランティアの活用と事業支援の推進。 ・渋沢栄一ゆかりの「論語の里」や史跡等、文化資源を活用した事業の実施。 ・渋沢栄一に関する積極的な情報発信。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	09	地域文化振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備	論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備	論語の里めぐり用アプリの保守 渋沢栄一アンドロイドの運用保守 ボランティアガイドの活動支援 「栄一塾」の開催 収蔵資料の修復 展示用備品の整備
事業費		61,109	64,902	70,922
財源内訳	国庫支出金	1,250		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	6,602	4,843	4,809
	一般財源	53,257	60,059	66,113

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎資料室来館者数（単位:人）

	令和5年度	令和6年度（見込）	令和7年度（想定）
来館者数	88,655	156,000	140,000

◎企画展見学者数（単位:人） ※資料室来館者数を一部再掲

	令和5年度	令和6年度（一部見込）	令和7年度（想定）
展示内容 展示期間 見学者数	「『中の家』を継いだ人々」 令和5年4月1日～4月23日 3,045	「渋沢栄一と書」 令和6年4月1日～6月9日 25,367	「渋沢栄一と蚕糸業」 （令和7年4月～6月） (35,000)
	書画から見よう 栄一と惇忠 （県博と共催）4月26日～6月25日 15,041	「ふるさとに残る渋沢栄一の肖像」 6月11日～11月17日 85,380	「新一万円札発行1周年記念企画展」 （令和7年6月～10月） (45,000)
	収蔵品展 6月27日～9月27日 19,331	「収蔵品展」 11月19日～令和7年3月10日 (35,000)	企画展「渋沢栄一と尾高惇忠」 （令和7年10月～令和8年2月） (40,000)
	「『中の家』主屋と渋沢栄一家の人々」 9月29日～令和6年1月24日 32,850	「渋沢栄一と蚕糸業（案）」 （令和7年3月～3月） (10,000)	企画展示「収蔵品展」 （令和8年2月～3月） (20,000)
	「渋沢栄一と書」 令和6年1月26日～3月31日 18,388		

◎渋沢栄一翁顕彰事業参加数（単位:人）

	令和5年度	令和6年度	令和7年度(想定)
栄一塾	128（延数） 講座3回、バスツアー1回	147（延数） 講座3回、バスツアー1回	140（延数） 講座3回、バスツアー1回

※(　　)は想定を記載

1. 事業の基本情報

予算事業名	男女共同参画推進事業	担当課	人権政策課	予算書頁	57

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	1	一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり
	小項目	2	男女共同参画の推進
事業概要	男女共同参画社会の形成を促進するため、女性の活躍や、ワーク・ライフ・バランス等に関する講座の開催や情報発信を行う。 また、配偶者等からの暴力防止のため、相談体制の充実や被害者の状況に応じた支援を行う。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	10	男女共同参画推進費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理	・男女共同参画に向けた意識啓発 ・女性の職業生活における支援 ・事業所に対する支援 ・相談事業 ・男女共同参画プランの進捗管理
事業費		3,965	3,884	4,816
財源内訳	国庫支出金	1,037	1,060	1,020
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,928	2,824	3,796

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆主要事業

1　男女共同参画推進に向けた意識啓発
- 市民向け講座等の開催
- 情報の発信
- 女性の就職支援のための講座等の開催

2　女性の職業生活における支援
- 女性活躍支援セミナーの開催

3　事業所に対する支援
- 女性活躍等推進事業所認証制度
- 男女共同参画推進員の設置及び活用
- 事業所向けセミナー等による啓発

4　相談事業
- 女性の悩み相談室の開催
- ＤＶ相談の実施

	令和３年度	令和４年度	令和５年度
ＤＶ相談件数	79	57	62

5　男女共同参画プランの進捗管理
- 男女共同参画会議の開催
- 男女共同参画プランの進捗状況の管理

○男女共同参画講座等の開催

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度見込み	令和７年度予定
開催件数（日数）	7(11)	8(12)	8(10)	8(10)	8(10)
参加者人数	157	155	200	160	160

○男女共同参画推進員設置事業所数

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度(R7.1.1現在)
事業所数	101	99	110	140	149

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災施設整備維持事業	担当課	総務防災課	予算書頁	57
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	平時より、防災倉庫の管理並びに災害対応に必要な資機材、食料等の管理及び購入等を行い、災害に備える。 また、市民に対し情報を周知・伝達するため、防災行政無線の維持管理等を実施する。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 災害対策費
区　分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・避難情報等架電サービスの導入 ・防災行政無線移設 ・IP無線機購入 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守管理		・防災行政無線移設 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守管理		・県衛星系防災行政無線再整備工事負担金 ・Jアラートアンテナ設置工事 ・防災倉庫の保守管理 ・防災行政無線の保守管理	
事業費		42,108		36,907		50,227	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債					13,800	
	その他特定財源	111		111		111	
	一般財源	41,997		36,796		36,316	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1　県衛星系防災行政無線再整備工事負担金＜臨時＞

県衛星系防災行政無線については、災害時等における通信の確保を目的として、県と県内市町村において一体的に整備しているところである。今回、現行の衛星系防災行政無線の設備老朽化と、衛星通信ネットワークの次世代システムへの移行に伴い、県と県内市町村の衛星系防災行政無線の再整備工事を県が実施し、市町村が負担金を支出するものである。

なお、再整備工事の負担割合は県と市町村で1/2ずつ、本市において1,200万円を負担する。

2　Jアラートアンテナ設置工事＜臨時＞

Jアラートの通信については、県衛星系防災行政無線のアンテナにおいて、県衛星系の通信と、Jアラートの通信の両方を行っているが、通信の安定性の確保のため、国からそれぞれ分離したアンテナ通信を行うよう通知があったことから、Jアラートのアンテナ設置を新たに行うものである。

3　防災倉庫の保守管理＜継続＞

備蓄食料や飲料水等の災害備蓄品について、ローリングストック方式による入れ替え等を行い、平時から安定した確保に努める。

4　防災行政無線の保守点検管理＜継続＞

防災行政無線は、緊急地震速報や、弾道ミサイル攻撃に関する情報などの緊急情報を市民に伝達する設備であり、確実に動作するようにしておかなければならず、万一、災害や危機事案が発生し不具合が生じた際には、速やかに機器を復旧・稼働させる必要があるため、保守点検管理を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	防災機能強化事業	担当課	総務防災課	予算書頁	59
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	防災対策の充実のため、地域住民を対象として、自主防災会の設立、育成を図る。 また、総合防災訓練や自主防災会の訓練等を通じて、防災意識及び防災知識の向上を図る。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	01 総務管理費	目	11 災害対策費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士資格取得の補助	・自主防災組織の育成 ・総合防災訓練 ・職員研修の実施 ・防災啓発活動の実施 ・防災士の育成
事業費		6,544	10,813	14,247
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	26	115	170
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	6,518	10,698	14,077

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1　自主防災会等の取組支援
（1）自主防災組織の設立促進（結成数：163、結成率：86％（令和6年12月末現在））＜継続＞
　・防災講演会等を開催し、自主防災組織の必要性を啓発し、設立を促進する
　・新規設立組織を対象に防災資機材の購入費を補助
（2）自治会、自主防災組織等の活動支援＜継続＞
　・自治会、自主防災組織等の防災訓練や防災講座等の開催を支援
　・支会単位の防災訓練を実施
（3）地域防災リーダーの育成＜新規＞
　・日本防災士機構から防災士養成研修実施機関の認証を受け、市が自前で防災士研修講座や試験を実施することで、防災士資格取得者の増加をより一層推進する。
　・防災士資格取得者が地域の防災リーダーとして活躍するため、（仮称）防災士連絡会を設置し、研修や訓練等を行うことで、防災士のスキルアップを図る。

2　総合防災訓練の実施＜継続＞
（1）防災関係機関、市民、事業所等との連携のもと総合的な防災訓練の実施
（2）総合防災訓練の一環として、緊急地震速報訓練放送にあわせ、地震から身を守る安全行動訓練（シェイクアウト訓練）を実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	行政サービスセンター運営事業	担当課	市民課	予算書頁	61
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	・平成23年7月　キララ上柴行政サービスセンター開設 ・平成24年10月　深谷市パスポートセンター開設 戸籍謄抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等の発行事務、市税の収納事務、また、パスポート（旅券）の申請・交付事務をスムーズに行い、市民の利便性の向上を図っている。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	14	行政サービスセンター費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務	・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務	・証明交付事務（戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書、課税証明書等） ・市税収納事務 ・旅券申請、交付事務
事業費		5,120	7,040	11,028
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	1,741	1,736	2,085
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	3,379	5,304	8,943

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

種類別取扱件数　　（単位：件）

＊キララ上柴行政サービスセンター：証明発行、市税収納事務　（ ）内証明無料件数

種類		令和3年度		月平均	令和4年度		月平均	令和5年度		月平均
証明	市民課関係	22,162	(6)	1,847	20,133	(5)	1,678	16,828	(4)	1,402
	税関係	3,816	(703)	318	3,578	(764)	298	2,967	(676)	247
市税収納		3,182		265	3,162		264	3,059		255

＊深谷市パスポートセンター：旅券申請、交付事務

種類		令和3年度	月平均	令和4年度	月平均	令和5年度	月平均
旅券	申請	350	29	1,145	95	2,364	197
	交付	346	29	1,066	89	2344	195

＊月平均件数欄は、小数点第1位を四捨五入した値である。

1. 事業の基本情報

予算事業名	戸籍住民基本台帳整備管理事務費	担当課	市民課	予算書頁	63
主要プロジェクト	プロジェクト名	4	行政デジタル化推進プロジェクト		
	主な取組	いつでも・どこでもつながることができるスマートな市役所の実現			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	3	行財政運営の推進		
事業概要	戸籍謄・抄本、住民票の写し、印鑑登録証明書等の発行及び転入・転出等の異動処理並びに各種戸籍の届出（出生届、婚姻届、離婚届、転籍届、死亡届、養子縁組届、入籍届等）等の事務をスムーズに行い、来庁者（市民等）に対する市民サービスの提供を念頭におくとともに、正確で迅速な業務の執行を図っている。平成28年2月よりマイナンバーカードの交付を行っている。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02 総務費	項	03 戸籍住民基本台帳費	目	01 戸籍住民基本台帳費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付	戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付	戸籍謄・抄本、住民票、、印鑑証明等の発行、住民異動処理、戸籍届出、マイナンバーカード交付
事業費		151,112	181,763	160,252
財源内訳	国庫支出金	89,635	23,311	51,052
	県支出金	178	204	181
	地方債			
	その他特定財源	43,086	41,315	41,554
	一般財源	18,213	116,933	67,465

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■ 各種証明書の発行

戸籍謄・抄本（全部・個人事項証明書）、住民票の写し、印鑑登録証明書等の発行

■ 住民異動

転入、転出及び転居等の異動手続きに関する処理

■ 戸籍届出

出生、婚姻、離婚、転籍、死亡、養子縁組及び入籍等　各種戸籍届出手続きに関する処理

■ マイナンバーカード交付

マイナンバーカード交付手続きに関する処理
※マイナンバーカード出張申請受付サポート
（後期基本計画主要プロジェクト・行政デジタル化推進プロジェクト）

1. 事業の基本情報

予算事業名	参議院議員選挙事務費	担当課	選挙管理委員会	予算書頁	65

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり
	小項目	4	行財政運営の推進
事業概要	本事業は、令和7年7月28日任期満了に伴う参議院議員通常選挙執行に係る経費である。		

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	06	参議院議員選挙費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画				参議院議員通常選挙の執行
事業費				61,118
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			60,384
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			734

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

令和４年７月１０日執行　参議院議員通常選挙の状況

期日前	投票所数	5箇所
	事務従事者数	延べ228人
当　日	投票所数	31箇所
	事務従事者数	延べ302人
開　票	開票所数	１箇所
	事務従事者数	138人
うち派遣職員数		延べ198人

（選挙区選出）

当日有権者数	118,547人
投票者数	52,080人
投票率	43.93%

1. 事業の基本情報

予算事業名	市長選挙費	担当課	選挙管理委員会	予算書頁	67
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、令和8年2月11日任期満了に伴う深谷市長選挙執行に係る経費である。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	02	総務費	項	04	選挙費	目	08	市長選挙費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画				深谷市長選挙の執行
事業費				58,526
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			58,526

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【参考資料】

令和４年１月２３日執行　深谷市長選挙　　無投票

平成３０年１月２８日執行　深谷市長選挙の状況

期日前	投票所数	5箇所
	事務従事者数	延べ157人
当　日	投票所数	31箇所
	事務従事者数	延べ275人
開　票	開票所数	１箇所
	事務従事者数	139人
うち派遣職員数		延べ166人

当日有権者数	118,718人
投票者数	47,787人
投票率	40.25%

1. 事業の基本情報

予算事業名	民生委員児童委員協議会運営事業	担当課	福祉政策課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	民生委員法及び児童福祉法に基づき、厚生労働大臣から委嘱される民生委員・児童委員の活動支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・民生委員児童委員協議会へ補助金交付	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付	・民生委員児童委員協議会へ補助金交付 ・改選に伴う推薦会の開催及び委嘱状、感謝状伝達式の開催
事業費		33,537	35,326	36,390
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	17,583	17,998	17,998
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	15,954	17,328	18,392

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【民生委員協議会】

民生委員は、都道府県知事が市町村長の意見をきいて定める区域ごとに、民生委員協議会を組織しなければならない。（民生委員法第２０条）

【民生委員・児童委員の活動内容】

- さまざまな相談に応じ、福祉サービスや専門機関へのつなぎ役
- 高齢者等の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけ活動など
- 民生委員・児童委員協議会の定例会への参加
- 民生委員・児童委員活動の向上のために開催される研修会等への参加
- 行政機関や社会福祉協議会等の業務や事業への協力・参加

令和5年度　民生委員（児童委員）の活動状況

○分野別相談・支援件数　　単位：件

区分	内容別相談件数				
	高齢者に関すること	障害者に関すること	子どもに関すること	その他	合計
民生委員	2,375（70.5%）	83（2.5%）	563（16.7%）	348（10.3%）	3,369
主任児童委員（再掲）	3	0	51	2	56

○その他の活動件数　　単位：件

区分	内容別活動件数						
	調査・実態把握	行事・事業、会議への参加・協力	地域福祉活動・自主活動	民児協運営・研修	証明事務	要保護児童の発見	合計
民生委員	1,064（4.2%）	4,641（18.4%）	10,924（43.4%）	8,375（33.2%）	186（0.7%）	5（0.1%）	25,195
主任児童委員（再掲）	13	542	932	959	0	0	2,446

1. 事業の基本情報

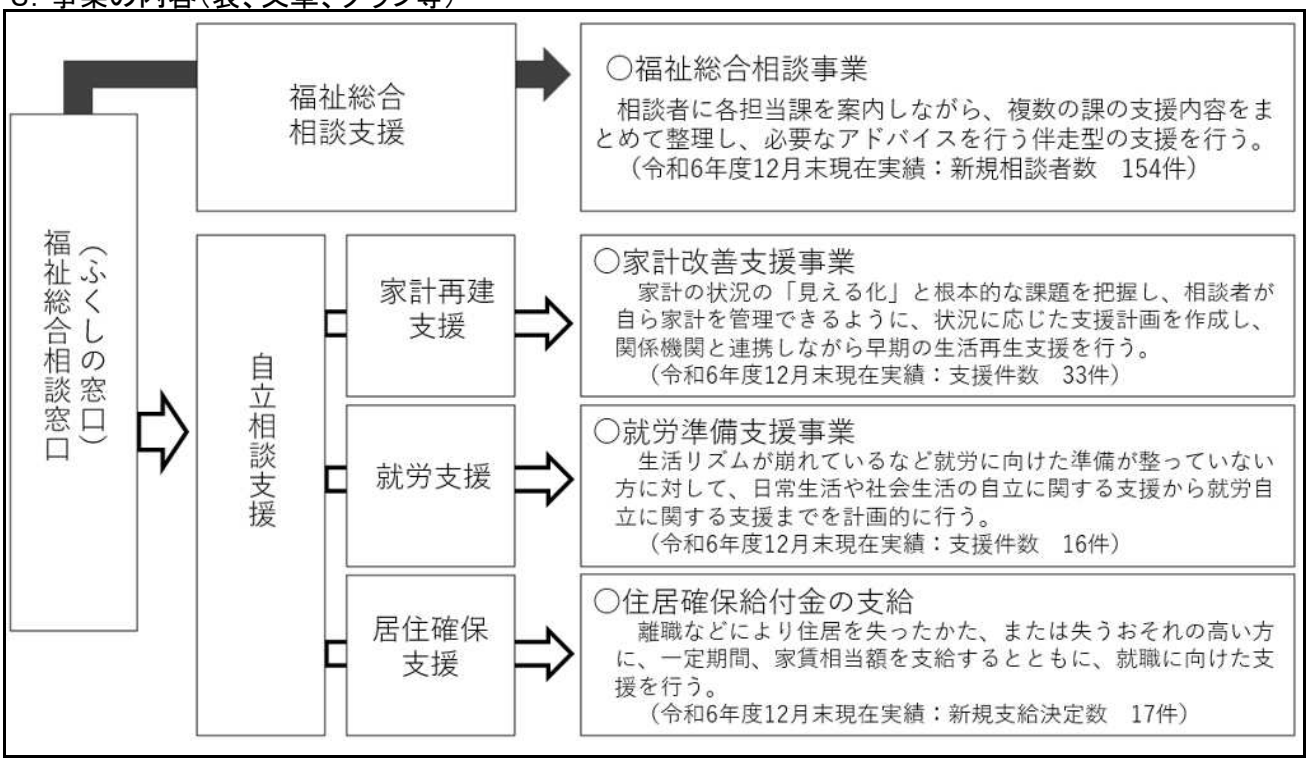
予算事業名	福祉総合相談事業	担当課	福祉政策課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	複合的な課題を抱え、どこに相談してよいかわからない市民に対し、関係機関等と相談者をつなぐ「ふくしの窓口」を設置し、課題の解決に向けて、福祉サービスのコーディネートを行いながら、伴走型の支援を行う。 また、自立相談支援事業について、生活困窮者からの相談を受けて、どのような支援が必要かを相談者と一緒に考え、具体的な支援プランを作成し、寄り添いながら自立に向けた支援を行う。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		（令和6年度新事業のため、令和5年度決算はなし）		・「深谷市福祉総合相談窓口」の設置、運営、管理 ・自立相談支援事業 ・子どもの学習、生活支援事業		・「深谷市福祉総合相談窓口」の設置、運営、管理 ・自立相談支援事業 ・子どもの学習、生活支援事業	
事業費				62,116		64,713	
財源内訳	国庫支出金			30,191		31,581	
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源			31,925		33,132	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	障害者支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、障害者総合支援法及び児童福祉法に基づき、個々の障害程度や勘案すべき事項を踏まえ、各種サービスの提供を行う。サービス種類は下記のとおり。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		3,958,868	4,327,755	4,978,370
財源内訳	国庫支出金	1,990,782	2,158,563	2,482,430
	県支出金	994,197	1,079,281	1,241,214
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	973,889	1,089,911	1,254,726

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

事業費のうち扶助費のみ抜粋　（単位：千円）

サービス種類	サービス名	内容	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
訪問系サービス	居宅介護	居宅で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	224,037	272,606
	重度訪問介護	重度の障害があり常に介護を必要とする人に、自宅で入浴・排泄・食事の介護、外出時における移動支援などを総合的に行う。		
	同行援護	視覚障害により、移動に著しい困難を有する人に、外出に必要な情報の提供、移動の援護等の外出支援を行う。		
	行動援護	知的障害又は精神障害により行動が困難で常に介護が必要な人が行動するときに、危険を回避するために必要な支援を行う。		
日中活動系サービス	生活介護	常に介護を必要とする人に、施設において昼間、入浴・排泄・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供する。	2,466,103	2,704,101
	自立訓練（生活訓練）	知的障害又は精神障害を有する障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、生活能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	自立訓練（機能訓練）	身体障害者に、自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能の向上のために必要な訓練を行う。		
	宿泊型自立訓練	知的障害又は精神障害を有する障害者に、居室その他の設備を利用させるとともに、家事等の日常生活能力を向上させるため、生活等の支援を行う。		
	就労継続支援A型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（雇用型）		
	就労継続支援B型	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。（非雇用型）		
	就労移行支援	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。		
	就労定着支援	職場に定着できるように、一定期間、医療機関との連絡調整、就労を伴う生活面の課題に対する相談等を就職先の事業所や自宅を訪問するなどして支援する。		
施設入所支援		施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排泄・食事の介護等を行う。		
障害児通所支援	児童発達支援	未就学の障害児について日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の付与、集団生活への適応訓練その他必要な支援を行う。	722,689	947,953
	放課後等デイサービス	学校就学中の障害児等について、放課後や学校の休業日に、事業所に通わせ、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進その他必要な支援を行う。		
	障害児計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害児について、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。		
計画相談支援	計画相談支援	障害福祉サービス等を申請した障害者に、サービス等利用計画の作成及び支給決定後のサービス等利用計画の見直し（モニタリング）等を行う。	54,487	72,590
短期入所		居宅で介護する人が病気の場合などに、施設で入浴・排泄・食事の介護等を行う。	54,253	74,143
療養介護		医療と常時介護を必要とする人に、医療機関で機能訓練、療養上の管理、看護、介護及び日常生活の支援を行う。	19,688	20,207
居宅系サービス	共同生活援助（グループホーム）	共同生活を行う住居で、相談や日常生活上の援助を行う。	698,327	784,347
その他			77,545	88,916
計			4,317,129	4,964,863

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域生活支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	障害者総合支援法に基づく市町村実施事業として、障害者がその有する能力及び適性に応じ、自立して日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な事業を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		126,957	137,775	152,991
財源内訳	国庫支出金	27,442	29,142	31,796
	県支出金	13,843	14,856	16,012
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	85,672	93,777	105,183

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

（単位：千円）

事業名	内容	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
理解促進研修・啓発事業	障害者等に対する理解を深めるために研修や啓発活動を行う。	140	382
自発的活動支援事業	障害者や、その家族、地域住民等による自発的な取り組みを支援する。	444	444
相談支援事業	障害者等からの相談対応、必要な情報の提供や権利擁護のための援助等を行う。	44,552	41,449
成年後見人制度利用支援事業	成年後見人報酬・成年後見人制度申立諸経費の助成を行う。	3,280	3,702
地域活動支援センター事業	障害者に創作活動、生産活動または社会交流の機会を提供する。	10,687	11,021
意思疎通支援事業	手話通訳者や要約筆記者の派遣を行う。	6,048	6,019
日常生活用具給付等事業	日常生活の便宜を図るための自立生活支援用具等の日常生活用具の給付を行う。 ※令和7年度よりストマ装具の基準額を引き上げ	33,060	44,371
移動支援事業	外出及び余暇活動等の社会参加のための外出の際の移動を支援する。	11,259	12,542
訪問入浴サービス事業	入浴が困難な在宅の身体障害者に対し居宅における入浴サービスを提供する。	10,962	12,251
知的障害者職親委託制度	知的障害者を一定期間、職親に預け生活指導や技術習得訓練等を実施する。	－	－
日中一時支援事業	障害者等の日中における活動の場を確保し、日常的に介護している家族の就労支援や一時的な休息を提供する。	6,626	7,503
レクリエーション活動等支援事業	障害者等の交流、余暇活動の質の向上、体力増強等に資するためのレクリエーション事業を開催する。	682	682
芸術・文化講座開催等事業	心の輪を広げる障害者文化作品展を開催する。	400	400
奉仕員養成研修事業	手話奉仕員の養成講習会を開催する。	1,297	1,350
自動車運転免許取得・改造助成事業	自動車運転免許取得・改造費用の助成を行う。	1,100	1,100
徘徊高齢者等探索システム事業	行方がわからなくなった障害者等の現在地確認サービスを行う。	209	209
その他		7,029	9,566
合計		137,775	152,991

1．事業の基本情報

予算事業名	障害者就労支援事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	・障害者の一般就労の機会の拡大を図るとともに、身近な地域において就労及び生活に関する支援を実施し、障害者の自立と社会参加の促進を図るため、委託により実施する。 ・障害者施設の授産製品に関するチラシを作成して市民へ周知し、購入を促進することで、授産製品の売上の向上を図り、障害者の工賃アップと経済的な自立を支援する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	01 社会福祉費	目	01 社会福祉総務費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・就労支援委託		・就労支援委託		・就労支援委託 ・授産製品チラシ作成及び広報折込	
事業費		5,000		5,730		6,707	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	5,000		5,730		6,707	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
令和2年度	登録者数（人）	43	214	113	0	4	374
	延相談件数（件）	83	2,400	1,309	0	1,296	5,088
	新規就労者数（人）	1	20	8	0	0	29
令和3年度		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
	登録者数（人）	46	225	120	0	4	395
	延相談件数（件）	181	2,894	1,911	0	1,293	6,279
	新規就労者数（人）	1	19	7	0	0	27
令和4年度		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
	登録者数（人）	49	237	125	0	4	415
	延相談件数（件）	252	2,540	1,841	0	891	5,524
	新規就労者数（人）	4	17	6	0	0	27
令和5年度		身体障害	知的障害	精神障害	難病	その他	計
	登録者数（人）	51	244	128	0	4	427
	延相談件数（件）	64	1,389	1,247	0	778	3,478
	新規就労者数（人）	1	17	3	0	0	21

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども福祉事業	担当課	障害福祉課	予算書頁	71
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	3	障害者福祉の推進		
事業概要	ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、子どもたちの健やかな成長に資するための事業を実施する。 ①軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業 ②障害児療育経費助成事業 ③障害児スポーツ助成事業				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	01	社会福祉総務費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・支給事務	・支給事務	・支給事務
事業費		237	1,403	1,228
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	237	1,403	1,228
	一般財源			

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

① 軽度・中等度難聴児補聴器購入等に伴う自己負担金助成事業

【目　　的】 身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度難聴児に対し、補聴器の購入・修理に必要な費用の一部を助成することにより、健全な発達を支援するとともに、経済的負担の軽減を図る。
【助成金額】 障害者日常生活改善事業において、軽度・中等度難聴児が補聴器交付を受けた際の自己負担金の一部、修理及びFM補聴援助システム（FMマイク及びFM受信機）購入費用の一部（所得に応じてかかった費用の10分の1が自己負担となる。）

② 障害児療育経費助成事業

【目　　的】 障害児が療育を受けた場合にかかる費用の一部を助成することにより、障害児の保護者の負担の軽減を図るとともに、必要な療育を受けることによって障害の軽減や基本的な生活能力の向上を図る。
【助成金額】 障害児が療育を受けた際にかかる経費の2分の1（月額上限額…5,000円）

③ 障害児スポーツ助成事業

【目　　的】 障害児に対し、障害者スポーツを行うために必要なスポーツ補装具の購入又は修理並びに障害者スポーツを行うために必要な用具又は消耗品の購入費用の一部を助成し、障害児の社会参加、障害者スポーツの振興及び市民の理解の促進を図る。
【助成金額】 補装具の購入・修理…対象経費の10分の9（上限額…500,000円）
用具・消耗品の購入…対象経費の2分の1（上限額…40,000円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん児童自立支援事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、児童養護施設等措置解除後、就職や大学等の進学時に自立を始める際、円滑かつ安定的な生活が開始できるよう支援するため、就職や進学に際し要する費用の一部を支度金として給付する。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		支度金を給付	支度金を給付	支度金を給付
事業費		300	150	200
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	300	150	200
	一般財源			

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
深谷市内の児童養護施設等を措置解除となった児童の自立を支援するため、
支度金を給付する事業を実施する。
【給 付 額】
50，000円
【給付対象者】
児童養護施設等を措置解除となり、就職、進学する児童
【市内児童養護施設等の数】
児童養護施設 2か所
小規模住居型児童養育事業（ファミリーホーム）、里親等 5か所
【見込人数】
4人

1．事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん交通等遺児就学支度金給付事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減するため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、就学支度金を給付する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		就学支度金を支給	就学支度金を支給	就学支度金を支給
事業費		330	600	540
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	330	600	540
	一般財源			

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
　不慮の事故等により遺児となった児童が、小学校または中学校に就学する際の経済的負担を軽減することを目的とする。

【給付額】
　30，000円

【給付対象者】
　交通等遺児福祉手当制度の対象となる保護者のうち、小学校・中学校に入学する児童を養育しているかた。
※交通等遺児福祉手当制度・・・・交通事故または疾病などで遺児となった義務教育終了前の児童を養育しているかたに、児童1人につき月額3，000円を支給する制度。

1．事業の基本情報

予算事業名	ファミリー・サポート・センター事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	「子育ての手助けをして欲しいかた（依頼会員）」と「子育ての応援をしたいかた（協力会員）」が会員となり、育児に関する相互援助活動を行う。また、急な支援や病児保育を行う緊急サポート事業を実施する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・ファミリーサポートセンター事業の実施 ・緊急サポート事業の実施	・ファミリーサポートセンター事業の実施 ・緊急サポート事業の実施	・ファミリーサポートセンター事業の実施 ・緊急サポート事業の実施
事業費		3,163	3,231	3,558
財源内訳	国庫支出金	1,059	1,077	1,186
	県支出金	1,022	1,077	1,186
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	1,082	1,077	1,186

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
仕事と家庭生活を両立させ、安心して子育てができるよう、子育ての支援が必要な人を地域社会で援助していくことにより、充実した社会生活、家庭生活の実現を目指す。

【事業内容】
①ファミリー・サポート・センター事業・・・・定期的に支援を実施するもの
援助の内容：保育園等への送迎やその後の預かり、習い事への送迎など
援助の対象：生後6ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員：市内在住、在勤のかたで、生後6ヵ月から12歳（小学生）までの子どもと同居するかた
協力会員　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた
②緊急サポート事業・・・・急な支援や病児保育
援助の内容：緊急的な用事等での迎えや預かり、風邪や発熱時等の病児、病後児の預かり
援助の対象：0ヵ月～小学6年生までの子ども
依頼会員　：市内在住、在勤のかたで、生後0ヵ月から12歳（小学生）までの子どもと同居するかた
協力会員　：市内に在住の20歳以上のかたで、心身ともに健康で積極的に援助活動ができるかた
※24時間の講習会受講が必須

・令和3年4月から、児童扶養手当受給者等については、利用料の補助を実施。（月の利用料の1／2（10円未満切り捨て）で1万円を上限とする）
・令和7年4月から、緊急サポート事業利用者について、一日あたり2，000円を超えた利用額について，補助を実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	0歳児子育て支援金支給事業	担当課	こども青少年課	予算書頁	73
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主な取組	地域の子育て支援の充実			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	出産祝いとして、また、出産後間もない児童を抱える子育て世帯を支援するため、0歳児一人に対する支援金（地域通貨ネギー）を支給する。特に経済的負担が大きい第1子については5万ネギー（5万円相当）を支給し、第2子以降については3万ネギー（3万円相当）を支給する。地域通貨を支給することにより、地域経済の活性化を図ることも目的とする。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・支援金（ネギー）を支給する。	・支援金（ネギー）を支給する。	・支援金（ネギー）を支給する。
事業費		34,656	36,280	36,267
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	34,656	36,280	36,267

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
出産を祝うため、また、生後間もない児童を抱える子育て世帯の経済的負担の軽減のため、地域通貨ネギーを支給することにより、市全体として子育て世帯を支援し、地域経済の活性化を推進するもの。

【申請要件】
0歳児の児童を養育するもので、児童と養育者双方とも申請時点で本市の住民基本台帳に記載されているもの。

【支給額】
第1子　　5万ネギー（5万円相当）
第2子以降　3万ネギー（3万円相当）

【申請・利用方法】
①出生や転入の届出時に、窓口で手続きを行う。（申請時にカードタイプ、アプリタイプを選択）
②ネギーの支給（カードの郵送・ネギーポイントの付与）
③市内ネギー取扱店で利用
※申請期限は、対象児童が満1歳になるまで
　ネギーの利用期限は、付与日から1年間

1. 事業の基本情報

予算事業名	公立保育施設運営事業	担当課	保育課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	2	保育環境の充実		
事業概要	子ども･子育て支援法や児童福祉法に基づく保育行政の推進のため、公立保育施設の安全性を確保、安定的な保育環境を提供し、施設や設備の修繕、備品購入、会計年度任用職員（保育士等）の雇用などを行う。 明戸保育園及び川本保育園が令和5年4月1日より民営化したため、令和5年度からは公立保育園2園（みらい幼児園おかべ、川本南保育園）の施設運営を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 保育園費

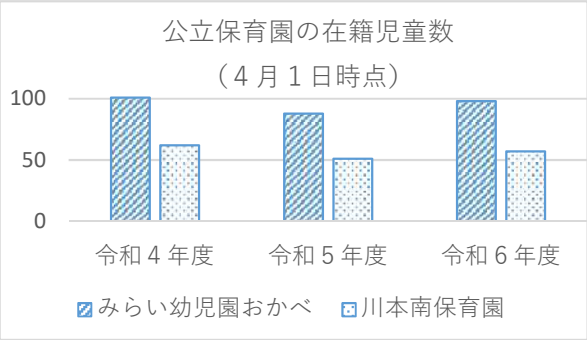
区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理	臨時保育士雇用 給食の提供 施設の維持管理
事業費		100,195	127,850	141,553
財源内訳	国庫支出金	56	2,915	1,470
	県支出金	1,931	3,102	2,107
	地方債			
	その他特定財源	15,708	16,239	15,668
	一般財源	82,500	105,594	122,308

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【公立保育園の在籍児童数の推移】　各年度４月１日現在

	みらい幼児園おかべ	川本南保育園	合計
定員	120	90	210
令和４年度	101	62	163
令和５年度	88	51	139
令和６年度	98	57	155



○Ｒ５より明戸保育園及び川本保育園が民営化。公立保育園はみらい幼児園おかべ、川本南保育園の２園。

※在籍児童数は市外在住の受託児童も含まれます。

1. 事業の基本情報

予算事業名	私立保育施設運営事業	担当課	保育課	予算書頁	75
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主な取組		地域の子育て支援の充実		
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	2	保育環境の充実		
事業概要	子ども・子育て支援法や児童福祉法に基づく保育行政の推進のため、国及び県の負担制度に基づく給付費(委託料)を支弁し、各種保育事業の実施に係る補助金を交付することにより、私立保育施設の運営の安定化並びに保育の質の確保を図る。				

2. 事業費の内訳　　単位:千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 保育園費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		保育の委託 補助金の交付		保育の委託 補助金の交付		保育の委託 補助金の交付	
事業費		4,770,773		4,943,680		5,288,547	
財源内訳	国庫支出金	2,119,712		1,997,625		2,173,639	
	県支出金	1,036,677		1,162,904		1,253,871	
	地方債						
	その他特定財源	3,958		2,300		1,124	
	一般財源	1,610,426		1,780,851		1,859,913	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容(表、文章、グラフ等)

市内私立保育施設数及び私立保育施設在籍児童数

各年度4月1日現在

	保育所		認定こども園		小規模保育室	
	施設数	在籍児童数	施設数	在籍児童数	施設数	在籍児童数
令和4年度	31	2,522	3	390	9	105
令和5年度	33	2,740	3	406	9	114
令和6年度	33	2,800	3	389	9	122

○R4より花園保育園が認定こども園(花園こども園)へ移行

○R5より明戸保育園及び川本保育園が民営化

※施設数は市内施設のみを計上し、在籍児童数には市外施設へ通う児童も含まれます。

認定こども園･･･　教育・保育を一体的に行う施設。教育認定、保育認定児童の両方が在籍可能

小規模保育室･･･　2歳児以下の低年齢児を対象とした、定員19人以下の少人数の保育施設

1. 事業の基本情報

予算事業名	保育料無償化に係る取組	担当課	保育課	予算書頁	75

主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト
	主な取組		地域の子育て支援の充実
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり
	小項目	2	保育環境の充実
事業概要			子育て世帯における経済的負担の軽減を図り、少子化対策に寄与することを目的に、令和4年4月から市単独事業として0歳児から2歳児の第2子以降の保育料無償化を開始した。令和5年4月からは子育て支援策を拡充して、認可外保育施設を含め保育園等を利用するすべての子どもの保育料を無償としている。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○保育料無償化に係る取組

● 令和元年10月～：国の幼児教育・保育の無償化が開始

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	半額利用者負担	無償

・2人以上同時に保育施設に在籍した場合のみ、保育料軽減が適用されていた。

● 令和4年4月～：深谷市独自に第2子保育料の無償化を開始

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	全額利用者負担	無償	無償

・保護者の所得制限、兄姉の年齢、保育施設在籍の有無を問わず、無償とした。

● 令和5年4月～：深谷市独自に第1子保育料の無償化を開始（保育料完全無償化）

	第1子	第2子	第3子
3歳以上	無償	無償	無償
3歳未満	無償	無償	無償

・保護者の所得制限を問わず、無償とする。

3. 対象者数及び影響額

【歳入】
○保育園保護者負担金 （公立保育園、私立保育園分）
・対象者数　　1,336人（見込）
・影響額　　420,946千円
※保育料無料化により、保護者が負担する保育料の歳入が減少する。

【歳出】
○私立保育施設運営事業 （認定こども園、小規模保育室、認可外保育施設分）
・対象者数　　349人（見込）
・影響額　　87,550千円
※認定こども園と小規模保育室は、無償化前は各施設で保育料を徴収していたが、無償となった保育料分については、市が保護者に代わり給付費に上乗せして施設に支払うことになるため、歳出が増加する。
※認可外保育施設は、上限金額までを無償とし、無償となった保育料分については、市が償還払いで保護者に給付することになるため、歳出が増加する。

【対象者及び影響額の合計】
・対象者数　　1,685人（見込）
・影響額　　508,496千円

1．事業の基本情報

予算事業名	公立学童保育室運営事業	担当課	保育課	予算書頁	75

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり
	小項目	2	保育環境の充実
事業概要	共働き家庭など留守家庭の小学校に就学している児童に対して、放課後等に公立学童保育室を利用し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る。		

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	04 学童保育室運営費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費	公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費	公立学童保育室（19室）の運営及び整備に係る経費
事業費		560,839	628,772	676,034
財源内訳	国庫支出金	128,575	137,604	117,284
	県支出金	109,527	137,604	117,284
	地方債			
	その他特定財源	138,044	119,482	130,667
	一般財源	184,693	234,082	310,799

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【実施状況】

・施設数　19室（市内の全小学校に公立学童保育室を設置）

・直営　4室（令和6年度から）
深谷西、明戸、八基、川本南

・指定管理施設　9室（令和4年度から指定）
桜ケ丘、藤沢、上柴東、大寄、豊里、岡部、本郷、岡部西、花園

・指定管理施設　6室（令和6年度から指定）
深谷、上柴西、幡羅、常盤、榛沢、川本北

【児童数の推移】　　各年度4月1日現在

年度	R2	R3	R4	R5	R6
児童数	1,914	1,886	1,966	2,070	2,178
前年度比	―	−28	+80	+104	+108

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園・こども館複合施設建設事業（こども館）	担当課	こども青少年課	予算書頁	77
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主な取組	地域の子育て支援の充実			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	幼稚園・こども館複合施設建設に係る事業費の内、こども館の建設に要する分の事業費を計上するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	07 こども館費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		（下記業務を執行委任） ・建設工事設計業務委託 ・水路敷測量等業務委託 ・建設地既存舗装撤去工事 ・埋蔵文化財調査業務委託	・複合施設建設工事及び監理業務委託 ・駐車場1整備工事及び監理業務委託	・複合施設建設工事及び監理業務委託 ・埋蔵文化財発掘調査報告等 ・開館準備に係る光熱水費 ・備品購入
事業費			1,011,200	1,571,481
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債		909,900	1,318,700
	その他特定財源			75,709
	一般財源		101,300	177,072

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

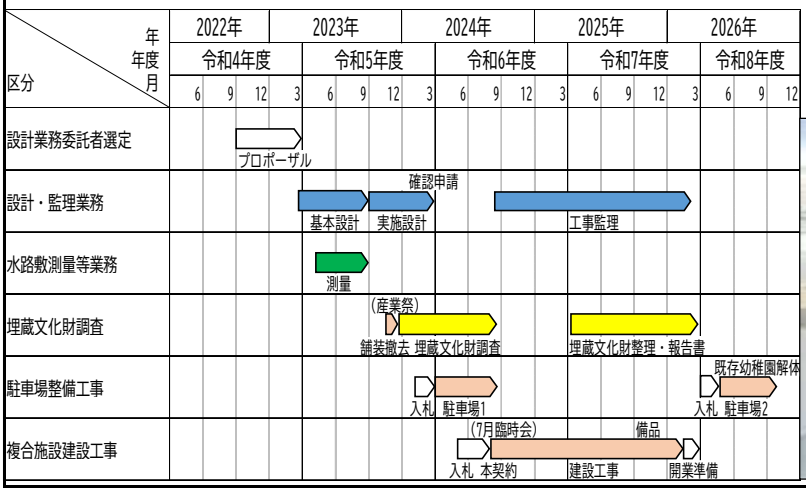
（1）建設地及び土地面積

建物敷地　仲町536-1ほか7筆（深谷市産業会館跡地）　6,000.44㎡
駐車場1　本住町546-1ほか8筆及び水路敷（深谷市民体育館跡地）　4,447.10㎡
駐車場2　仲町562-1ほか2筆（深谷市立深谷幼稚園敷地）　2,850.14㎡　合計約13,297.68㎡

（2）計画建物概要

用　　途　幼稚園・こども館・工場（共同給食調理場）で構成する複合施設
延べ面積（建築確認上）　幼稚園1,378.8㎡　こども館3,169.21㎡　給食場300.98㎡　その他113.97㎡　合計4,962.96㎡
構造階数　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　2階建て

（3）事業スケジュール



（4）完成予想図

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活保護費支給事業	担当課	生活福祉課	予算書頁	79
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、生活に困窮するすべての市民等に対し、その困窮の程度に応じた生活保護法による必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立に向けた必要な支援を行うものである。				

2. 事業費の内訳

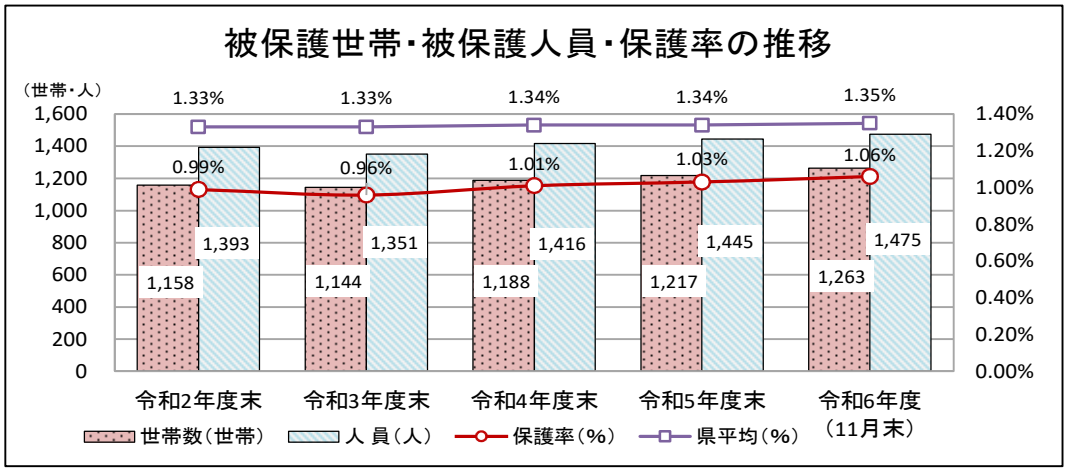
単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	02 扶助費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・相談、申請、変更、給付事務 ・医療介護、経理統計事務 ・被保護者の就労、健康管理支援 ・医療扶助オンライン資格確認導入	・相談、申請、変更、給付事務 ・医療介護、経理統計事務 ・被保護者の就労、健康管理支援	・相談、申請、変更、給付事務 ・医療介護、経理統計事務 ・被保護者の就労、健康管理支援 ・生活保護システムの標準化
事業費		2,723,439	2,726,518	2,684,085
財源内訳	国庫支出金	2,004,772	2,035,394	1,991,981
	県支出金	79,646	36,019	55,543
	地方債			
	その他特定財源	26,324	3	3,441
	一般財源	612,697	655,102	633,120

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



扶助費別生活保護費の推移

（単位：千円）

区分	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)	令和5年度(決算)	令和6年度(見込)	令和7年度(予算)
生活扶助費	1,134,684	1,132,148	1,164,509	1,201,633	1,225,159
医療扶助費	1,129,636	1,164,283	1,333,718	1,213,759	1,248,958
介護扶助費	116,093	113,073	121,675	140,724	150,434
合計	2,380,413	2,409,504	2,619,902	2,556,116	2,624,551

1. 事業の基本情報

予算事業名	高齢者慶祝事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	79
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	高齢者の長寿のお祝いと多年にわたる社会貢献に敬意を表し、敬老事業を行うことで、市民の高齢者福祉に対する理解と関心を高め、高齢者自らの生活の向上の意欲を促すものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		75歳以上の対象者にネギーカード1,000円分を郵送 88, 99, 100歳、最高齢男女に記念品を贈呈	75歳以上の対象者にネギーカード1,000円分を郵送 88, 99, 100歳、最高齢男女に記念品を贈呈	75歳以上の対象者にネギーカード1,000円分を郵送 88, 99, 100歳、最高齢男女に記念品を贈呈
事業費		30,580	39,963	44,194
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	30,580	39,963	44,194

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

□高齢者慶祝事業　　単位：人

対象者	令和5年度	令和6年度（決算見込）	令和7年度（予定）
75歳以上	23,563	24,679	27,500
88歳	768	746	927
99歳	54	78	93
満100歳	41	39	86

□敬老会について

令和6年度以降の敬老事業は、アンケートの結果により、市主催の敬老会は開催せず、敬老事業の対象者（75歳以上）に、地域通貨ネギー1,000円分とネギーを利用し購入できる特別記念品カタログを、敬老月間である9月に郵送している。
なお、高齢者の外出機会創出のため、自治会や老人クラブ等が地域で行う敬老会へ補助金を交付する制度を令和6年度から実施している。

1. 事業の基本情報

予算事業名	大里広域市町村圏組合負担金（介護）	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	大里広域市町村圏組合において、介護保険制度を運営するための負担金。 ＜負担金区分：介護給付費負担金、事務費等負担金、地域支援事業負担金、低所得者介護保険料軽減負担金＞				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	04 老人福祉費	目	01 老人福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い	・大里広域市町村圏組合との事務調整 ・負担金の支払い
事業費		1,871,577	1,934,372	2,017,193
財源内訳	国庫支出金	72,627	78,263	92,898
	県支出金	36,314	39,131	31,470
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	1,762,636	1,816,978	1,892,825

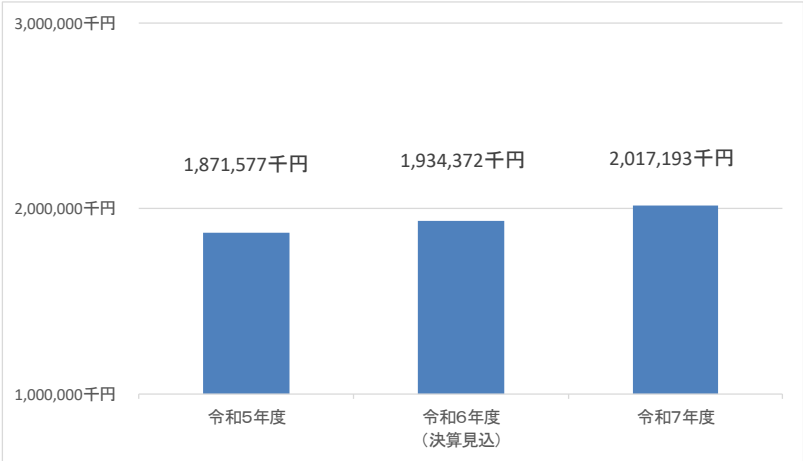
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

□大里広域市町村圏組合負担金（介護保険分）の状況

（単位：円）

区分	令和５年度（決算）	令和６年度（決算見込）	令和７年度（当初）
介護給付費負担金	1,434,152,178	1,461,112,391	1,514,567,299
事務費等負担金	219,465,083	237,939,534	297,130,716
地域支援事業負担金	77,914,104	78,792,005	79,611,778
低所得者介護保険料軽減負担金	140,045,640	156,527,220	125,882,920
合計	1,871,577,005	1,934,371,150	2,017,192,713



1. 事業の基本情報

予算事業名	高齢者在宅福祉サービス事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	高齢者の在宅生活の継続を支援するため、緊急時（急病、事故）に迅速に救助活動を行うなど日常の見守り体制の確保を目的とした「緊急通報システム事業」、介護予防のための住宅改修（手すり設置、段差解消等）費の一部を補助する「高齢者住宅改修費補助事業」を実施するもの。 ※「緊急通報システム事業」は、令和7年度から電話回線が無くても利用できるように事業を拡大。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	03 民生費	項	04 老人福祉費	目	01 老人福祉総務費

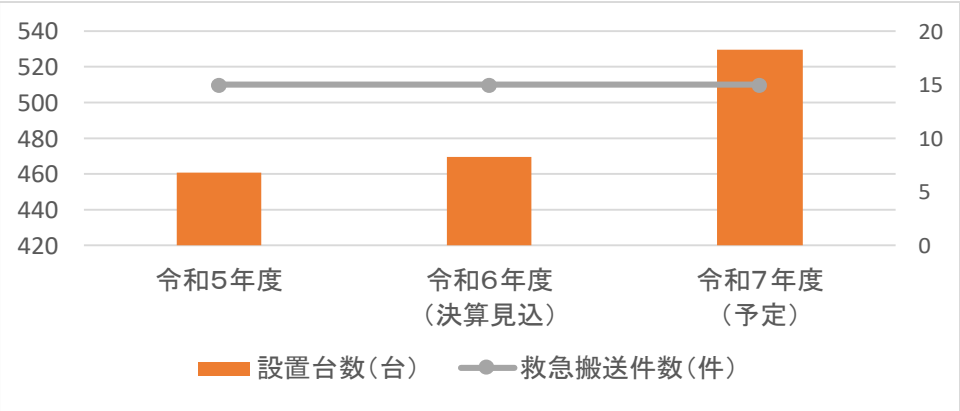
区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付	・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付	・緊急通報システム業務委託契約、申請受理、許可、機器設置及び撤去、請求、支払い ・高齢者住宅改修費補助申請受付、審査、補助金交付
事業費		17,746	22,553	23,324
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	17,746	22,553	23,324

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

緊急通報システム事業

区分	令和5年度	令和6年度（決算見込）	令和7年度（予定）
設置台数（台）	461	470	530
救急搬送件数（件）	15	15	15



1. 事業の基本情報

予算事業名	ねんりんピック開催事業	担当課	長寿福祉課	予算書頁	81
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	-			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	3	地域で支え合って生活できるまちづくり		
	小項目	1	地域福祉の推進		
事業概要	・第38回全国健康福祉祭埼玉大会（ねんりんピック彩の国さいたま2026） ・ゲートボール交流大会深谷会場 ・開催日は、令和8年11月7日（土）、8日（日）、9日（月）、10日（火）の4日間 ・令和7年度は、実行委員会の立ち上げ、プレ大会の開催（令和7年11月3日予定） ・全国健康福祉祭は、健康及び福祉に関する積極的かつ総合的な普及啓発活動の展開を通じ、高齢者を中心とする国民の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的とし、厚生労働省、埼玉県及び（一財）長寿社会開発センター主催、スポーツ庁共催で実施される。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	03	民生費	項	04	老人福祉費	目	01	老人福祉総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画				令和7、8年度のみの新規事業 ・実行委員会の立ち上げ ・プレ大会開催 ・先催地視察
事業費				1,408
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			750
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源			658

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1 名称 第38回全国健康福祉祭埼玉大会

2 愛称 ねんりんピック彩の国さいたま2026

3 主催 厚生労働省、埼玉県、さいたま市
一般財団法人長寿社会開発センター

4 共催 スポーツ庁

5 テーマ 咲き誇れ！長寿と笑顔 彩の国

6 会期 令和8年11月7日（土）～
11月10日（火）

7 参加予定人数 延べ約60万人

シンボルマーク

老いも若きも仲よく、ともに生きていく社会を二人の人物で表しています。また、２つの円は、その組み合わせにより、お互いに助け合い、健康と福祉の輪が未来に向かって広がっていくことを意味しています。

マスコットキャラクター

コバトン＆さいたまっち

埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

コバトン
・ 県で開催された「第 59 回国民体育大会」をアピールするため、県民の鳥「シラコバト」をモチーフとして誕生

さいたまっち
・ コバトンと一緒に埼玉県を盛り上げる、新しい県マスコットとして誕生

コバトン＆さいたまっちが一緒に「ねんりんピック彩の国さいたま 2026」を元気いっぱい、応援します。

深谷市会場《仙元山公園　多目的広場》
種目：ゲートボール
参加予定人数：延べ２，３００人（審判、観客含む）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域医療推進事業	担当課	保健センター	予算書頁	83
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	2	地域医療体制の充実		
事業概要	深谷寄居医師会及び深谷寄居歯科医師会に対する活動費の補助、骨髄移植ドナーに対する助成、がん治療等に伴うアピアランスケアへの助成を実施することにより、地域医療の推進を図るものである。 また、令和7年度から、小児医療体制拡充のため、民間サービスを活用したオンライン医療相談を導入する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	01	保健衛生総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・医師会・歯科医師会への補助金交付 ・骨髄移植ドナー支援	・医師会・歯科医師会への補助金交付 ・骨髄移植ドナー支援 ・アピアランスケア支援	・医師会・歯科医師会への補助金交付 ・骨髄移植ドナー支援 ・アピアランスケア支援 ・オンライン医療相談サービス提供
事業費		800	2,579	10,059
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		70	220
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	800	2,509	9,839

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

●補助金、助成金交付事務

①医師会、歯科医師会補助金

【内容】 公衆衛生及び地域医療の向上を目的として深谷寄居医師会及び深谷寄居歯科医師会が実施する地域医療活動に対し、経費の1／2の額を補助するもの。

【予算】 医師会：上限 600,000 円　歯科医師会：上限 200,000 円

②骨髄移植ドナー支援事業助成金

【内容】 骨髄・末梢血幹細胞を提供した市民に対し、提供に要した日数のうち7日間を上限に費用弁償として、1日2万円を助成するもの。

【予算】 140,000 円

【実績】 令和3年度：0人　令和4年度：2人　令和5年度：0人　令和6年度：1人（令和6年12月時点）

③アピアランスケア助成事業助成金（令和 6 年度から）

【内容】 がん治療等に伴う外見の変化に対する心理的・経済的な負担をやわらげ、療養生活の質の向上と社会参加を支援するため、ウイッグや胸部補整具の購入費を助成するもの。（上限：1 件につき 50,000 円）

【予算】 1,500,000 円

【実績】 36件（令和6年12月時点）

●オンライン医療相談サービスの導入（令和7年度から）

【内容】 小児医療体制の拡充を図ることを目的として、民間サービスを活用したオンライン医療相談を導入するもの。

【予算】 7,480,000 円

【導入スケジュール】 令和6年度：業者選定　令和7年4月～6月：周知・準備期間　7月：サービス開始

1. 事業の基本情報

予算事業名	予防接種事業	担当課	保健センター	予算書頁	83
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	定期予防接種のA類疾病（ロタ、ポリオ、ジフテリア、百日咳、破傷風、ヒブ、小児用肺炎球菌、B型肝炎、結核、麻疹、風疹、水痘、日脳、子宮頸がん）の発生・蔓延予防、及びB類疾病（高齢者インフル、肺炎球菌、新型コロナ）の重症化防止のため、接種機会の安定的確保、接種率の維持・向上を目指す。また市民の感染症罹患のリス軽減のため要件に該当する任意接種費用の助成を行うものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	02	予防接種費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・任意接種費用助成制度の新規導入・子宮頸がん予防9価ワクチン定期接種化 ・接種後データ入力管理の効率化開始	・子宮頸がん予防ワクチン接種の継続及び推進 ・任意接種費用助成制度の継続及び推進	・子宮頸がん予防ワクチン接種経過措置の実施 ・令和6年度より定期接種化された新型コロナワクチン接種の推進
事業費		477,601	514,693	863,091
財源内訳	国庫支出金	1,532	3,330	
	県支出金	5,768		
	地方債			
	その他特定財源	1,844		
	一般財源	468,457	511,363	863,091

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【子宮頸がん予防ワクチンキャッチアップ接種経過措置の実施】
国の積極的接種勧奨差控えにより接種機会を逃したかたに対し、令和7年3月31日までの時限的措置としてキャッチアップ接種を実施してきた。
しかしワクチンの限定的出荷が発生したことから、急遽、国により要件を満たす者に対し、令和8年3月31日まで公費による接種を可能とする経過措置を導入することとなった。

＜対象者＞
平成9年4月2日～平成21年4月1日生の女子であって、令和4年4月1日～令和7年3月31日までの期間に1回以上接種している接種未完了者。

1. 事業の基本情報

予算事業名	乳幼児健康支援事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	-			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	乳幼児の健康の保持増進を図るため、発育発達の遅れや疾病を早期に発見し、治療や療育につなぐとともに、保護者の育児不安の軽減を図ることを目的に乳幼児健康診査、発育発達相談、家庭訪問などの事業を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		乳幼児健診、乳幼児身体発育調査（国から委託）	乳幼児健診	乳幼児健診、5歳児健診（新規）、3歳児健診視覚検査（屈折検査）機器スポットビジョンの購入
事業費		19,442	24,553	31,625
財源内訳	国庫支出金	19		3,225
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	1		
	一般財源	19,422	24,553	28,400

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎乳幼児健診の実績

内容	実施回数			受診者数			受診率		
	R3年度	R4年度	R5年度	R3年度	R4年度	R5年度	R3年度	R4年度	R5年度
4か月児健診	44	40	40	866	752	750	97.4	97.0	96.0
1歳6か月児健診	36	32	32	927	867	851	95.9	96.3	95.6
3歳児健診	36	36	36	992	940	943	96.4	95.4	95.4
合計	116	108	108	2,785	2,559	2,544	96.5	96.2	95.7

◎5歳児健診（新規）について

◆目　的　子どもの特性を早期に発見し、特性に合わせた適切な支援を行うとともに、生活習慣、その他育児に関する指導を行い、幼児の健康の保持及び増進を図る

◆実施方法　集団健診　年24回

◆対象者・周知方法　5歳0か月児を対象に個別通知　対象者950人
　うち、発達等で医療機関や療育機関に受診している方の受診は任意　（約8割の受診見込）

◆健診内容　発達障害など心身の異常の早期発見（精神発達の状況、言語発達の遅れ等）、育児上問題となる事項、必要に応じ公認心理士等の専門相談等

◆従事者　医師（診察）、保健師（問診・保健指導）、看護師（計測・診察介助）、管理栄養士（栄養指導）、公認心理師（発達に関する指導）、保育士（発達を確認するための集団遊び）、事務（受付等）

◎屈折検査機器スポットビジョンは従来の据え置き型と異なりハンディ型のため検査にかかる時間が短く、取扱いやすい。視力の発達する幼児期にいち早く異常を発見し、早期に治療を開始することができる。

1. 事業の基本情報

予算事業名	母子健康包括支援事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名	3	「ふかや」の魅力を生かした移住定住推進プロジェクト		
	主な取組		地域の子育て支援の充実		
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり		
	小項目	1	子育て支援の充実		
事業概要	安心して子どもを産み育てることを支援するため、「こども家庭センター」を設置し、全ての妊産婦等に保健師等の専門職による切れ目のない伴走型相談支援と「妊婦のための支援給付」を一体的に実施する。思春期保健事業、赤ちゃん相談等、産後ケア事業を実施し、妊娠・出産・育児について必要な知識が得られ、安心して出産・育児が行える環境づくりを目指す。また、妊産婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査費の助成を行い、妊産婦の経済的負担の軽減を図る。併せて、低所得妊婦に対する初回産科受診料の助成を実施する。				

2. 事業費の内訳

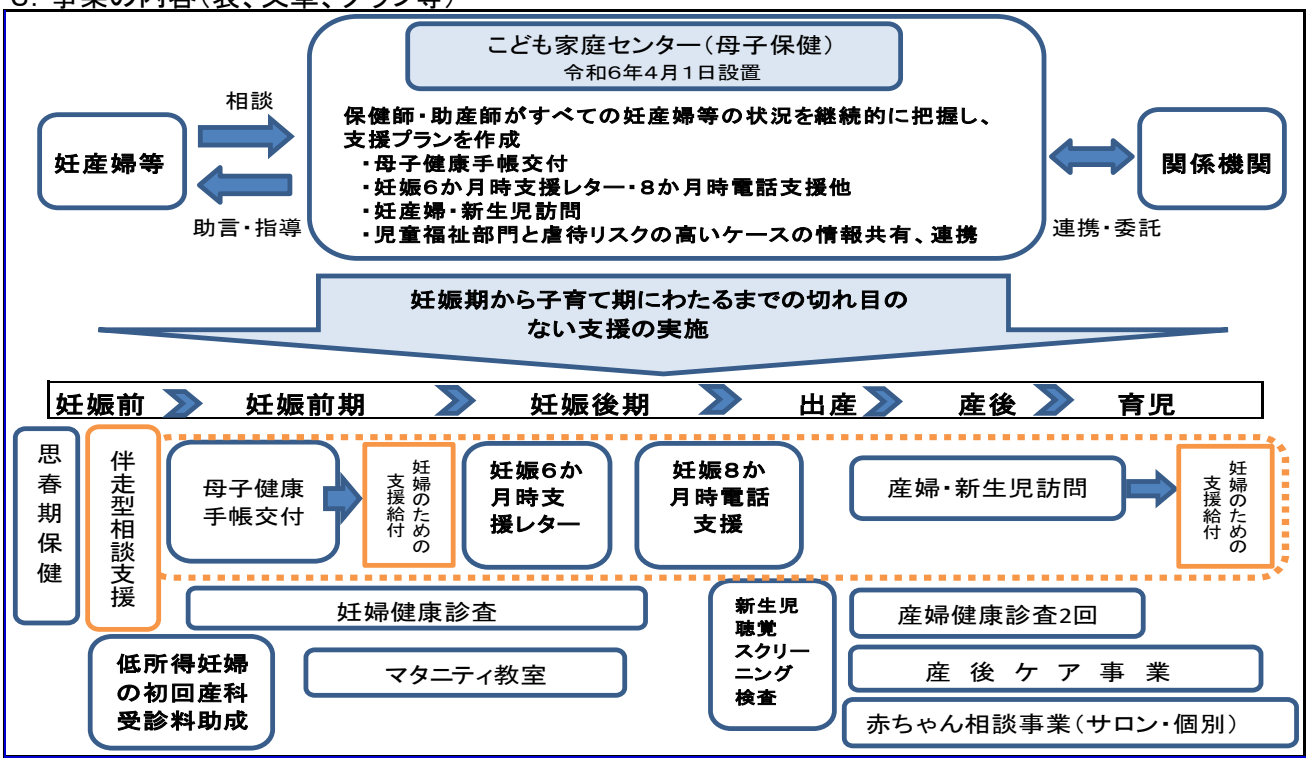
単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	母子保健費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		伴走型相談支援事業、出産・子育て応援ギフト	妊婦健康診査（2回目）、低所得妊婦に対する産科受診料の助成	妊婦のための支援給付、妊婦健診（HTLV－1検査助成の増額）
事業費		232,236	178,239	198,076
財源内訳	国庫支出金	110,243	62,508	112,814
	県支出金	25,823	14,850	2,087
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	96,170	100,881	83,175

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	健康づくり応援事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	深谷市健康づくり推進条例及び健康づくり計画に基づき、市民を対象に健康教育・健康講演会、食育推進事業を実施し、市民の健康に対する意識の高揚を促すとともに、官民協働の取組により市民自らが健康づくり活動を行うことを支援するものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		健康マイレージ事業・健康づくり支援アプリ事業の推進、官民協働の健康づくり・食育の推進	健康マイレージ事業デジタル版の導入、健康づくり支援アプリ事業の強化、官民協働の健康づくり・食育推進、第2次自殺対策計画策定	健康マイレージ事業デジタル版・健康づくり支援アプリ事業の推進、官民協働の健康づくり・食育の推進、第3次健康づくり計画策定
事業費		10,393	12,038	20,970
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	705	792	791
	地方債			
	その他特定財源	6	10	10
	一般財源	9,682	11,236	20,169

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【主な取組】
●深谷市第3次健康づくり計画策定
公募型プロポーザル方式による委託事業者選定。予算：8,500,000円（税込）
●健康マイレージ事業「ためるんピックふかや」～市民、商店・団体等と行政の協働による健康づくり～
＜参加方法＞
カード版またはデジタル版（市公式LINEを活用）のどちらかで参加
※令和6年度よりデジタル版を導入
＜内容＞
・ポイント項目：①健（検）診受診　②協賛店利用　③登録事業参加の全項目
・ポイント達成で景品と交換
景品：市内障害者施設の授産品、運動施設（ビッグタートルまたはパティオ）利用券、
市地域通貨（negi）から選択。※いずれも1,500円相当
・対象：18歳以上の市民
・実績

	R2	R3	R4	R5	R6（12月末）
登録事業数（団体数）	129(40)	157(47)	183(49)	287(58)	292（70）
協賛店数	95	98	94	100	110
ポイント達成者数	1,506	1,074	1,440	1970	920

※R6年度達成者内訳：カード版632・デジタル版288（デジタル版参加者：1,947人）

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん子ども食育サポート事業	担当課	保健センター	予算書頁	85
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち		
	中項目	2	健やかで元気に暮らせるまちづくり		
	小項目	1	健康づくりの推進		
事業概要	生きる力を育むための重要な基礎となる離乳後期から1歳頃の児の食事環境を整えるため、ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し「子ども食事用マット」を作成・配付することにより、食育をサポートするものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	06	衛生諸費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		「子ども用食事マット」の作成・配付	「子ども用食事マット」の作成・配付	「子ども用食事マット」の作成・配付
事業費		2,888	2,750	1,535
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,888	2,750	1,535
	一般財源			

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

＜事業内容＞
【配付対象者】
市内に住所を有し、離乳食の準備が開始となる生後4か月頃の児の保護者。
※ただし、過去に一度も本事業による啓発品の配付を受けなかった児の保護者について、希望する場合は1歳6か月を上限に配付対象とする。
【配付方法】
原則として、市で行う4か月児健診で配付。
【啓発品】
市イメージキャラクターふっかちゃんをデザインに取り入れた市オリジナル「子ども用食事マット」を作成し配付。併せて市で考案した食育に関するメッセージカードを添付。
【予算】
ふっかちゃん子ども福祉基金を活用。
子ども用食事マット作成費
1,860円×750個×1.1＝1,534,500円

＜市オリジナルデザイン食事用マット＞

1. 事業の基本情報

予算事業名	公害対策事業	担当課	環境課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		
	小項目	1	自然・生活環境の保全		
事業概要	深谷市ダイオキシン類の排出を抑制する条例に基づき、一般環境中のダイオキシン類濃度の測定を行い、環境への影響を把握し、排出の抑制を図るとともに、各種環境測定を行い、公害対策を図るものである。 ・大気中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務				

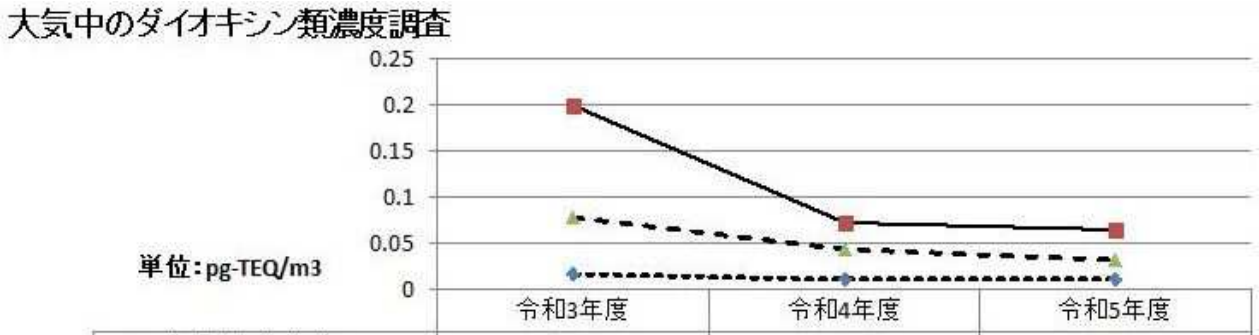
2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・大気、大気基準適用施設のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務	・大気中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務	・大気中のダイオキシン類濃度等測定分析業務 ・河川水質測定分析業務 ・自動車騒音常時監視業務
事業費		9,488	9,213	9,213
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	945	200	200
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	8,543	9,013	9,013

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中通り自治会館	0.017	0.011	0.011
中折之口公園(工専地域)	0.20	0.072	0.065
薬師堂（瀬山地内）	0.078	0.044	0.033

※大気中のダイオキシン類の環境基準は、年間平均値が0.6pg-TEQ/m3以下です。
工業専用地域（中折之口公園）は、環境基準の設定はありません。

1. 事業の基本情報

予算事業名	地球温暖化対策事業	担当課	環境課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト		
	主な取組		エネルギーの地産地消と脱炭素化の推進		
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		
	小項目	1	自然・生活環境の保全		
事業概要	地球温暖化防止のため、太陽光発電システム等の住宅用省エネ設備設置者に補助金を交付し、省エネ設備の普及促進及び環境意識の高揚を図るとともに、深谷市地球温暖化対策実行計画に基づき市の事務事業における温室効果ガス排出量の削減及び環境配慮を推進する。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付 ・地球温暖化対策実行計画推進	・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付 ・地球温暖化対策実行計画推進	・住宅用省エネ設備設置費補助金の交付 ・地球温暖化対策実行計画推進
事業費		26,743	28,047	28,037
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,500		
	一般財源	24,243	28,047	28,037

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

・「ゼロカーボンティふかや」の実現を目指し、令和5年度から住宅用省エネ設備設置費補助金を拡充
（令和4年度 12,000千円 ⇒ 令和5年度から 28,000千円）

・補助上限額
太陽光：6万円、エネファーム・地中熱・蓄電池・V2H：10万円、EV等：20万円

・住宅用省エネ設備設置費補助金の推移

	太陽光	エネファーム	太陽熱	地中熱	蓄電池	V2H	EV等	合計
令和3年度	110件	8件	10件	0件	91件	2件	1件	222件
令和4年度	102件	2件	4件	0件	109件	2件	0件	219件
令和5年度	154件	3件	廃止	0件	133件	13件	5件	308件

1. 事業の基本情報

予算事業名	環境保全総合事務費	担当課	環境課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト		
	主な取組	ゼロカーボン・ドライブの推進、捨てないことで未来の地球を守るごみの減量化・再生利用対策の推進			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり		
	小項目	1	自然・生活環境の保全		
事業概要	環境保全に係る共通的な事務や環境コンテスト等を行い、環境活動を啓発するものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		基金の積立、車両の維持管理、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）	基金の積立、車両の維持管理、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）	基金の積立、環境啓発事業（コンテスト、講習会等）、生活排水処理基本計画の策定
事業費		1,742	2,165	11,916
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	232	254	267
	一般財源	1,509	1,911	11,649

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○環境ポスターコンテスト　参加者推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
小学校	904人	441人	869人	679人	776人
中学校	48人	71人	277人	204人	278人
合計	952人	512人	1,146人	883人	1,054人

○環境エコ川柳コンテスト　参加者推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
応募者数	239人	546人	990人	802人	651人
応募句数	323句	833句	1,462句	1,135句	951句

○緑のカーテンコンテスト　参加者推移

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
家庭部門	31件	88件	61件	43件	39件
団体部門	14件	20件	18件	18件	16件
合計	45件	108件	79件	61件	55件

1. 事業の基本情報

予算事業名	生活排水対策事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	87
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	2	水の安定供給と下水処理の適正化		
事業概要	深谷市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域において、自己居住用の住宅又は供用住宅の単独処理浄化槽又は汲み取り便槽を合併処理浄化槽へ転換する方、及び同区域内において合併処理浄化槽を法令に基づき適正に維持管理した方に対し、補助金を交付し、合併処理浄化槽の設置及び適正管理を促すことにより、生活環境の保全と公共用水域の水質汚濁防止を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	07	公害対策費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務	・広報、ホームページによるPR ・合併処理浄化槽に係る設置補助金及び維持管理補助金の交付事務
事業費		17,555	20,004	18,801
財源内訳	国庫支出金	4,789	5,197	5,197
	県支出金	3,800	4,000	4,000
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	8,966	10,807	9,604

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和７年度予算における予定数の内訳

＜合併処理浄化槽設置補助　20基＞

転換補助（単独処理浄化槽又はくみ取り便槽から合併処理浄化槽への転換設置）

5人槽　352,000円×10基＝3,520,000円

6～7人槽　434,000円×　9基＝3,906,000円

8～10人槽　568,000円×　1基＝　568,000円

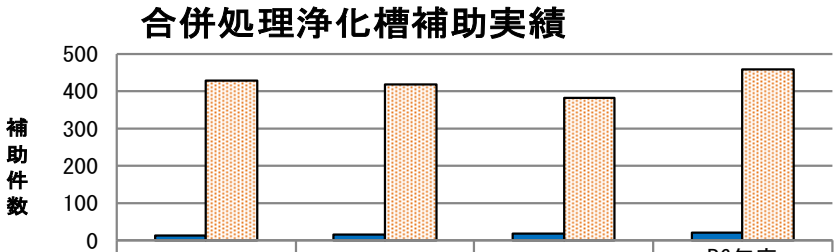
配管費及び撤去費　（80,000円＋60,000円）×20基＝2,800,000円

＜合併処理浄化槽維持管理補助　460件＞

維持管理補助（清掃 1回/年、保守点検 3回以上/年、法定検査 1回/年に対する補助）

※ 対象期間は、最初に補助金を受けた年度から継続して5年間

20,000円×400件＝8,000,000円（補助対象経費の1／2以内かつ上限20,000円）



	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込）
設置補助（基）	14	15	19	20
維持管理補助（件）	428	417	382	460

1. 事業の基本情報

予算事業名	ごみ減量・資源リサイクル事業	担当課	環境衛生課	予算書頁	89

主要プロジェクト	プロジェクト名	5	ゼロカーボンシティ推進プロジェクト
	主な取組		捨てないことで未来の地球を守るごみの減量化・再生利用対策の推進
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち
	中項目	3	人と自然にやさしいまちづくり
	小項目	2	環境衛生の推進
事業概要			資源の再資源化の促進及び廃棄物の減量化を図るため、市民の日常生活から排出される廃棄物のうち再資源化できるものを集団で回収する団体に対してリサイクル活動推進奨励金（1kgあたり3円）を交付するものです。

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	清掃総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・リサイクル活動推進奨励金の交付	・リサイクル活動推進奨励金の交付	・リサイクル活動推進奨励金の交付
事業費		5,214	9,198	9,198
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	5,214	9,198	9,198

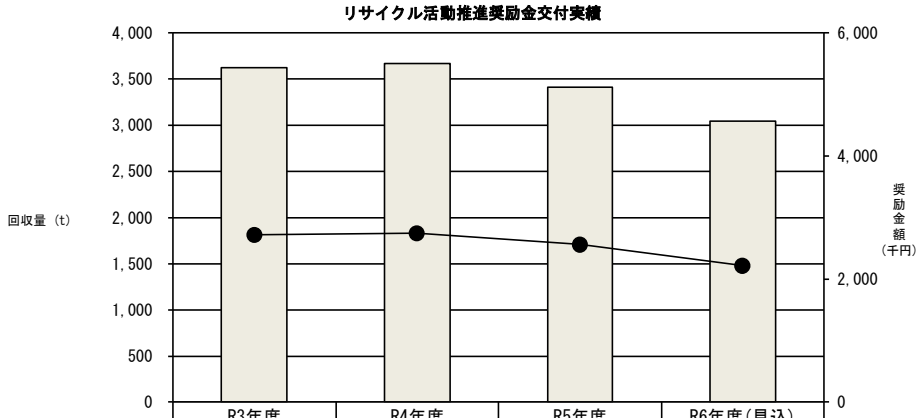
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和７年度予算におけるリサイクル活動推進奨励金

○奨励金額　１ｋｇあたり３円×３，０００t＝９，０００，０００円
　　オンライン申請加算　１件５００円×２００件＝１００，０００円

＜対象団体＞　集団資源回収を行う営利を目的としない団体（市へ登録が必要）
＜対象品目＞　家庭から排出される紙類（新聞紙、雑誌、ダンボール、飲料用紙パック、雑紙、シュレッダーごみ）、布類、ビン類、金属類（アルミ缶、スチール缶、スプレー缶）及びプラスチック類（ペットボトル、ペットボトルキャップ）



	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度（見込）
奨励金額（千円）	5,428	5,491	5,114	4,561
回収量（t）	1,809	1,830	1,705	1,481

1．事業の基本情報

予算事業名	農業施策推進事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	-			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援		
事業概要	農業に関して幅広く支援を行う事業。経営所得安定対策、地域農業の保護・発展に資する活動をしている団体への補助、地域計画（人・農地プラン）の策定等を行う。 また、収入保険への加入促進事業のほか、災害対応を実施する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業総務費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策 ・収入保険加入促進	・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策 ・収入保険加入促進 ・地域計画策定	・負担金及び補助金交付 ・経営所得安定対策 ・収入保険加入促進 ・地域計画変更
事業費		118,367	27,728	15,521
財源内訳	国庫支出金	50,650		
	県支出金	64,495	4,000	4,000
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	3,222	23,728	11,521

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○経営所得安定対策推進事業費補助金
【概要】
経営所得安定対策に関する事務を円滑に実施するため、事務を実施する深谷市農業再生協議会へ補助金を交付するもの。
・定額（県補10／10）

○有害鳥獣捕獲活動補助金
【概要】
有害鳥獣から農産物の被害を防止するために実施する対策に係る経費に対し、補助金を交付するもの。
・猟友会　対象経費の1／2（上限7万円）
・深谷市鳥獣害対策協議会

○収入保険加入促進補助金
【概要】
農業経営者の所得の安定及び持続的な地域農業の発展を図るため、収入保険への新規加入者に対し、保険料の一部を補助するもの。
・保険料の1／2（上限20万円）

○地域計画変更業務委託
【概要】
目指すべき将来の農地利用の姿を明確化する地域計画の変更にあたり、業務の一部を委託するもの。

1．事業の基本情報

予算事業名	特産物PR事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	深谷産農畜産物の消費拡大のため、産地としての認知度向上及び浸透を図り、消費者が深谷産農畜産物を「自ら選択する」状況を目指して、市内外でのイベント実施や参加をはじめ、情報発信、メディア対応など、深谷産農畜産物のプロモーション活動を展開するものである。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
区　分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・出張博覧会、全国ねぎサミット ・農業王国ふかやマルシェ ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）		・出張博覧会、全国ねぎサミット ・農業王国ふかやマルシェ ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）		・出張博覧会、全国ねぎサミット ・農業王国ふかやマルシェ ・各種イベントへの参加 ・情報発信（SNS、メディア対応）	
事業費		13,169		5,450		5,968	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	11,479		4,616		4,661	
	一般財源	1,690		834		1,307	

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

★ イベント

●深谷出張博覧会

深谷産農畜産物の認知度向上とファンの獲得を目的とした販売PRイベントを実施する事業であり、ラッピングトラック「ふっカーゴ」を活用することにより、イベント会場内や移動中におけるプロモーション効果の一層の向上を図るものである。

●農業王国ふかやマルシェ

本庁舎や市内のイベントスペースを活用し市内生産者団体及び農業女性講座参加者（ふかや農業シンデレラ）による販売PRの機会を創出するものである。

●全国ねぎサミット2025（開催地：兵庫県朝来市）

全国の主要なねぎ産地が一堂に会し、各産地自慢のねぎを広く発信することにより、安全安心な国産ねぎとしての認知度向上及び消費拡大を図るものである。また、生産者による産地間交流会を通して、生産技術向上等を図る契機とするものである。

★ 情報発信

市ホームページや農業王国ふかやフェイスブック、インスタグラム（SNS）からの情報発信を積極的に行うことで、深谷産農畜産物のイメージアップと認知度向上を目指すとともに、生産現場や生産者を見せることにより、消費者の安心感の醸成を推進するものである。

★ ニーズ把握

消費者ニーズを把握するためのアンケート調査を実施し、プロモーション活動を展開するための情報収集を行うものである。

1．事業の基本情報

予算事業名	農産物安全安心対策事業	担当課	農業振興課	予算書頁	93
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	―			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	環境に配慮した農業生産と安全安心な農産物の供給を図るため、農業経営者から排出される園芸用廃プラスチック類の処分費用に対して補助金を交付し、適正な処分を図るものである。また、化学肥料や化学合成農薬の使用削減や有機農業に取り組む農業者への補助や農業生産工程を改善し効率的な生産環境を構築し、農業経営の向上等を目的としたGAP認証取得に取り組む農業者等に補助金を交付するものである。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・補助金の交付	・補助金の交付	・補助金の交付
事業費		2,538	3,815	3,856
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	137	144	180
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,401	3,671	3,676

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

★支援事業補助金の概要

●農業用廃プラスチック収集処理活動補助金

市内生産者が生産活動に伴い使用した農業用廃プラスチック（塩化ビニール等）の適正な収集処理を行い、環境に配慮した農業生産と農業の健全な発展に資することを目的に、「深谷市廃プラスチック収集処理運営協議会」を通じ、その処理費の一部を補助するものである。

●環境保全型農業直接支払事業補助金

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るため、化学肥料や化学合成農薬の使用を地域の慣行から一定割合削減する取り組みや有機農業等に取り組む農業者団体や農業者に対して、その事業費を補助するものである。

●GAP認証取得支援事業補助金

GAPとは、農業生産工程の実施、記録、点検及び評価を農業者自らが行い改善していく取り組みである。これを実践することで、効率的な生産環境を構築することができるとともに、消費者からの信頼性向上にもつながり、農業者の安定した農業経営や販売流通の確保を図ることができるため、国際水準GAPの認証取得を新規で行う農業者等に対して、認証取得に要した経費の一部を補助するものである。

1．事業の基本情報

予算事業名	担い手育成支援事業	担当課	農業振興課	予算書頁	95
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	-			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	1	農地の保全・活用と安定した農業経営の支援		
事業概要	認定農業者及び認定新規就農者に関する事務や新たな農業の担い手に対する相談・支援及び農業用施設資金等である農業近代化資金、農業経営基盤強化資金を借り入れた農業者に対し、利子の一部を補助する。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	農業後継者対策費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・経営開始資金 ・経営発展支援事業 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）	・経営開始資金 ・経営発展支援事業 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）	・経営開始資金 ・経営発展支援事業 ・認定農業者等への農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）
事業費		26,395	44,282	45,747
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	20,044	33,001	33,000
	地方債			
	その他特定財源	506	506	506
	一般財源	5,845	10,775	12,241

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○経営開始資金（旧農業次世代人材投資事業補助金）

【概要】

次世代を担う農業者となることを志す方に対し、就農直後の経営確立を支援する経営開始資金を交付するもの。

交付期間は最長3年間、交付額は年間150万円以内、国の10／10補助。

＜対象者数＞15人

うち令和6年度以前から継続　8人

うち令和7年度の新規見込　　7人

○経営発展支援事業

【概要】

認定新規就農者に対し、就農直後の経営発展のため、農業施設や機械等の導入を支援するもの。

国1/2・県1/4補助、本人負担1/4。

○農業用生産基盤整備等活動補助金（市単独補助）

【概要】

新たな担い手の確保・育成及び農業の振興と農地の保全を目的として、認定農業者等に対し、農業機械を購入する費用の一部について、予算の範囲内で深谷市農業用生産基盤整備等活動補助金を交付するもの。

1．事業の基本情報

予算事業名	深谷グリーンパーク管理運営事業	担当課	農業振興課	予算書頁	95
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	1	農業のブランドを高め、伝えるまちづくり		
	小項目	2	農畜産物の販売流通体制の充実		
事業概要	花き等を中心とした深谷産農産物の消費拡大PRのための拠点及び農業者をはじめ市民の健康増進・体力向上に資することを目的とした施設の管理運営を行うための事業である。なお、施設の管理運営業務については、指定管理者に委託している。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	07	深谷グリーンパーク管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・施設運営管理に係る指定管理料 ・建築改修工事設計及び改修工事	・施設運営管理に係る指定管理料 ・機械設備等改修工事設計 ・基本計画策定及びPPP/PFI導入可能性調査業務	・施設運営管理に係る指定管理料 ・緊急修繕工事設計及び修繕工事 ・PFIアドバイザリー業務
事業費		193,703	193,064	263,117
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	27,928	4,464	69,564
	一般財源	165,776	188,600	193,553

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆深谷グリーンパーク管理業務指定管理料
【指定管理期間】令和4年度～令和8年度（5年間）
【指定管理者】チームパティオ　代表団体：シンコースポーツ株式会社
構成団体：シンコースポーツ、日比谷花壇、サンワックス、日本グリーン企画、地域環境緑創造交流協会
【主な業務】
管理運営業務　：深谷グリーンパークの点検・保全・清掃を含む運営業務
花き振興PR業務　：展示圃場（チューリップ、ユリ、コスモス）管理、園芸教室、園芸相談
花き等販売業務　：深谷市産を中心とした花き等農畜産物の販売業務（フロル運営）
レストラン運営業務：農畜産物を提供するレストラン運営業務（マリンクラブ運営）
その他自主事業　：パティオ祭り、花の音楽祭、冬野菜祭り、
アクアイベント（水泳教室、アクアビクス、ナイトプール等）、
フロアイベント（各種エクササイズ、ヨガ、フラダンス等）、
グリーン・フラワープログラム（フラワーアレンジメント等）、
市農畜産物を活用したキャンプ・バーベキュー

◆深谷グリーンパーク・パティオ主要構造部緊急修繕設計業務及び緊急修繕工事
令和6年11月から一部休館しているレジャープール部分の緊急修繕工事設計及び緊急修繕工事を実施する。

◆深谷グリーンパークPFIアドバイザリー業務
深谷グリーンパークの再整備に当たり、整備・運営の主体となる事業者の公募を行うため、業務上必要な金融・法務及び技術面並びに調査・検討及び資料作成等の支援を受けるために実施する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	起業家支援事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主な取組	起業しやすい環境づくりの推進			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	市内産業の振興及び活性化を図るため、市内で新たに起業するものに対し、その起業に要する経費等を支援する。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・創業支援等事業者補助金 ・起業家支援事業補助金 ・経営革新計画策定奨励金	・創業支援等事業者補助金 ・起業家支援事業補助金 ・経営革新計画策定奨励金	・創業支援等事業者補助金 ・起業家支援事業補助金 ・経営革新計画策定奨励金
事業費		11,535	11,830	14,835
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	8,500		
	一般財源	3,035	11,830	14,835

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■創業支援等事業者補助金
市内産業の振興及び活性化のため、国より認定を受けた創業支援等事業計画に基づき、創業に関する勉強会の開催や、創業者へのサポートを行う。本事業は深谷商工会議所、ふかや市商工会等が主体となって実施し、市は事業への協力と補助金の支出を行う。

■起業家支援事業補助金
市内で起業した者に対し、起業に要する経費の一部を補助することにより起業を支援し、市内産業の振興及び活性化を図る。

補助対象経費区分	内訳	補助率	限度額
事業所等開設経費または、広告宣伝費	・事業所等の開設に係る設備・備品購入費 ・設備設置等の経費 ・事業開始時における紙または電子媒体による広告費 ・チラシの製作や配布に要する経費	2分の1以内	20万円

■経営革新計画策定奨励金
経営革新計画を策定した事業者へ奨励金を交付することで、新たな事業創出や経営戦略の策定など中長期的な事業者の取組みを支援する。（1事業者5万円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	中心市街地商業活性化推進事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	中心市街地の商業活性化を推進するため、中心市街地のにぎわい再生に取り組む深谷TMOの活動を通じて、ソフトイベントを開催するほか、空き店舗対策を講じる。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金	・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金	・深谷TMOへの補助金交付 ・TMOイベントへの協力 ・深谷市中心市街地空き店舗等出店促進補助金
事業費		4,893	8,110	6,110
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	4,264	6,834	4,737
	一般財源	629	1,276	1,373

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■深谷TMO事業への支援
深谷TMO（タウンマネージメント機関）が行う事業を通じ、中心市街地を活性化させ、魅力ある商業空間の形成を図ることを目的とする。事業への協力や補助金等の支出をしている。なお、深谷TMOは深谷商工会議所が事務局となっている。

■中心市街地の空き店舗対策
中心市街地商店街の空洞化を抑制し、商業の振興を図り、活力と魅力ある商店街づくりを推進するため、空き店舗等を活用し、新規に出店する事業に対し、補助金を交付する。（補助率1/2以内　限度額50万円）

1. 事業の基本情報

予算事業名	観光物産振興事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主な取組	ふかやの魅力をさまざまな形で体験できる滞在型・体験型観光事業の展開			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	2	観光資源の整備と活用		
事業概要	市の観光資源を活用した振興を図るため、「深谷えん旅」の実施及び観光マップ等の作成、また観光協会への業務委託やまつり等の実行委員会への支援を行う。また、県内外のまつりやイベント会場などで、煮ぼうとうをはじめとする市の特産品等の周知を図るとともに、物産の振興を図るための活動費用及びPR費用				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成 煮ぼうとうのPR	観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成 煮ぼうとうのPR	観光協会への観光業務委託 深谷えん旅事業の実施 まつり等への補助 観光マップ等の作成 煮ぼうとうのPR
事業費		37,551	47,417	44,936
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	32,709	39,957	34,841
	一般財源	4,842	7,460	10,095

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■観光協会への観光業務委託
○深谷のまつり及び友好都市物産振興関連事業業務
まつり（桜まつり、七夕まつり、深谷まつり）の開催により、観光客誘致を促進する。
また、本市の友好都市（南魚沼市、藤枝市、田野畑村、富岡市）との交流を通じて、観光振興及び物産振興を図る。
○深谷市観光振興関連事業業務
観光案内所の運営、観光・物産案内、本市内外の催事での観光・物産情報の発信を行う。

■各まつり実行委員会への補助
○深谷花火大会
○重忠まつり
○商工会イベント事業補助

■観光マップなどの作成
「まっぷる深谷」、「煮ぼうとうマップ」などを配布、周知することで、本市の観光、物産振興のPRにつなげる。また、令和4年度に作成した栄一翁関連施設のマップと深谷駅周辺マップをアウトレットや深谷テラスパーク、市内道の駅などで配布することで、新たな観光拠点となった花園IC拠点への来訪者が深谷駅周辺などにも訪れてもらえるようにしていく。

■煮ぼうとうのPR
和光のほっこり鍋（和光市）、深谷シティハーフマラソンで武州煮ぼうとう研究会と協力し煮ぼうとうの配布・販売を行い、物産品としての煮ぼうとうのPRを行う。

1．事業の基本情報

予算事業名	産業価値向上事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主な取組	野菜をテーマとした人を呼び込む取組の推進			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	4	産業価値の創出		
事業概要	深谷市を持続可能な都市にするため、市の強みである農業を基軸とし、産業ブランディングとして「儲かる農業都市ふかや」を目指すものである。 主な取組としては、花園IC拠点の開業による観光客を中心に。市内への観光回遊へと誘う「野菜を楽しめるまちづくり戦略」や、地域資源を活用したふるさと納税に係る業務を行う。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点からの市内回遊策実施） ・ふるさと納税	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点からの市内回遊策実施） ・ふるさと納税	・ベジタブルテーマパークフカヤの推進（花園拠点からの市内回遊策実施） ・ふるさと納税
事業費		444,476	446,903	399,575
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	20,938	36,655	399,575
	一般財源	423,538	410,248	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度の主な実施予定内容

■ベジタブルテーマパークフカヤの推進
「野菜を楽しめるまちづくり戦略」をもとに、花園IC拠点の開業による観光客を中心に、市内への観光回遊へと誘因するための施策を進める。
・花園IC拠点を活かした観光回遊施策の実施
・魅力的な観光コンテンツの創出
・WEB、SNS等を活用した情報発信

■ふるさと納税
・市内商工事業者やベジタブルテーマパークフカヤのキャスト（事業者）による新商品開発促進
・ポータルサイトの活用検討（ふるさとチョイス、楽天、ふるなび、au　Payなど）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地域通貨推進事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主な取組		地域内経済循環の向上に向けた地域通貨の活用		
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	4	産業価値の創出		
事業概要	地域課題の解決と地域内経済循環の向上を図り、地域一丸となった持続可能なまちづくりを実現するため、地域通貨導入戦略を展開する。 令和元年度から事業を開始し、地域通貨流通量や利用者数・取扱店数は年々増加しており、地域内経済循環の向上に向け事業が進捗している。また、地域課題の解決に向けた「ネギーチャレンジ」や「ネギーウィル」の取り組みを実施している。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工業振興費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・地域通貨ネギー通常販売 ・取扱店、販売店の拡大 ・ネギーチャレンジの実施 ・ポイントバックキャンペーン実施 ・国マイナポイント事業との連携		・地域通貨ネギー通常販売 ・取扱店、販売店の拡大 ・新一万円札発行記念キャンペーン ・ネギーチャレンジの実施 ・ネギーウィルの実施		・地域通貨ネギー通常販売 ・取扱店、販売店の拡大 ・ネギーチャレンジの実施 ・ネギーウィルの実施	
事業費		2,403,049		1,135,720		1,757,513	
財源内訳	国庫支出金	182,906					
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	2,155,513		1,135,720		1,757,513	
	一般財源	64,630					

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度の主な実施予定内容

■「地域内経済循環の向上」に向けた取り組み
・ネギー通常販売の継続実施
・ネギー取扱店（ネギーを利用できる店舗）及び販売店（ネギーをチャージできる店舗）の拡大
・キャンペーン等を実施し、ネギーの利用促進

■「地域課題の解決」に向けた取り組み
・地域通貨を活用して地域課題の解決に向けたチャレンジに取り組む「ネギーチャレンジ」の実施
・地域通貨を利用して商品を購入する際、意志ある選択をしていただく取り組み「ネギーウィル」の実施

1. 事業の基本情報

予算事業名	アグリテック集積事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	2	農業の強みを生かした産業振興プロジェクト		
	主な取組		農業先進都市を目指す新たな企業誘致の推進		
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	本市の産業特性や経済波及効果を踏まえた企業誘致施策としてアグリテック企業の集積を図る事業である。アグリテックの現場実装の状況としては、アワード最優秀賞受賞企業をはじめ、複数社によるサービスが市内で稼働している。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・交流拠点の設置・運営、交流会の開催	・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・交流拠点の運営、交流会の開催	・アグリテックアワードの開催 ・アグリテック導入助成補助制度 ・交流拠点の運営、交流会の開催
事業費		44,976	78,000	78,410
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	44,976	78,000	78,410
	一般財源			

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度の主な実施予定内容

・アグリテックアワードを開催し、市の農業課題解決に結びつく技術を集める。
・アグリテック導入支援補助制度を継続し、市内へのアグリテック技術の普及とアグリテック企業の製品開発に貢献する。
・アグリテック交流施設を運営し、アグリテック企業と市内農業関係者、また、アグリテック企業間のマッチングを図り、市内への産業集積に繋げる。

1．事業の基本情報

予算事業名	産業拠点推進事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	1	商工業の振興		
事業概要	花園IC拠点整備プロジェクトに係る各種事務を行うほか、自主財源の確保と雇用の創出により市内経済の活性化を図るため、その核となる拠点や工業団地の開発に向けて、企画立案等を行う事業である。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		借地料 施設運営管理料	借地料 産業団地整備可能性調査	借地料 産業集積拠点詳細調査
事業費		288,047	238,506	244,196
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	288,047	238,506	244,196

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度は主に以下の業務を予定している。

■花園IC拠点整備に係る借地料
ふかや花園プレミアム・アウトレットの用地につき、借地契約に基づき地権者から土地を借り、借地料を支払う。

■産業集積拠点詳細調査
令和6年度に実施している可能性調査の結果を踏まえ、寄居SIC近接地区における産業集積拠点整備に関する調査を実施する。

1．事業の基本情報

予算事業名	深谷テラスパーク管理運営事業	担当課	産業ブランド推進室	予算書頁	97
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち		
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり		
	小項目	2	観光資源の整備と活用		
事業概要	市民の憩いの場を提供するとともに、本市の農業及び観光の振興並びに県北、秩父地域との交流連携を促すことにより、地域全体の活性化に資するための施設の管理運営業務を実施する事業である。 なお、施設の管理運営業務については、指定管理者に委託している。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工業振興費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画			・指定管理業務 ・人工芝設置工事	・指定管理業務
事業費			82,256	59,000
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源		82,256	59,000

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■深谷テラスパーク管理運営業務（指定管理）
【指定管理期間】
令和4年度～令和14年度（10年間）
【指定管理者】
深谷テラスパークエリアマネジメント
代表団体：（株）日比谷花壇
構成団体：（株）バンブック、（株）サンワックス、シンコースポーツ（株）

【主な業務】
管理運営業務：深谷テラスパークの点検・保全・清掃を含む運営業務
自主事業：デジタルサイネージ広告事業、グルメフェス、ノマナビ、超学園祭in深谷、
キッチンカーシェアリング事業、ふかや花フェスタ、キックバイク体験、
成人健康運動教室、キッズ向け教室、深谷テラスパークBBQなど

1. 事業の基本情報

予算事業名	道の駅管理事業	担当課	商工振興課	予算書頁	97

主要プロジェクト	道の駅管理事業	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり
	小項目	2	観光資源の整備と活用
事業概要		市内3か所の道の駅（おかべ・はなぞの・かわもと）の施設管理（指定管理含む）を行い、立寄型観光の振興を図る。 道の駅おかべ・はなぞの⇒指定管理 道の駅かわもと⇒市直営	

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	03	道の駅管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ	・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ	・深谷市物産館の管理運営 ・岡部ふるさと物産センター及び花園地域物産館アルエットの指定管理 ・アルエット北側駐車場土地借上げ
事業費		54,367	56,745	61,401
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	43,404	43,735	43,030
	一般財源	10,963	13,010	18,371

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■施設運営に係る指定管理料
　○岡部ふるさと物産センター指定管理料・花園地域物産館アルエット指定管理料
　　【指定管理期間】
　　令和7年度～令和11年度（5年間）
　　【指定管理者】
　　ふかや物産観光株式会社
　　【主な業務】
　　施設及び設備の維持管理業務：施設の保守管理、警備、清掃・除草、修繕
　　施設利用に関する業務　　：許可・利用料の徴収、来場者の統計等集計
　　その他業務　　：施設の安全対策、駐車場の管理、日常業務の調整等

■改修工事
　○岡部ふるさと物産センター　：売場改修工事など
　○花園地域物産館アルエット：避雷針設置工事など

■深谷市直営で運営
　○道の駅「かわもと」
　　・川本物産館の管理運営
　　・川本農産物直売所の管理運営（ふかや農業協同組合）

1. 事業の基本情報

予算事業名	地籍調査事業	担当課	道路管理課	予算書頁	99

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進
事業概要		国土調査法に基づき、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目、境界、面積等を正確に調査し、測量を行い、その結果地図（地籍図）及び簿冊（地積簿）に取りまとめ、その結果を法務局に登記する事業である。 このことにより、土地の表示や権利の明確化に役立ち、土地の境界再現等が容易になる。	

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 国土調査費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付	・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付	・現地調査等 ・成果簿等の作成 ・登記所送付
事業費		14,834	19,803	20,983
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	6,452	6,872	6,987
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	8,382	12,931	13,996

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◆実施状況

業務内容		計画面積	S46～R4年度	R5年度決算	R6年度当初予算	R7年度当初予算
地籍調査事業（単位：㎢）	現地調査等（1年目業務）	A= 52.68	A= 33.48	（深谷第 44 ）東方の一部 A= 0.07	（深谷第 45 ）東方の一部 A= 0.07	（深谷第 46 ）東方の一部 A= 0.06
	成果簿等作成（2年目業務）		A= 33.42	（深谷第 43 ）東方の一部 A= 0.06	（深谷第 44 ）東方の一部 A= 0.07	（深谷第 45 ）東方の一部 A= 0.07
	登記所送付（3年目業務）		A= 33.19	（深谷第 42 ）大谷の一部 A= 0.23	（深谷第 43 ）東方の一部 A= 0.06	（深谷第 44 ）東方の一部 A= 0.07
調査済面積（㎢）			33.42	33.48	33.55	33.62
進捗率（%）			63.4	63.6	63.7	63.8

*調査済面積は、成果簿等作成面積です。

1. 事業の基本情報

予算事業名	道路維持管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	101
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	市道の安全を確保するため、路面や植栽帯、路上施設の修繕を行うとともに、道路の排水施設や街路樹の維持管理を実施する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路維持費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務 ・高畑地内冠水対策工事	・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務	・道路維持修繕工事 ・植栽管理業務 ・除草業務 ・こども館複合施設関連道路工事
事業費		475,461	503,707	707,664
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債	62,200	81,600	119,800
	その他特定財源			
	一般財源	413,261	422,107	587,864

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和5年度【決算】	令和6年度【当初予算】	令和7年度【当初予算】
緊急修繕工事	124件（301箇所）	170件（400箇所）	160件（390箇所）
舗装修繕工事	5件（1，634m）	4件（1，540m）	3件（2，290m）
除草業務委託	81件（176箇所）	80件（150箇所）	80件（150箇所）

1. 事業の基本情報

予算事業名	橋りょう維持管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	101

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進
事業概要	市が管理する道路橋を適正に管理するため、法令に基づく定期点検を行うとともに、長寿命化に向けた調査、設計及び修繕等を行うものである。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路維持費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・橋梁点検業務 ・橋梁補修工事 ・橋梁長寿命化修繕計画策定業務	・橋梁点検業務 ・橋梁補修工事	・橋梁点検業務 ・橋梁補修工事
事業費		117,588	68,098	103,605
財源内訳	国庫支出金	32,012	22,869	9,300
	県支出金			
	地方債	30,700	5,600	2,500
	その他特定財源			
	一般財源	54,876	39,629	91,805

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

内容	令和5年度【決算】	令和6年度【当初予算】	令和7年度【当初予算】
橋梁点検業務	108橋	161橋	173橋
橋梁補修・耐震設計業務	—	—	—
橋梁補修・耐震補強工事	2橋	1橋	1橋

1. 事業の基本情報

予算事業名	道路新設改良事業	担当課	道路河川課	予算書頁	101

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進
事業概要	生活道路の整備により快適かつ安全な環境を実現するため、自治会からの要望等に基づき、狭あい道路や未舗装、未改良区間の整備を行う。		

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路新設改良費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償	・工事の実施 ・測量、調査、設計 ・用地取得 ・物件補償
事業費		410,732	561,986	513,475
財源内訳	国庫支出金	23,114	26,250	21,718
	県支出金	10,993		
	地方債	20,600	23,600	31,400
	その他特定財源			
	一般財源	356,025	512,136	460,357

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

道路新設改良事業の推移

年　度	令和5年度（決算）	令和6年度（当初）	令和7年度（当初）
事業費（千円）	410,732	561,986	513,475
工事延長（m）	2,360	2,620	2,760

※「事業費」欄は千円未満、「工事延長」欄は１０ｍ未満を四捨五入している。

1. 事業の基本情報

予算事業名	交通安全施設整備管理事業	担当課	道路管理課	予算書頁	103
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進		
事業概要	交通事故の発生防止や安全対策を図るため、区画線、道路照明灯、道路反射鏡等の交通安全施設の設置や修繕を行うものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 交通安全施設整備費
区　分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕 ・原郷歩道橋照明付け替え工事		・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕		・区画線等の設置、修繕 ・道路照明灯の設置、修繕 ・道路反射鏡の設置、修繕	
事業費		63,953		64,887		69,841	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	63,953		64,887		69,841	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

交通安全施設整備状況

工　種		令和5年度（決算）	令和6年度（当初予算）	令和7年度（当初予算）
区画線	修繕	13,377 m	14,200 m	20,000 m
	設置	3,032 m	2,500 m	2,500 m
道路照明灯	修繕	40 基	40 基	40 基
	設置	70 基	80 基	80 基
道路反射鏡	修繕	32 基	44 基	44 基
	設置	11 基	10 基	10 基

1. 事業の基本情報

予算事業名	河川等整備管理事業	担当課	道路河川課	予算書頁	103
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	4	治水対策の推進		
事業概要	治水対策として、市管理河川及び排水路の改修、維持管理を適正に行うことにより、浸水・湛水被害の軽減及び住環境ならびに農地の保全を図る。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	03 河川費	目	01 河川総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・河川の整備(大堀川下流部) ・維持管理 ・雨水調節池用地買収(豊里地区) ・排水路設計業務委託(繰越)	・河川の整備(大堀川下流部) ・維持管理 ・雨水調節池A整備（豊里地区）	・河川の整備(大堀川上流部設計委託) ・維持管理 ・雨水調節池A整備（豊里地区） ・川本地区排水路耐震補修工事 ・川本明戸地区調節池実施設計
事業費		269,712	218,661	298,875
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	2,820	4,700	2,283
	地方債	166,200	124,300	142,200
	その他特定財源	335	331	299
	一般財源	100,357	89,330	154,093

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

	令和５年度 （決算）	令和６年度 （予算）	令和７年度 （予算）
植栽・除草 年間管理	１１河川	１１河川	１１河川
除草 雑木伐採	４０件 （６４箇所）	４０件 （７０箇所）	４０件 （７０箇所）
河川・排水路 整備	大堀川改修（下流部） １件 （１４０ｍ）	大堀川改修（下流部） １件 （１３０ｍ）	大堀川（上流部）設計委託 川本地区排水路耐震補修工事
河川・排水路 修繕	２２件 （３８箇所）	３０件 （５０箇所）	３０件 （５０箇所）
河川・排水路 浚渫	２８件 （４６箇所）	３０件 （４０箇所）	３０件 （４０箇所）
関連施設整備	雨水調節池（豊里地区） A調節池用地買収	雨水調節池（豊里地区） A調節池整備	雨水調節池（豊里地区） A調節池整備 川本明戸地区調節池実施設計

1. 事業の基本情報

予算事業名	コミュニティバス運行事業	担当課	都市計画課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進		
事業概要	コミュニティバスの運行を補助し、市内の高齢者や運転免許証を持たない人の市内移動の確保及び円滑化を図るものである。 また、令和5年度からは、産学官連携の「深谷自動運転実装コンソーシアム」を組成し、コミュニティバスを含めた市内公共交通への自動運転技術の導入を推進している。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・コミュニティバス運行補助 ・地域公共交通会議運営 ・地域公共交通計画策定 ・自動運転バス事業		・コミュニティバス運行補助 ・地域公共交通会議運営 ・コミュニティバス再編計画策定 ・自動運転バス事業		・コミュニティバス運行補助 ・地域公共交通会議運営 ・コミュニティバス再編計画策定 ・自動運転バス事業	
事業費		115,935		315,140		246,033	
財源内訳	国庫支出金	9,687		180,000		120,000	
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	106,248		135,140		126,033	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度はコミュニティバス運行事業の他に、以下の自動運転バス事業に係る業務を予定している。

■深谷自動運転実装コンソーシアム（※）との実証運行に関する協議
※埼玉工業大学を始めとした各種専門技術を有する7つの事業者と深谷市により令和5年6月に組成

■自動運転バスの実証運行の実施
令和6年度に引き続き、令和7年度も実証運行を実施。
市内公共交通へ自動運転技術の導入を目指す。

1. 事業の基本情報

予算事業名	岡部駅橋上駅舎化事業	担当課	都市計画課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	2	公共交通の維持確保と交通安全の推進		
事業概要	JR高崎線岡部駅は、駅の北口にのみ改札口を有する1階建ての駅舎である。 この岡部駅を、自由通路を兼ね備えた橋上駅舎へバリアフリー化を含めた一体整備をすることで、駅南口からのアクセス改善を推進するとともに、駅南北の回遊性を高め、駅並びに周辺利用者の利便性向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・JR及び関係機関との調整、協議	・JR及び関係機関との調整、協議	・JR及び関係機関との調整、協議
事業費		2,072	4,480	4,480
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,072	4,480	4,480

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

令和7年度は主に以下の業務を予定している。

■基本協定締結へ向けた協議

■関係機関との調整・協議

1. 事業の基本情報

予算事業名	住宅耐震化促進事業	担当課	建築住宅課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	1	災害に強い防災体制の推進		
事業概要	市民が、安全で安心した生活のできる災害に強い住環境の整備を促進する事業である。 市内における既存木造建築物の耐震診断、耐震改修又は危険なブロック塀等を撤去・再築造する場合等に要する費用の一部を助成するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	01 都市計画総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付	・周知PR ・申請書の受付、審査 ・補助金の交付
事業費		3,254	3,667	4,117
財源内訳	国庫支出金	175		175
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	3,079	3,667	3,942

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

本事業は、災害に強い住環境の整備を促進するため、平成21年度より実施しているものである。また、平成30年10月1日からは、危険なブロック塀等の撤去及び再築造に対する補助を開始した。

令和7年度についても、この制度を継続するとともに、市民に耐震化への認識を高めてもらうため、意識啓発や情報発信を図っていく。

深谷市住宅耐震補助制度の補助件数

（単位：千円）

	令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（見込み）		令和7年度（当初）	
	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額	件数	補助額
無料耐震診断	1	―	5	―	2	―	3	―
耐震診断補助	0	0	2	55	3	86	2	100
耐震改修補助	2	738	2	800	2	587	2	800
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ補助	0	0	0	0	0	0	1	100
ブロック塀等撤去・再築造	15	2,147	13	2,304	12	2,191	16	2,850

＊令和6年度は、令和7年1月15日現在

	補助上限額	補助率
耐震診断	50,000円	1/2
耐震改修	300,000円	1/3
耐震ｼｪﾙﾀｰ、防災ﾍﾞｯﾄﾞ	100,000円	100%
ブロック塀等撤去・再築造	（撤去）100,000円 （撤去・再築造）200,000円	1/2

*『耐震改修』は、65歳以上のかたのみが居住する場合は、上限が50万円
*『耐震改修』は、市外業者が施工する場合は、補助額が1/2

*『ブロック塀等』は、通学路及び緊急輸送道路は、上限に5万円加算。又、市内業者施工のみ補助対象

1．事業の基本情報

予算事業名	中央土地区画整理事業	担当課	区画整理課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	1	都市整備の行き届いたまちづくり		
	小項目	1	良好な市街地・住環境形成の推進		
事業概要	商店街や業務施設の再整備を行い、快適かつ利便性のある空間を創出し、商業を中心とした中心市街地にふさわしい街づくりに寄与するものである。 ・事業区域面積：23．3ha　・事業期間：H10～R10 ・街路延長（幅員4～22m）：6，856m　・公園：4箇所　7，690㎡ ・建物移転棟数：784棟				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	01	都市計画総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託・工事	・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託・工事	・建物調査 ・建物移転補償 ・各種委託・工事
事業費		559,487	656,181	632,236
財源内訳	国庫支出金	161,252	134,430	117,600
	県支出金	31,968	16,010	8,000
	地方債			
	その他特定財源	6,272	5,275	5,773
	一般財源	359,995	500,466	500,863

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

中央土地区画整理事業　整備状況

上段：単年度数値
下段：累計数値

事業内容	全体事業量	単位	H10～R4年度	R5年度	R6年度見込み	R7年度予定	R7年度予定進捗率	残事業
事業費	25,826,000	千円	9,587,502	559,487 10,146,989	953,167 11,100,156	632,236 11,732,392	45.4%	14,093,608
道路整備延長	6,856	m	1,051	0 1,051	111 1,162	90 1,252	18.3%	5,604
建物移転棟数	784	棟	415	11 426	31 457	24 481	61.4%	303
使用収益開始面積	159,906	㎡	40,265	1,592 41,857	1,810 43,667	1,530 45,197	28.3%	114,709
備考	・令和6年度見込み額には、令和5年度繰越事業費（296,986千円）を含む。							

1. 事業の基本情報

予算事業名	原郷上野台線整備事業	担当課	道路河川課	予算書頁	105
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	5	快適で利便性の高いまち		
	中項目	2	交通アクセスの便利なまちづくり		
	小項目	1	道路・交通環境整備の推進		
事業概要	本路線は都市計画道路北通り線と南通り線とを南北に連結する地区内幹線道路である。当アンダーパスの整備により、JR高崎線で二分されている国済寺地区と上柴地区とを南北に連絡し、市街地内の交通の円滑化に寄与するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	08 土木費	項	04 都市計画費	目	02 街路整備事業費

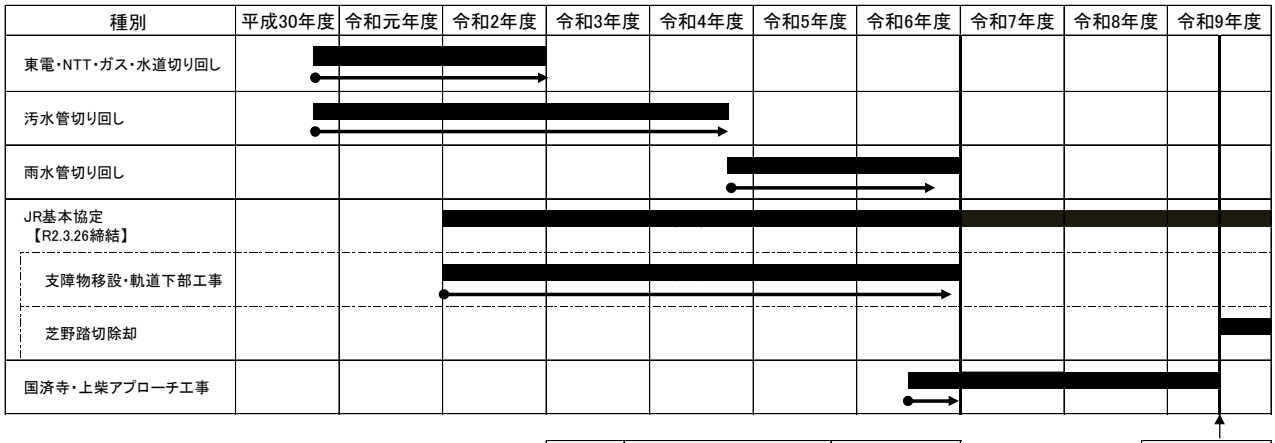
区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・JR施行委託 ・支障物件の切回し ・アプローチ修正設計	・JR施行委託 ・支障物件の切回し ・地盤変動影響事後調査	・アプローチ工事
事業費		125,333	495,384	1,418,319
財源内訳	国庫支出金		139,920	431,640
	県支出金			
	地方債		255,700	885,800
	その他特定財源			
	一般財源	125,333	99,764	100,879

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

原郷上野台線整備事業　工程表

令和7年3月末現在



【参考（JR基本協定）】

年度	内訳	備考
R2	軌道上支障物移設	R3.8末完了
R3	仮土留工・薬液注入工	R4.8末完了
R4	土工・線路下横断工	R5.3末完了
R5	線路下横断工・函体工	R6.10末完了
R6	函体工・保線工	R7.1末完了
R9	芝野踏切除却	

1. 事業の基本情報

予算事業名	火災予防啓発事業	担当課	予防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	火災を減らすために、市民や事業所に対して火災予防啓発活動を行い、防火意識を高めるものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		住宅用火災警報器普及啓発活動 屋内消火栓操法指導会 防火ポスターコンクール 深谷消防フェア	住宅用火災警報器普及啓発活動 屋内消火栓操法指導会 防火ポスターコンクール 深谷消防フェア	住宅用火災警報器普及啓発活動 屋内消火栓操法指導会 防火ポスターコンクール 深谷消防フェア
事業費		632	931	1,378
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	632	931	1,374
	一般財源			4

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

住宅用火災警報器普及啓発活動

年度	実施回数	設置率
令和5年	18回	80.6%
令和6年	43回見込	集計中
令和7年	実施予定	

屋内消火栓操法指導会

年度	参加事業所数	参加チーム数
令和5年	12事業所	18チーム
令和6年	16事業所	24チーム
令和7年	実施予定	

防火ポスターコンクール

年度	応募小学校	応募数
令和5年	25校	419点
令和6年	25校	393点
令和7年	実施予定	

深谷消防フェア

年度	来場者数
令和5年	2,467名
令和6年	1,960名
令和7年	実施予定

1. 事業の基本情報

予算事業名	救急活動推進事業	担当課	警防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	救命率向上のため、救急救命士及び救急隊員に病院実習及び研修等を実施することで、資質能力の向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳

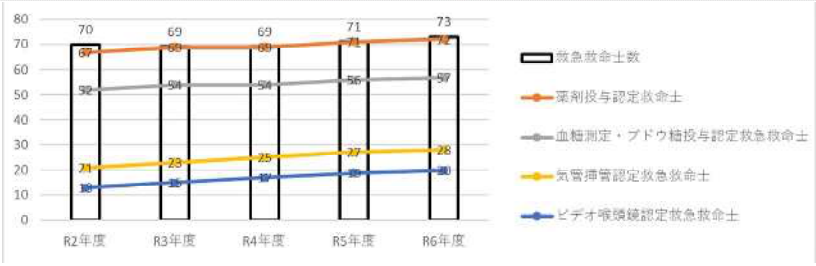
単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習 ・派遣型救急ワークステーション	・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習 ・派遣型救急ワークステーション	・救命士気管挿管病院実習 ・薬剤投与病院実習 ・ビデオ喉頭鏡病院実習 ・派遣型救急ワークステーション
事業費		2,903	3,684	3,775
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	4		
	地方債			
	その他特定財源	2,053	1,344	966
	一般財源	846	2,340	2,809

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	応急手当普及啓発事業	担当課	警防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	救命率の向上には、バイスタンダー（救急現場に居合わせた人）による適切な処置が重要であるため、市民に応急手当の普及啓発を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・消耗品購入 ・備品購入 ・AED協力事業所	・消耗品購入 ・備品購入 ・AED協力事業所 ・ジュニア救命士育成	・消耗品購入 ・備品購入 ・AED協力事業所 ・ジュニア救命士育成
事業費		579	1,729	1,717
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	187	371	370
	一般財源	392	1,358	1,347

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

・ジュニア救命士の育成(令和6年度から実施)

目的　児童生徒に対し救命講習を実施することで、小児期から人の命の大切さを学ぶことによって、他人の命を大事にする心、共助の精神が育まれる。

対象　消防本部管内の小学5年生以上を対象として、救命講習を実施。

【DVD教材】

【講習用資機材】

【ジュニア救命士育成事業（令和6年度）】

深谷市内小学校　19校
1，138名実施

寄居町立小学校　6校
438名実施

25校で計　1，576名実施

救命講習会開催状況及びAED協力事業所認定数

		令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度
普通（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）	回数	102回	48回	79回	126回	132回
	人数	1，830人	585人	864人	1，356人	1，909人
上級	回数	2回	1回	1回	3回	4回
	人数	52人	15人	16人	43人	71人
基礎（入門含む）	回数	102回	52回	59回	74回	84回
	人数	2，965人	743人	776人	1，126人	1，674人
AED協力事業所（認定事業所数）		193	192	205	215	221

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防署資器材管理事業	担当課	深谷消防課	予算書頁	109
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	市民の生命、身体及び財産を守るために火災、救急、救助等の災害活動時や訓練時に使用する資器材の購入、更新、修繕及び保守点検を実施し、多種多様な災害現場に対応できるよう活動体制を整備するものである。 ※令和6年度から、消防組織の再編により花園消防署資器材管理事業が統合されたもの。なお、令和5年度決算については、深谷消防署資器材管理事業の決算額である。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	01	常備消防費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・各種資器材の整備、消耗品の購入費他	・各種資器材の整備、消耗品の購入費他	・各種資器材の整備、消耗品の購入費他
事業費		12,245	21,604	25,653
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	159		
	地方債			
	その他特定財源	2,972	4,642	5,532
	一般財源	9,114	16,962	20,121

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

≪深谷消防課における各種資器材の整備状況等≫

主な事業概要	実績		予定
	令和5年度	令和6年度	令和7年度
「隊員が使用する消耗品の整備」	【主な品目】 ・除細動ﾊﾟｯﾄﾞ ・消火薬液 ・救助ﾛｰﾌﾟ 等	【主な品目】 ・除細動ﾊﾟｯﾄﾞ ・消火薬液 ・救助ﾛｰﾌﾟ 等	【主な品目】 ・除細動ﾊﾟｯﾄﾞ ・消火薬液 ・救助ﾛｰﾌﾟ 等
＊隊員が火災現場や救急現場で使用する消耗品の整備を行います。			
「各種資器材の整備」	【主な整備】 ・消防用ﾎｰｽ ・空気ボンベ ・ウエットスーツ	【主な整備】 ・消防用ﾎｰｽ ・空気ボンベ ・ウエットスーツ 等	【主な整備】 ・消防用ﾎｰｽ ・空気ボンベ ・ウエットスーツ ・除染資器材 等
＊災害活動に支障のある経年劣化を伴う資器材の整備を行います。			
「各種資器材の修繕及び保守点検」	【主な修繕及び点検】 ・空気呼吸器 ・可燃性ガス検知器 ・除細動器 等	【主な修繕及び点検】 ・空気呼吸器 ・可燃性ガス検知器 ・除細動器 等	【主な修繕及び点検】 ・空気呼吸器 ・可燃性ガス検知器 ・除細動器 等
＊災害現場等の使用時及び保守点検時の故障や不備箇所等について、修繕を行います。 ＊空気呼吸器や有毒ガス検知器、除細動器（AED）等、直接人命に係わることから専門業者に依頼し点検を行っています。			

1．事業の基本情報

予算事業名	消防分署整備事業	担当課	消防総務課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	老朽化した花園分署を建替え整備することにより、常に有効適切な消防力を保持し、災害対応力の向上を図るものである。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画				・設計業務 ・埋蔵文化財発掘調査 ・舗装撤去工事
事業費				91,140
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			55,700
	その他特定財源			19,650
	一般財源			15,790

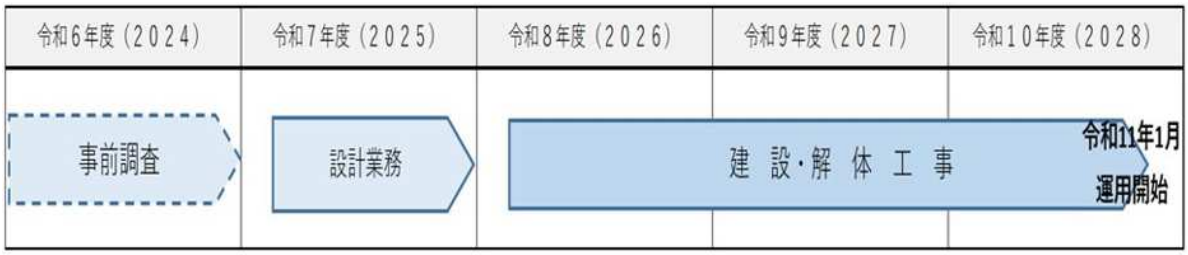
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

・花園分署の規模等

建替え予定地	深谷市小前田537（現所在地）　9，501㎡
建物延床面積	1，600㎡（想定）
構造／階層	鉄筋コンクリート造／2階建

・整備スケジュール



（令和7年度事業予定）

・花園分署建設工事設計業務委託（基本・実施設計）

・花園分署埋蔵文化財発掘調査業務委託

・花園分署舗装撤去工事（試掘調査前、発掘調査前）

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防団車両購入事業	担当課	警防課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	複雑多様化する災害に対応するために、老朽化した消防団車両に対して順次、最新の消防団車両へ更新を行うことにより、各種災害に対応できる体制を整備するものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		消防ポンプ自動車（3.5t）【第13分団】		消防ポンプ自動車（3.5t）【第9分団】
事業費		20,935		23,251
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債	20,700		23,100
	その他特定財源			
	一般財源	235		151

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

消防団車両整備状況

年度	車両種別	配備先	事業内容
R5	消防ポンプ自動車（CD-1型）3.5t未満	第13分団	単独事業
R6	―	―	―
R7（予定）	消防ポンプ自動車（CD-1型）3.5t未満	第9分団	単独事業

予定車両のイメージ

消防ポンプ自動車（CD-1型）3.5t未満

1. 事業の基本情報

予算事業名	常備消防車両購入事業	担当課	警防課	予算書頁	111

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	4	安心と安らぎを感じられるまち
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり
	小項目	2	消防・救急体制の充実
事業概要	近年複雑多様化する災害に対応するため、老朽車両に対して順次、最新の消防特殊車両へ更新を行うことにより、火災等の災害に対応できる体制を整備するものである。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		川本1号車 救急深谷1号車 救急上柴1号車 深谷指揮1号車	寄居1号車 救急岡部1号車 花園支援1号車（R5繰越予算）	深谷化学1号車 救急川本1号車 川本連絡車
事業費		156,660	114,124	124,467
財源内訳	国庫支出金	30,323		
	県支出金			
	地方債	118,400	108,100	113,600
	その他特定財源	578	1,703	2,793
	一般財源	7,359	4,321	8,074

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

常備消防車両整備状況

年度	車両種別	配備先	事業内容
R5	水槽付消防ポンプ自動車	川本分署	国庫補助
	指揮車	深谷消防署	単独事業
	高規格救急自動車	深谷消防署	国庫補助
	高規格救急自動車	上柴分署	単独事業
R6	水槽付消防ポンプ自動車	寄居分署	単独事業
	高規格救急自動車	岡部分署	単独事業
	支援車Ⅱ型(R5年度繰越予算にて取得)	花園分署	単独事業
R7（予定）	化学消防ポンプ自動車	深谷消防署	単独事業
	高規格救急自動車	川本分署	単独事業
	連絡車	川本分署	単独事業

化学消防ポンプ自動車

高規格救急自動車

連絡車

1. 事業の基本情報

予算事業名	消防通信指令事業	担当課	指令課	予算書頁	111
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	4	安心とやすらぎを感じられるまち		
	中項目	1	備えができ、安全・安心なまちづくり		
	小項目	2	消防・救急体制の充実		
事業概要	市民からの通報に対して迅速な災害現場の把握や各出場隊への的確な指令運用を行うため、各施設・設備の保守点検及び維持管理を充実させ、指令システムの機能保全を行うものである。				

2. 事業費の内訳

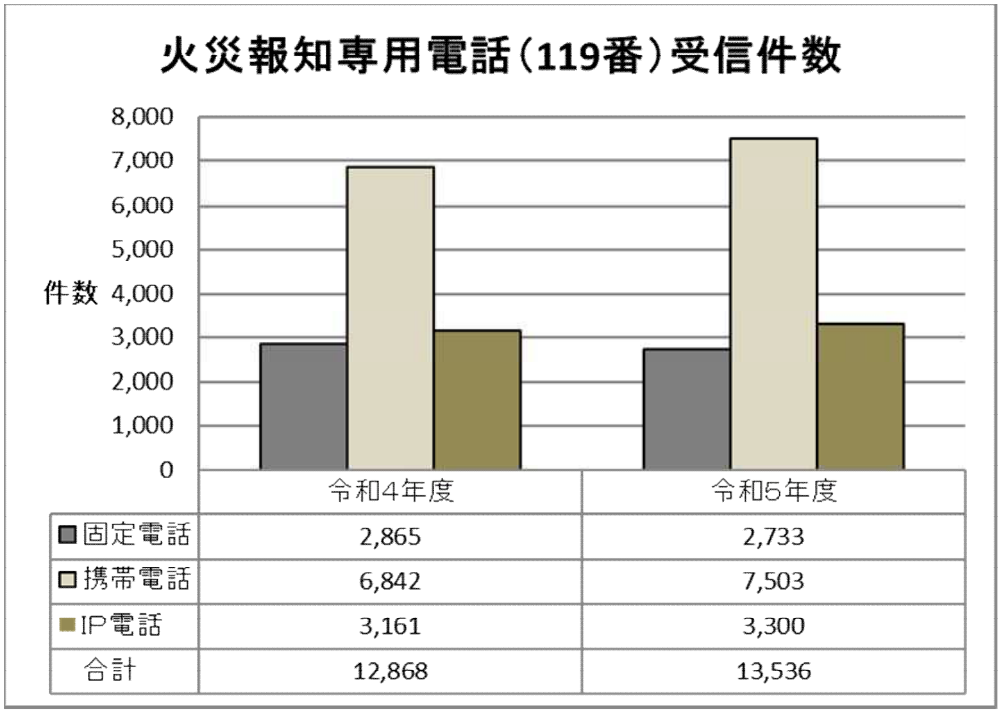
単位：千円

会計区分	一般会計	款	09	消防費	項	01	消防費	目	03	消防施設費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費	・指令システム保守費 ・指令システム通信費	・指令システム保守費 ・指令システム通信費 ・指令システム部分改修費
事業費		40,582	32,551	104,807
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	9,357	6,992	91,896
	一般財源	31,225	25,559	12,911

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	教育研究所管理運営事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	教育に関する専門的及び技術的事項の調査研究及び研修を行うとともに、学校福祉相談員、研究所専門員及び発達支援アドバイザー等による教育相談や巡回相談など、主に不登校や発達課題のある児童生徒やその保護者、学校への支援に努め、それぞれの課題に対応していくものである。また、深谷市立教育研究所の光熱水費、施設の管理や設備の保守点検等を行い、利用者が安心・安全に施設利用ができるようにするための維持管理費である。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、適応指導教室の実施、教育研究所施設の維持管理		教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、教育支援センター（昼・夜）、教育研究所施設の維持管理		教育に関する調査研究や研修の実施、学校福祉相談員や専門員による教育相談・巡回相談、発達支援アドバイザーの配置、不登校支援アドバイザーの配置、教育支援センター（昼・夜）、教育研究所施設の維持管理	
事業費		55,531		66,527		71,073	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	5		4		4	
	一般財源	55,526		66,523		71,069	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○教育研究所の主な業務
1 研　　修　　特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担当者、特別支援補助員、インクルーシブ支援員、教育相談員、外国語教育、研究協力員、生徒指導・教育相談中級研修
2 調査研究　　研究協力員、生徒指導、安部・木村学術論文
3 相談業務　　教育相談、就学相談、巡回相談、深谷いーネット
4 特別支援教育　発達支援アドバイザー訪問、通級指導教室
5 教育支援センター　いきいきスクール、いきいきナイトスクール、フリースペース「えがお」
6 施設維持管理　維持管理・修繕

☆学校福祉相談員・専門員・発達支援アドバイザー
生涯を見据えた発達に課題を抱える児童生徒の支援の必要性を理解し、利用できる各種サービスや支援方法などをアドバイスする。
また、発達障害の医学的基礎知識や早期発見・早期支援の必要性を理解し、地域の関係機関との連携を図る。
【幼児期の支援】 ①保健センターとの情報交換会議の開催　②保育園・幼稚園への巡回相談の計画、実施　③関係機関との連携
【小中学校への支援】 ①関係機関との連携　②小中学校の通常の学級担任への支援　③特別支援学級担任への支援
【令和5 年度実績】（保護者との教育相談・就学相談）
継続相談等のべ相談件数1931件（左記の内：新規相談受付件数　270件、発達検査等実施件数　218件）

☆不登校支援アドバイザー
市立小中学校の児童生徒のうち、出席困難で相当期間欠席し、学校内外の専門機関での相談等がない者及びその保護者を支援する。
【主な業務】 ①小中学校アプローチルーム訪問、②中学校教育相談訪問、③不登校に係る相談支援、④保護者支援の充実、⑤フリースペース「えがお」の設置及び運営
【令和6年度の実績】
①全小中学校29校へ訪問　②全中学校10校へ訪問　③教育相談137件　④「不登校に寄り添う保護者交流会」を年5回開催予定（6月6名、8月4名、10月9名、12月4名、2月7名）　⑤フリースペース「えがお」申込者　小学校13名、中学校17名

☆いきいきスクール・いきいきナイトスクール（昼間、学校に行けない子のための教室）
夕刻のいきいきナイトスクールから、昼間のいきいきスクールへつなげ、そこから学校へとつないでいく。
【令和5年度の実績】
・いきいきスクール開室日数　196日（月～金曜日　9:00～15:00）
・いきいきナイトスクール開室日数　74日（火・木曜日　18:00～20:00）
・通所児童生徒数・・・22名　学校復帰数・・・16名（部分復帰含む）72．7%

1. 事業の基本情報

予算事業名	家庭・地域・学校連携推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	家庭、地域、学校が一体となった地域に根ざした足腰の強い学校づくりを進めるため、学校運営協議会及び学校応援団の活動を推進する。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

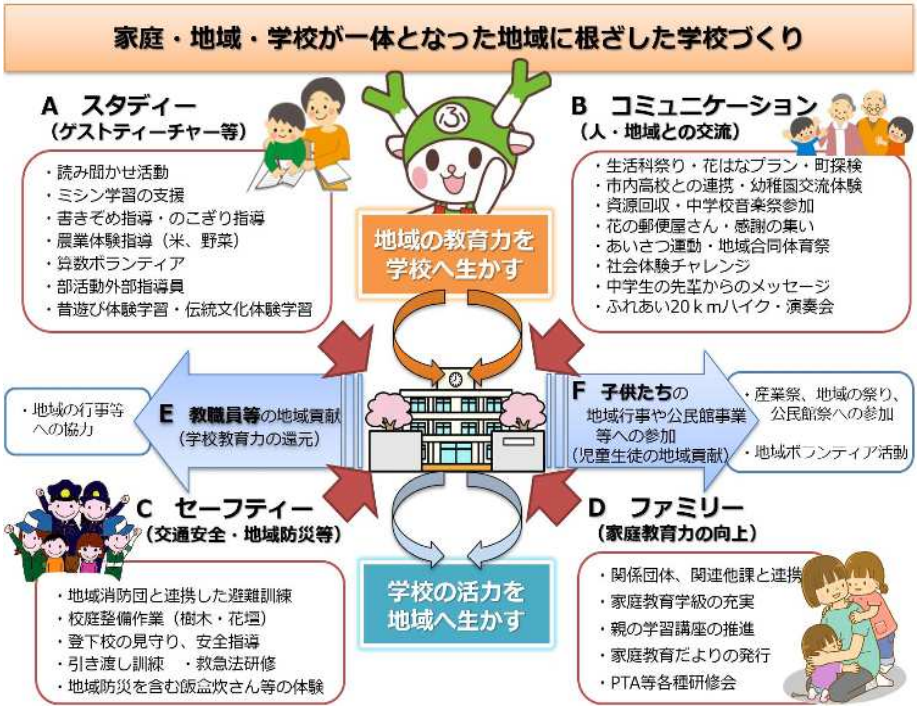
区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進	教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進	教育支援活動実施運営経費 学校支援ボランティア保険料 学校運営協議会の運営・推進
事業費		3,657	4,425	4,425
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	691	667	495
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	2,966	3,758	3,930

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○学校応援団　：学校における学習活動、安心・安全確保、環境整備などについてボランティアとして協力・支援を行う保護者・地域住民による活動組織

○学校運営協議会：【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5】に基づき、設置市内29小中学校に設置。学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組み地域と一体となった地域に根ざした学校づくりを進めていくための組織



1. 事業の基本情報

予算事業名	学力向上推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進
事業概要	①児童生徒のつまずきを早期発見するため、NRT標準学力検査等を実施し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある子供に対して放課後の学習支援を行う。②市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。③科学の発展、国際化の中でリーダーとして活躍できる児童生徒を育成するため、こころざし深谷科学塾、こころざし深谷国際塾を実施する。 令和6年度より「中学生補修学習運営事業」を統合。「中学校教育活動推進事業」の中学校学力向上支援員部分を統合。		

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施	深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施 中学校学力向上支援員、中学校学習支援員を配置	深谷市チャレンジ、指導法研修会、小・中学校NRT支援事業、中学生検定サポート事業、ふっかちゃんタ焼け計算道場の実施 中学校学力向上支援員、中学校学習支援員を配置
事業費		14,662	33,680	36,261
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金		4,242	3,017
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	14,662	29,438	33,244

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

☆小・中学校NRT支援事業

令和7年度より対象を市立小学校2年生から中学校3年生に拡大し、4月にNRT標準学力検査等（小学校は国語・算数、中学校は数学及び中学校1年生のみ認知能力検査）を実施する。早期に児童生徒のつまずきを発見し、その結果を日々の授業改善等に活用するとともに、つまずきのある児童生徒や学力向上への課題がある児童生徒に対し、放課後等の学習支援を行う。放課後等の学習支援では、ふっかちゃんタ焼け計算道場、ステップアップレッスンに加え、新たにステップアップレッスン＋を実施し、中学校における放課後補充学習の充実を図る。

NRT標準学力検査：集団基準準拠検査｛受検集団内（入学試験など）における個人の相対的な位置づけを明らかにするテスト（相対評価）｝

☆中学生検定サポート事業

市内中学生の学習意欲及び学力の向上を図るため、英検の検定費用を補助するとともに地域人材を活用した検定合格サポート講座を開講する。

英検は3年生全生徒を対象とし、10月に実施される英語検定で受検者に1回全額をサポートする（平成30年度から実施県内3番目）。

また、一次及び二次試験対策を教育研究所で実施し、地域人材による支援員がサポートをする。

なお、数学検定については、小・中学校NRT支援事業の対象拡大等に併せて令和7年度より廃止とした。

☆中校学習支援員

学習に不安を感じているものの通塾できない生徒、経済的な理由から(特に就学援助家庭で)通塾していない生徒を中心に、放課後の中学生補習学習運営事業（ステップアップレッスン等）において全中学生を中心に中学生を支援していく。

☆中学校学力向上支援員

数学を中心にTT（チームティーチング）によるきめの細かい教科指導を行うことにより、一人一人に応じた支援をしていく。授業の中で学習に対して課題を抱えている生徒を中心に机間指導を行うことで、学習内容の定着を支援していく。

1．事業の基本情報

予算事業名	国際化教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進
事業概要		園児、児童生徒のコミュニケーション能力の育成及び異文化理解・国際理解の深化のために、市立幼稚園、小・中学校に英語指導助手を配置することで、国際理解教育の推進を目指す。また、日本語指導が必要な児童生徒のために、日本語指導員を小・中学校へ配置し、日本語能力の上達を目指す。小学校外国語、外国語活動の授業へのサポートとして地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。	

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		英語指導助手の配置、日本語指導員の配置、英語指導アシスタントティーチャーの配置、英語王国の実施	英語指導助手の配置、日本語指導員の配置、英語指導アシスタントティーチャーの配置	英語指導助手の配置、日本語指導員の配置、英語指導アシスタントティーチャーの配置
事業費		76,351	137,229	134,804
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	76,351	137,229	134,804

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【ALT派遣業務委託】
○市立全幼稚園、小・中学校に英語指導助手として、令和6年度よりALT派遣会社からの外国人講師を16名から29名に増員し、配置。
○市立全幼・小・中学校対象。

【日本語指導員】
○児童生徒のうち、日本語の理解が困難であり、学校生活や授業に支援が必要な子どもに対し、適応支援のための日本語指導を行う。
○日本語指導を必要とする児童生徒が在籍する小・中学校対象に日本語指導員9名を配置する。

【英語指導アシスタントティーチャー（EAT）】
○令和2年度より、小学校5・6年生で週あたり2時間となった外国語の授業や週あたり1時間1～4年生における外国語活動において、ALTに加え、授業へのサポート役として、地域人材を活用した英語指導アシスタントティーチャーを配置する。
○市立全小学校対象（英語専科教員配置校を除く）に英語指導アシスタントティーチャー8名を配置する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	いじめ・不登校対策事業	担当課	学校教育課	予算書頁	113
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	各中学校に教育相談員を配置し、きめ細やかな教育相談を行う。児童生徒、保護者、教員に適切な指導助言を行うことで、不登校児童生徒の減少を図る。不登校児童生徒には、教育支援センター（いきいきスクール・いきいきナイトスクール）の入所を働きかけるとともに、個別の指導・支援を充実させ、社会的自立を促す。 市立各小中学校に学校総合支援員を配置し、不登校や児童虐待、保護者対応など、学校が抱える問題の解決に向けてのアドバイスや児童生徒の安全指導、中学生補習学習、校内教育支援センターでの指導・支援等の総合的な支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	03	教育研究所費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		各中学校に1名、教育相談員を配置、小中学校に26名の学校総合支援員を配置	各中学校に1名、教育相談員を配置、小中学校に26名の学校総合支援員を配置	各中学校に1名、教育相談員を配置、各小中学校に1名、学校総合支援員を配置
事業費		45,806	48,225	81,500
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	6,118	6,176	8,752
	地方債			
	その他特定財源			150
	一般財源	39,688	42,049	72,598

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【教育相談員１０名】
中学校に１０名配置

退職教員や臨床心理に関し専門的な知識や経験を有する人材を活用し生徒が悩みや不安を気軽に相談でき、学校や保護者・地域のパイプ役として、不登校や問題行動の未然防止や早期対応に当たる。

連携

【学校総合支援員２９名】
小中学校に２９名配置

- 校内教育新センター「アプローチルーム」での指導支援
- いじめ、不登校対応
- 児童虐待対応
- 保護者対応
- 中学生補習学習の支援
- 登下校等における児童生徒の安全確保に関する支援

教員免許を持つ学校総合支援員が学校生活に不安を抱く児童生徒等へきめ細やかに指導・支援しています。（深谷市独自）

1. 事業の基本情報

予算事業名	特別支援教育事業	担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	特別な支援を必要とする児童・生徒の教育的ニーズに応じた教育の推進を中心としながら全児童・生徒へのきめ細やかな指導を図るために、①インクルーシブ支援員の配置、②特別支援補助員の配置、③看護師又は准看護師の配置、④巡回相談チームの学校訪問、⑤専門家チームによる判断と助言、⑥通級指導教室の充実、⑦専門知識習得のための研修会などの事業を行う。 学校総合支援員（いじめ・不登校対策事業）の配置推進に伴い生徒指導の充実が図られてきたことから、令和6年度より、小中学校スクールライフサポータを廃止した。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置 小中学校スクールライフサポーターの配置		就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置		就学支援委員会の開催 巡回相談の実施 特別支援補助員の配置 インクルーシブ支援員の配置	
事業費		55,409		85,784		141,361	
財源内訳	国庫支出金	198					
	県支出金	833		860		1,063	
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	54,378		84,924		140,298	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1　配置状況

支援員等	R7	R6
インクルーシブ支援員	小中学校に25名順次配置	小中学校に25名配置
特別支援補助員	小中学校に45名順次配置	小中学校に45名配置
巡回相談	幼小中年間80回程度	幼小中年間78回
WISC判定	年間200件程度	年間210件

○インクルーシブ支援員：障害のある子供もない子供も同じ場で共に学ぶことができるよう通常の学級で支援を行う。

○特別支援補助員：特別支援学級で障害のある子供の支援を行う。

2　通級指導教室の設置状況（R7.1.20現在）

設置学校名	人数等
深谷小学校	77人（難聴・言語50人） （発達障害・情緒障害27人）
藤沢小学校	14人（発達障害・情緒障害）
桜ヶ丘小学校	24人（発達障害・情緒障害）
常盤小学校	14人（発達障害・情緒障害）
本郷小学校	14人（発達障害・情緒障害）
上柴西小学校	15人（発達障害・情緒障害）
川本北小学校	68人（難聴・言語31人） （発達障害・情緒障害13人）
深谷中学校	29人（発達障害・情緒障害）
上柴中学校	27人（発達障害・情緒障害）

○通級指導教室：難聴や言語障害、注意欠陥・多動等の課題を抱える児童生徒一人一人に応じた特別指導を行う教室。対象児童生徒は、主として通常の学級で各教科の指導を受け、必要な時間に通級指導教室に通い、個々の課題の改善を図るための指導を受ける。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふるさと教育推進事業		担当課	学校教育課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－			
	主な取組	－				
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち			
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり			
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進			
事業概要	深谷の自然、歴史文化、伝統行事、産業といった教育資源、特に郷土の偉人渋沢栄一翁を通して、ふるさと深谷を担う自覚をもつ子供を育むため、学校・家庭・地域が一体となって、ふるさとに触れ、ふるさとを理解し、誇りに思う子供の心や態度を育むことを目指す。					

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	01 教育総務費	目	03 教育研究所費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、ふるさと深谷渋沢学（フォーラムの実施）、こども学びスタin深谷		渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、手紙でつむぐ「ありがとう」の思い、まごころ訪問、「ふるさと ふかや・渋沢学」（フォーラムの実施）、こども学びスタin深谷		渋沢栄一翁ジュニアボランティアガイド、栄一翁みらい宣言、まごころ訪問、こども学びスタin深谷、こころざし読本補冊作成	
事業費		2,473		3,297		4,235	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	1,440		756		796	
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	1,033		2,541		3,439	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立小学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくとともに、全小学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		382,836	392,320	474,084
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	382,836	392,320	474,084

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立小学校19校（単独調理場）

【主な事業内容】

◎学校給食管理
・学校給食調理業務（直営の1校を除く18校は業務委託により実施）
・給食用備品更新、修繕
・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進
・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）
・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施
・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）
・給食だよりやホームページによる情報発信

◎学校給食の安定的な提供
・食材価格の高騰による保護者負担軽減のため給食費を補助

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校施設整備維持事業	担当課	教育施設課	予算書頁	115
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市内小学校19校の児童が安全に学校生活を送ることができる環境を整備するため、学校施設の適正な維持管理を行うものである。 ※令和6年度から小学校管理事業の光熱水費及び備品に関する事務を統合				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	01 学校管理費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・施設の修繕、工事、維持管理 ・桜ケ丘小トイレ改修工事（Ⅰ期） ・大寄小トイレ改修設計		・施設の修繕、工事、維持管理 ・桜ケ丘小トイレ改修工事（Ⅱ期） ・上柴東小トイレ改修設計 ・幡羅小トイレ改修設計 ・小学校光熱水費、備品購入		・施設の修繕、工事、維持管理 ・小学校体育館エアコン整備設計 ・深谷小トイレ改修設計 ・花園小外部改修工事 ・小学校光熱水費、備品購入	
事業費		220,615		631,012		430,011	
財源内訳	国庫支出金	20,800					
	県支出金						
	地方債	30,700				36,400	
	その他特定財源	412		255,283		70,958	
	一般財源	168,703		375,729		322,653	

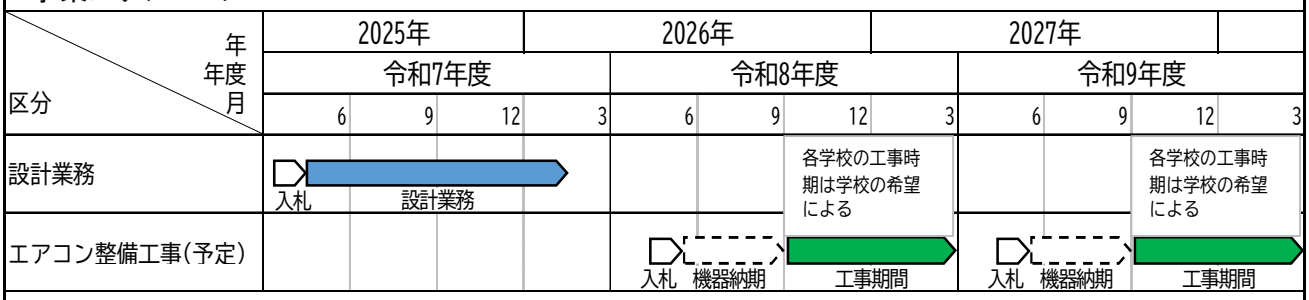
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

［主要な事業］小学校体育館エアコン整備設計

教育活動中の熱中症対策及び避難所の避難生活への環境改善の目的で市立小学校19校の体育館にエアコンを整備するために令和7年度は設計業務を行います。

事業スケジュール



エアコン整備イメージ

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校保健・安全教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	小学校における児童の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。地域における連携を強化し、「こども110番の家・車」を推進する。 令和6年度より、学校保健安全法に基づく事務であることを明確にするため、事務事業名を「小学校健康・安全教育推進事業」を「小学校保健・安全教育推進事業」に改めた。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費
区分		令和5年度決算			令和6年度当初予算			令和7年度当初予算		
年度別計画		学校医報酬 児童、教職員健康診断・健康診断用器具・生理用品・フッ化物洗口液 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入			学校医報酬 児童、教職員健康診断・健康診断用器具・生理用品・フッ化物洗口液 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入			学校医報酬 児童、教職員健康診断・健康診断用器具・生理用品・フッ化物洗口液 日本スポーツ振興センター共済掛金 「こども110番の家・車」のプレート・ステッカーの購入		
事業費		33,624			34,287			34,085		
財源内訳	国庫支出金									
	県支出金	285								
	地方債									
	その他特定財源	2,768			2,708			2,632		
	一般財源	30,571			31,579			31,453		

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○健康診断等
学校医による児童の健康診断を行い、個々の身体的状態を把握し、また学校薬剤師による学校への医薬品管理指導助言を受ける等、学習環境の整備、学習能力の向上に努める。また、教職員健康診断を実施し保健管理及び安全管理に努める。

○こども110番の家
令和6年度は1,917軒の登録がある。
『こども110番の家』の実効性を持たせるために、平成30年度より各校に実態調査を依頼している。 また、古くなったプレートの交換も行っている。子どもたちにも、一斉下校や引き渡し訓練時に通学路の『こども110番の家』の場所を確認させている。

○こども110番の車
深谷市PTA連合会、深谷市校長会からの要望を踏まえ、実現したものである。
子ども等が誘拐や暴力、痴漢などの何らかの犯罪等の被害に遭いそうになった時、その子どもを保護し、直ちに110番通報等により警察へ連絡するなど、地域ぐるみで子どもたちの安全を見守るボランティア制度である。
また、ステッカーを貼った車を走らせることで地域の犯罪抑止力を高めることにもつながる。
令和元年9月からスタートし、令和7年1月17日現在の登録台数は615台である。今後も学校関係者を中心に登録者を増やし、見守りの目を増やしていく。

○生理用品の配布
経済的理由などで生理用品を十分に入手できない「生理の貧困」問題があることから生理用品を購入し、各小学校に配付し、児童が必要なときにすぐに使用できるようにする。

○フッ化物洗口の実施
「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」において、「幼児、児童及び生徒のう蝕予防のためのフッ化物応用を含めた科学的根拠に基づく総合的な歯科口腔保健の推進」が提唱されている。そのため、各小学校に洗口液を配布し、希望者に対してフッ化物洗口を実施することで、児童のう蝕予防の推進を図る。

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん登下校安全サポート事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	ふっかちゃん子ども福祉基金を活用し、市立小学校に在籍する全ての児童を対象に子どもたちの大切な命を守るとともに、交通安全対策の一層の推進を図るため、ヘルメットの購入補助を行う。 また、令和7年度より同基金を活用し、夏季における熱中症から登下校時の児童の命を守るため、ハンディファンを配布する。 児童の登下校時において、ヘルメットは交通事故からの安全を、ハンディファンは熱中症からの安全をサポートしていくことから、令和7年度より、予算事業名を「ふっかちゃんヘルメットサポート事業」から「ふっかちゃん登下校安全サポート事業」に改める。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助	市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助	市内小学校次年度新1年生及び途中転入児童へのヘルメット購入代金の補助及びハンディファンの配布
事業費		3,878	3,863	4,628
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	3,878	3,863	4,628
	一般財源			

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎ヘルメット

深谷市立小学校に在籍する児童が通学時に着用するヘルメットに関し、交通安全対策の一層の推進及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ヘルメット購入経費を補助するものである。

【対 象 者 】 ・市立小学校入学予定者・途中転入児童の保護者（小学校2年生以上は前年度までに配布済）
【補助内容】 ・ヘルメット購入実費（全額）
【仕様概要】 ・安全性、通気性に優れ、かつ軽量のもの、色は白色。
・ふっかちゃんのイラストとふっかちゃん子ども福祉基金活用事業、各小学校の校章を入れる。
【補助の流れ】 ①学校経由でヘルメット購入補助券を保護者に交付する。
②保護者は、ヘルメット取扱業者に購入補助券を渡し、引き換えにヘルメットを受け取る。
③ヘルメット取扱業者が、市に補助金交付（代理受領）申請（請求書に購入補助券を添付）。
④市は請求内容を確認し、ヘルメット取扱業者へ補助金を交付する。

◎ハンディファン

外気温の上昇が著しく酷暑となる夏季は、登下校時の熱中症対策が必要である。このため「ふっかちゃん子ども福祉基金」を活用し、ハンディファンを配布し、登下校時に顔や首や腕など暑さを感じる個所に適宜使用することにより、熱中症から児童の命を守る一助とするものである。

【対 象 者 】 ・市立小学校1年生全員・途中転入児童（小学校2年生以上は令和6年度に配布済）
【補助内容】 ・ハンディファンの配布
【補助の流れ】 ①学校教育課で一括購入
②学校教育課から学校へ配布
③学校から児童生徒へ配布

1. 事業の基本情報

予算事業名	小学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	小学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。小学校の理科教育、観察・実験の充実に向けて高学年を中心に理科支援員を配置する。民間プールを活用し、学校における水泳授業の効率化を図る。令和6年度より、「少人数指導事業」を統合し、学校アシスタントティーチャー、小学校教科支援エキスパートを本事業にて配置するとともに、ICT支援員をGIGAスクール推進事業（小）へ移行した。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	02 小学校費	目	02 教育振興費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		学校司書、理科支援員、ICT支援員、教員業務支援員の配置 学校の民間プール活用		学校司書、理科支援員、教員業務支援員、学校アシスタントティーチャー、小学校教科支援エキスパート、小学校学習支援員の配置、学校の民間プール活用		学校司書、理科支援員、教員業務支援員、学校アシスタントティーチャー、小学校教科支援エキスパート、小学校学習支援員の配置、学校の民間プール活用	
事業費		35,605		78,733		98,003	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	9,383		9,702		9,692	
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	26,222		69,031		88,311	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

小学校教科支援エキスパート

主に小学校高学年（５・６年生）の音楽等の指導を担当する。

【令和６年度】１６名を１９校に配置（複数校兼務者あり）
※　主に小学校５・６年生の授業
※　１学級あたり週２時間程度の配置

- 高い専門性を持ったエキスパートによる指導を行う。
- 教科担任制により、中学校へのなめらかな接続を図るとともに、いじめや 不登校など、中１ギャップの解消を目指す。
- 高学年の学級担任が様々な事務的作業を行うための時間を確保し、働き方改革を推進する。

児童生徒一人当たりの年間貸出冊数（冊）

令和７年度は、民間プールを活用した水泳事業の実証実験を開始（常盤小）

学校ＡＴ（学校アシスタントティーチャー）
小学校低学年（1・2年生）を中心とした学習・生活支援を行う。
【令和7年度】19名を19校に配置する…1日4時間、週4日、年間150日

小学校学習支援員
小学校1～3年生を中心とした学習支援（主に算数）を行う。
【令和7年度】5名増加して合計10名、8校に配置する…1日4時間、週4日、年間150日
（幡羅小・深谷小・桜ケ丘小・藤沢小・深谷西小・上柴西小に各1名、常盤小・花園小に各2名）

1. 事業の基本情報

予算事業名	GIGAスクール推進事業（小）	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の指導において、児童の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。 渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの進展に伴い、令和6年度より、小学校教育活動推進事業のICT支援員に関する部分を統合し、事業名を「コンピュータ教材整備事業（小）」から「GIGAスクール推進事業（小）」に改めた。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	02	教育振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、コンピュータ修理・消耗品、ICT支援員の配置	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、コンピュータ修理・消耗品、ICT支援員の配置
事業費		179,406	167,524	156,823
財源内訳	国庫支出金	4,987		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	174,419	167,524	156,823

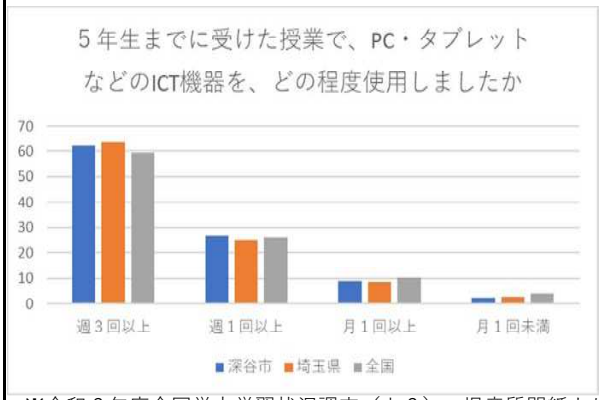
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況

【使用料等】

- プロバイダ接続、ホスティング使用料
- GIGAスクール用タブレット（iPad）
- 校務用パソコン
- 授業目的公衆送信補償金
- デジタルコンテンツ（ドリルソフト）
- ポケットWi－Fi



※令和６年度全国学力学習状況調査（小６）　児童質問紙より

※アクセスポイントが設置されていない校庭や校外学習等においても１人１台iPadを用いてインターネットを活用した教育活動を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立中学校において、安全でおいしい学校給食を安定的に提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品更新等を行い、調理環境を整備していくとともに、全中学校に学校栄養士を配置し、学校給食管理の徹底及び食育の推進を図るものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	01	学校管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		221,056	237,747	280,901
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	221,056	237,747	280,901

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立中学校10校（単独調理場）

【主な事業内容】

◎学校給食管理
・学校給食調理業務（全校を業務委託により実施）
・給食用備品更新、修繕
・調理場の衛生管理

◎学校給食を通じた食育の推進
・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）
・学校農園で収穫した食材を使用した給食の実施
・バイキング給食の実施（楽しみながらバランスの良い食事を選ぶ能力を養う）
・給食だよりやホームページによる情報発信

◎学校給食の安定的な提供
・食材価格の高騰による保護者負担軽減のため給食費を補助

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校施設整備維持事業	担当課	教育施設課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市内中学校10校の生徒が安全に学校生活を送ることができる環境を整備するため、学校施設の適正な維持管理を行うものである。 ※令和6年度から中学校管理事業の光熱水費及び備品に関する事務を統合				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	01 学校管理費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・施設の修繕、工事、維持管理 ・上柴中トイレ改修設計		・施設の修繕、工事、維持管理 ・上柴中トイレ改修工事（Ⅰ期） ・藤沢中トイレ改修設計 ・中学校光熱水費、備品購入		・施設の修繕、工事、維持管理 ・明戸中トイレ改修設計 ・南中トイレ改修設計 ・中学校体育館エアコン整備工事 ・中学校光熱水費、備品購入	
事業費		82,308		402,519		1,185,880	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債					860,500	
	その他特定財源	9,367		221,697		83,105	
	一般財源	72,941		180,822		242,275	

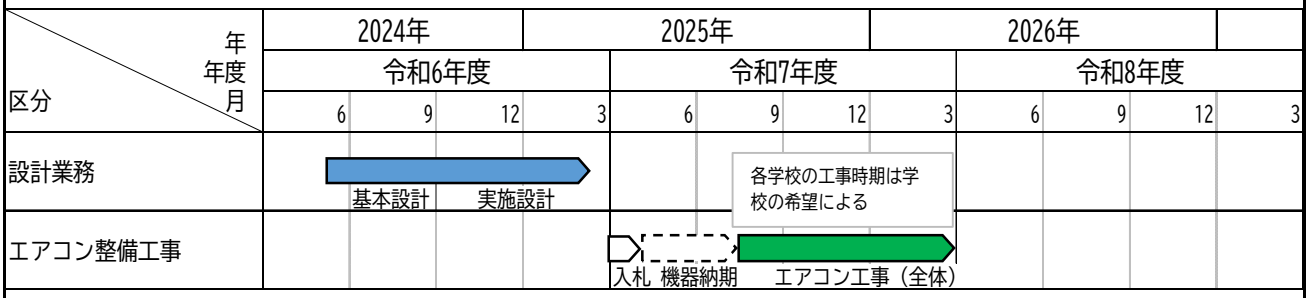
※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

［主要な事業］中学校体育館エアコン整備工事

教育活動中の熱中症対策及び避難所の避難生活への環境改善の目的で市立中学校10校の体育館にエアコンを整備します。令和7年度は整備工事を行います。

事業スケジュール



エアコン整備イメージ

1．事業の基本情報

予算事業名	中学校保健・安全教育推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進
事業概要	中学校における生徒の健康管理、安全管理及び疾病の早期発見、教職員の健康の保持増進を図り、学校教育の円滑な実施を目指すものである。 令和6年度より、学校保健安全法に基づく事務であることを明確にするため、事務事業名を「中学校健康・安全教育推進事業」を「中学校保健・安全教育推進事業」に改めた。		

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		学校医報酬 生徒、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 生理用品 フッ化物洗口液	学校医報酬 生徒、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 生理用品 フッ化物洗口液	学校医報酬 生徒、教職員健康診断 健康診断用器具 日本スポーツ振興センター共済掛金 生理用品 フッ化物洗口液
事業費		16,483	17,772	17,679
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金	593		
	地方債			
	その他特定財源	1,410	1,408	1,378
	一般財源	14,480	16,364	16,301

※ 「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

○健康診断等

学校医による生徒の健康診断を行い、個々の身体的状態を把握し、また学校薬剤師による学校への医薬品管理指導助言を受ける等、学習環境の整備、学習能力の向上に努める。また、教職員健康診断を実施し保健管理及び安全管理に努める。

○生理用品の配布

経済的理由などで生理用品を十分に入手できない「生理の貧困」問題がある。若者の5人に1人が「生理の用品を買うのに苦労した」という任意団体の調査結果の発表を受け、生理用品を購入し、各中学校に配付し、生徒が必要なときにすぐに使用できるようにする。

○フッ化物洗口の実施

「埼玉県歯科口腔保健の推進に関する条例」において、「幼児、児童及び生徒のう蝕予防のためのフッ化物応用を含めた科学的根拠に基づく総合的な歯科口腔保健の推進」が提唱されている。

そのため、各中学校に洗口液を配布し、希望者に対してフッ化物洗口を実施することで、生徒のう蝕予防の推進を図る。

1. 事業の基本情報

予算事業名	中学校教育活動推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	117
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校の教育活動を充実させ、効率的かつ円滑に行うために、側面的に支援する。学校司書を配置することで、学校図書館整備や読書活動への援助を充実させる。 部活動各種大会派遣費について、その一部を補助することにより、部活動の振興及び保護者の経済的負担の軽減を図る。 令和6年度より中学校学力向上支援員を学力向上推進事業へ、ICT支援員をGIGAスクール推進事業（中）へ移行した。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	03 中学校費	目	02 教育振興費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		学校司書の配置 教員業務支援員の配置 ICT支援員の配置 中学校学力向上支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助		学校司書の配置 教員業務支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助		学校司書の配置 教員業務支援員の配置 部活動各種大会派遣費の補助	
事業費		23,873		16,687		18,549	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	4,502		4,666		4,667	
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	19,371		12,021		13,882	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

児童生徒一人当たりの年間貸出冊数（冊）

読書週間限定ブックトラック

図書委員手作りのしおり

図書室前の掲示物

教職員、教科のおすすめ本

今日の司書のChoice

学校司書
【令和7年度】29名を29校に配置…1日4時間（実働）、週3日、年間110日の配置
深谷市教育委員会主催の研修会へ参加（年２回）

1. 事業の基本情報

予算事業名	GIGAスクール推進事業（中）	担当課	学校教育課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	渋沢 spirit in ふかや GIGAスクール及び学習指導要領の趣旨を踏まえ、iPadを活用し、各教科・領域等の学習において、生徒の主体的・対話的で深い学びのさらなる充実を目指す。また、学校の教職員用コンピュータ及び校務支援ソフトの整備による校務の効率化を推進する。 渋沢 spirit in ふかや GIGAスクールの進展に伴い、令和6年度より、中学校教育活動推進事業のICT支援員に関する部分を統合し、事業名を「コンピュータ教材整備事業（中）」から「GIGAスクール推進事業（中）」に改めた。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

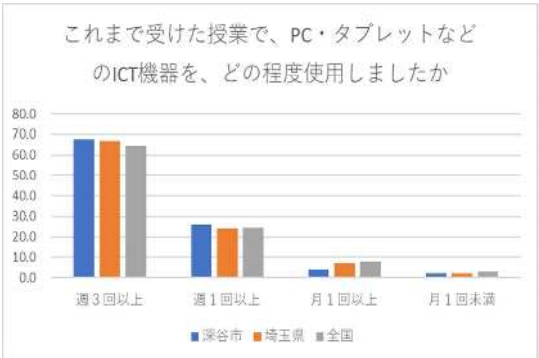
会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	03	中学校費	目	02	教育振興費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品、ICT支援員の配置	校務用パソコン及びタブレットのリース、授業目的公衆送信補償金、デジタルコンテンツ（ドリルソフト）のリース、ポケットWi-Fiの通信料、電子ペン、コンピュータ修理・消耗品、ICT支援員の配置
事業費		90,781	106,736	94,968
財源内訳	国庫支出金	2,625		
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源			
	一般財源	88,156	106,736	94,968

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

○ コンピュータ等整備状況
【使用料等】
・プロバイダ接続、ホスティング使用料
・GIGAスクール用タブレット（iPad）
・校務用パソコン
・授業目的公衆送信補償金
・デジタルコンテンツ（ドリルソフト）
・ポケットWi－Fi



※令和６年度全国学力学習状況調査　生徒質問紙（中３）　よ

※アクセスポイントが設置されていない校庭や、校外学習等においても１人１台iPadを用いてインターネットを活用した教育活動を行う。

1. 事業の基本情報

予算事業名	就園前幼児教育支援事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	深谷東幼稚園の子育て支援センターを拠点に、就園前の子どもとその保護者に対して支援及び交流等を促進する地域子育て支援拠点事業を推進する。 子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に応じ、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行う。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		地域子育て支援事業「子育て支援センター」の実施 ふれあいサークルの実施		地域子育て支援事業「子育て支援センター」の実施 ふれあいサークルの実施		地域子育て支援事業「子育て支援センター」の実施 ふれあいサークルの実施	
事業費		4,173		4,209		4,523	
財源内訳	国庫支出金	509		1,013		1,421	
	県支出金	509		1,013		1,421	
	地方債						
	その他特定財源						
	一般財源	3,155		2,183		1,681	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【概要】
子どもや子育てを取り巻く環境が変化する中、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった保育需要に対し、深谷東幼稚園の子育て支援センターを拠点に、①交流の場の提供と交流の促進、②子育て等に関する相談、支援の実施、③子育て関連情報の提供、④子育てに関する講習会等を実施し、未就園児の親子を対象に、継続的に支援を行うことで子育て環境の整備への寄与を目指すものである。

【対象者】
幼稚園就園前、小学校就学前までの幼児と保護者

【手段】
概ね10組の親子を対象とし、職員2名を配置して実施する。
深谷東幼稚園の子育て支援センターで地域子育て支援拠点事業を実施する際には、「広報ふかや」に案内を掲載し、該当幼児や保護者へ周知する。

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園給食事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	市立幼稚園において給食を提供する事業。各種業務委託（給食調理業務、衛生管理）や給食用備品の管理等を行うとともに、栄養士を配置し、給食管理の徹底を図るものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成	・給食提供に係る業務 ・調理場の管理 ・給食用備品の整備 ・学校栄養士の配置 ・学校栄養士の人材育成
事業費		26,536	32,485	36,944
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	2,874	3,910	3,910
	一般財源	23,662	28,575	33,034

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【対象校】　市立幼稚園7校

【主な事業内容】　◎全園に給食を提供
・深谷東幼稚園給食調理及び配送業務
・隣接する小学校、保育園からの給食提供管理
・給食用備品更新、修繕
・調理場の衛生管理

◎幼稚園給食を通じた食育の推進
・給食献立の充実（地元食材の利用促進、郷土料理を献立に取り入れる）
・給食だよりやホームページによる情報発信

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園運営支援事業	担当課	教育総務課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑な運営を行うものである。特別な支援を要する園児に、きめ細かな対応をするため、会計年度任用職員を採用し、園児の安全な園活動を保障するとともに、円滑な園運営を行う。また、幼稚園教諭の資質向上を目的とした研修を実施し、保育力の向上を図るものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	01 幼稚園費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		幼稚園教諭（会計年度任用職員）の配置 幼稚園教諭研修会の実施	幼稚園教諭（会計年度任用職員）の配置 幼稚園教諭研修会の実施	幼稚園教諭（会計年度任用職員）の配置 幼稚園教諭研修会の実施
事業費		89,875	145,995	155,023
財源内訳	国庫支出金	3,222	3,656	3,520
	県支出金	3,521	3,656	3,520
	地方債			
	その他特定財源	6,278	5,265	6,085
	一般財源	76,854	133,418	141,898

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【概要】
幼稚園の管理及び教育活動を充実させ、効率的かつ円滑な運営を行うものである。
特別な支援を要する園児に、きめ細かな対応をするため、会計年度任用職員を採用し、園児の安全な園活動を保障するとともに、円滑な園運営を行う。また、幼稚園教諭の資質向上を目的とした研修を実施し、保育力の向上を図るものである。
令和6年度から幼稚園教育活動推進事業に、幼稚園管理事業の一部を統合し、幼稚園運営支援事業となった。

【対象者】
市立幼稚園及び幼稚園職員

【手段】
令和3年度から全園で3歳児の受入れ及び一時預かり事業を実施している。
健康への配慮や、特別な支援を要する幼児への対応等のため、会計年度任用職員を採用する。
園児にとって安心安全な幼稚園の運営や教職員の資質（観察力、指導力、協調力、技術力等）の向上を図るため、研修を実施する。

R7園児予定数（10月16日時点）

園名	3歳児	4歳児			5歳児			合計
	新入園	新入園	進級児	合計	新入園	進級児	合計	
1 深谷幼稚園	11	2	9	11	0	11	11	33
2 深谷西幼稚園	12	0	6	6	0	12	12	30
3 桜ケ丘幼稚園	12	0	20	20	0	20	20	52
4 藤沢幼稚園	12	1	5	6	0	12	12	30
5 上柴西幼稚園	19	2	17	19	2	17	19	57
6 深谷東幼稚園	28	0	26	26	0	51	51	105
7 おかべ幼稚園	10	1	16	17	0	19	19	46
合計	104	6	99	105	2	142	144	353

1. 事業の基本情報

予算事業名	幼稚園・こども館複合施設建設事業（幼稚園）	担当課	教育施設課	予算書頁	119
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	幼稚園・こども館複合施設建設に係る事業費の内、幼稚園の建設に要する分の事業費を計上するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	04 幼稚園費	目	02 幼稚園建設費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・建設工事設計業務委託 ・上記に伴う手数料及び旅費 ・水路敷測量等業務委託 ・建設地既存舗装撤去工事	・建設工事及び監理 ・駐車場1整備工事及び監理	・建設工事、監理及び備品 ・上記に伴う手数料及び旅費 ・埋蔵文化財発掘調査報告等 ・開園準備に掛かる光熱水費
事業費		32,932	489,084	737,607
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債		440,100	479,200
	その他特定財源	24,917		91,605
	一般財源	8,015	48,984	166,802

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

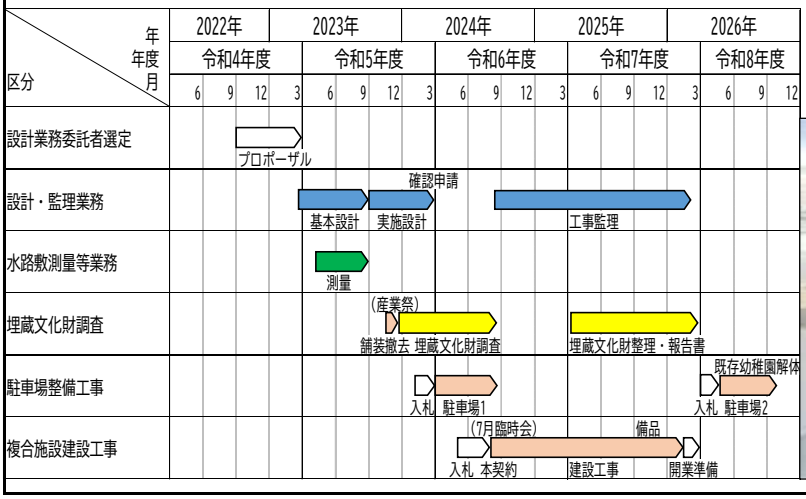
（1）建設地及び土地面積

建物敷地　仲町536-1ほか7筆（深谷市産業会館跡地）　6,000.44㎡
駐車場1　本住町546-1ほか8筆及び水路敷（深谷市民体育館跡地）　4,447.10㎡
駐車場2　仲町562-1ほか2筆（深谷市立深谷幼稚園敷地）　2,850.14㎡　合計約13,297.68㎡

（2）計画建物概要

用　　途　幼稚園・こども館・工場（共同給食調理場）で構成する複合施設
延べ面積（建築確認上）　幼稚園1,378.8㎡　こども館3,169.21㎡　給食場300.98㎡　その他113.97㎡　合計4,962.96㎡
構造階数　鉄筋コンクリート造一部鉄骨造　2階建て

（3）事業スケジュール



（4）完成予想図

1. 事業の基本情報

予算事業名	放課後子ども教室等推進事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	121
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上		
事業概要	①「がんばル～ム」…土曜日の午前中に市内全小学校において、「がんばル～ム」を実施するものである。学習指導・相談等は、「ちいきの先生」が行っている。②平日放課後子ども教室…放課後の子どもたちの居場所づくりとして、「平日放課後子ども教室」を実施するものである。学習支援等は「平日ちいきの先生」や地域ボランティア等が行っており、漢字学習や書道、サイエンス、スポーツなどを実施している。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	02 青少年育成費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		・がんばル～ムの実施 ・平日放課後子ども教室の実施		・がんばル～ムの実施 ・平日放課後子ども教室の実施		・がんばル～ムの実施 ・平日放課後子ども教室の実施	
事業費		8,360		12,440		12,377	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	4,092		4,876		2,951	
	地方債						
	その他特定財源	1,154		2,000		2,090	
	一般財源	3,114		5,564		7,336	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

①「がんばル～ム」（土曜日の学習支援）：小学校19校

		令和4年度	令和5年度	令和6年度（1月末現在）
参加申込み実績	申込者数	437人	394人	371人
	申込者率	6.5%	5.9%	5.6%
「ちいきの先生」登録者数		131人	109人	107人

② 平日放課後子ども教室（放課後の居場所づくり）：小学校6校

国の「新・放課後子ども総合プラン」を受けて、令和元年度から本事業を実施し、「ちいきの先生」等が学習等の支援者となり、漢字学習、書道、スポーツ等を実施している。実施する小学校を増やしながら、ニーズや課題等を把握し、市内全19小学校での実施を目指している。

年度	実施小学校	登録児童数	実施回数	実施内容
令和3年度	深谷・大寄・川本北	64人	13回	漢字学習、書道
令和4年度	深谷・大寄・川本北	54人	31回	漢字学習、書道、ダンス等
令和5年度	深谷・大寄・八基・岡部・花園	97人	46回	漢字学習、書道、かるた等
令和6年度	深谷・大寄・八基・岡部・本郷・花園	115人	53回予定	漢字学習、書道、サイエンス等

1．事業の基本情報

予算事業名	生涯学習センター・公民館管理運営事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	123

主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－
	主な取組	－	
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり
	小項目	1	生涯学習の推進
事業概要	生涯学習センター・公民館（12館）において、市民の多様なニーズに対応した生涯学習の場や機会の提供するとともに、施設の快適な利用環境と安全を確保するため、施設の管理運営（指定管理）を行う事業である。 ※本事業は、令和7年度から公民館等の運営に指定管理者制度を導入することから、公民館に係る予算事業（パソコン講習事業・学級講座等開設事業・体育レクリエーション事業・公民館施設整備維持事業）を公民館施設整備維持事業に統合した経緯である。		

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	03	公民館費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・施設清掃業務委託 ・保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借	・施設清掃業務委託 ・保守点検業務委託 ・上柴地区複合施設賃貸借	・深谷市生涯学習センター・公民館指定管理 ・上柴地区複合施設賃貸借 ・公民館修繕
事業費		263,623	347,770	879,951
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	45,696	63,840	97,091
	一般財源	217,927	283,930	782,860

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■施設の管理運営に係る指定管理
　○深谷市生涯学習センター・深谷市公民館指定管理（12施設）
　　【指定管理期間】
　　令和7年度～令和11年度（5年間）
　　【指定管理者】
　　深谷市地域振興財団・深谷市シルバー人材センター共同事業体

■改修工事予定（R7）
　○深谷公民館高圧設備更新工事
　○幡羅公民館内外壁タイル浮き改修工事
　○明戸公民館駐車場舗装改修工事
　○南公民館受変電設備更新工事

■生涯学習センター・公民館利用件数・利用者数

	R3	R4	R5
利用件数	26,206件	35,378件	40,043件
利用人数	333,565人	493,942人	571,206人

1. 事業の基本情報

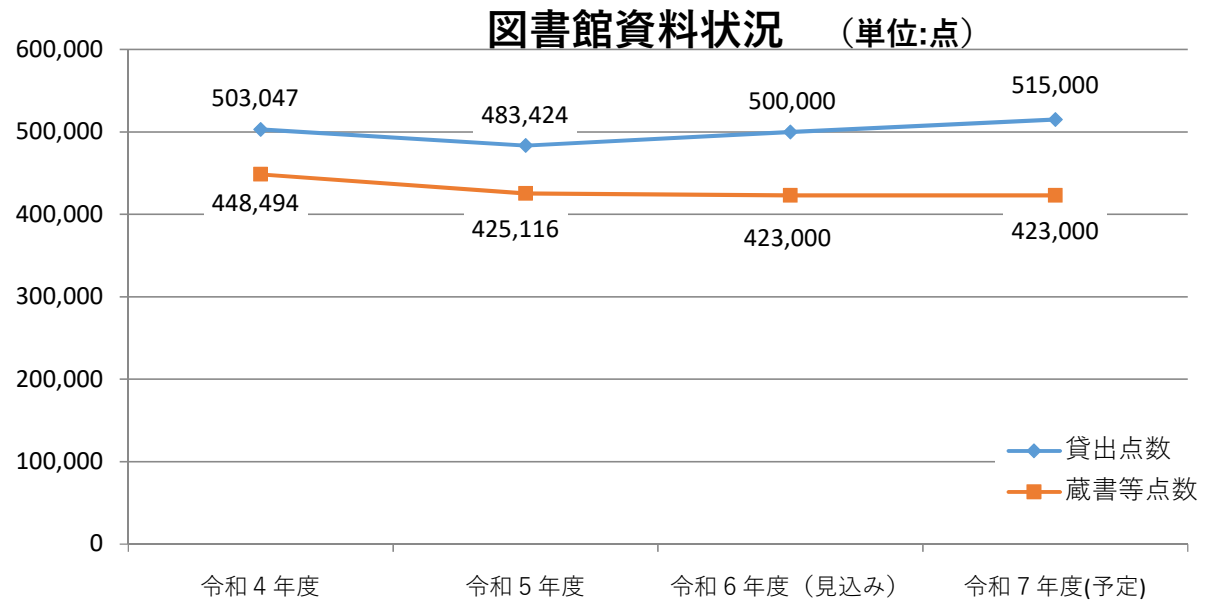
予算事業名	図書館資料整備事業	担当課	図書館	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	1	生涯学習の推進		
事業概要	市民教養の向上、調べもの相談、趣味や娯楽への要望に応えるため、一般図書、基本図書、児童書や絵本、新聞・雑誌、視聴覚資料を幅広く購入し、市民の利用に供するものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	04 図書館費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入		一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入		一般書、児童書、郷土資料、視聴覚資料、新聞、雑誌等の購入	
事業費		17,894		27,973		28,093	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金						
	地方債						
	その他特定財源	89		96		97	
	一般財源	17,805		27,877		27,996	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）



1. 事業の基本情報

予算事業名	論語の里施設管理活用事業	担当課	渋沢栄一記念館	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主な取組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	4	渋沢栄一の顕彰と精神の継承		
事業概要	・旧渋沢邸「中の家」及び尾高惇忠生家の日常的な管理及び修繕、両施設における見学者の対応を行うことにより、快適な見学環境を維持する。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費

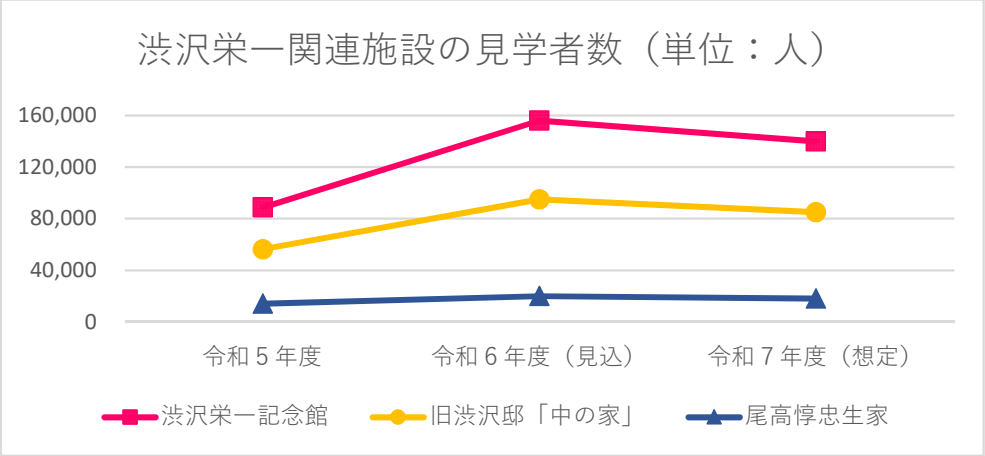
区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・旧渋沢邸「中の家」、尾高惇忠生家の維持管理業務 ・旧渋沢邸「中の家」主屋構造補強及び改修工事 ・旧渋沢邸「中の家」主屋展示整備	・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務	・旧渋沢邸「中の家」の維持管理業務 ・尾高惇忠生家の維持管理業務
事業費		346,712	52,682	49,812
財源内訳	国庫支出金		11,520	
	県支出金			
	地方債	198,300		
	その他特定財源	105,564	11,811	23,355
	一般財源	42,848	29,351	26,457

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

◎渋沢栄一関連施設見学者数の変遷（単位:人）

	渋沢栄一記念館	旧渋沢邸「中の家」	尾高惇忠生家
令和5年度	88,725	56,425	14,223
令和6年度（見込）	156,000	95,000	20,000
令和7年度（想定）	140,000	85,000	18,000



1. 事業の基本情報

予算事業名	市内文化財調査事業	担当課	文化振興課	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	本事業は、埋蔵文化財を適切に保護し、文化財の状況を確認することを目的とした事業である。 破壊される恐れのある埋蔵文化財、幡羅官衙遺跡群などの重要遺跡、その他市内の文化財を対象に遺跡地内における開発に対する指導を行い、必要な場合は確認調査・発掘調査を実施し、埋蔵文化財やその他文化財の適切な保護を目指すものである。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費

区　分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業	・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業	・埋蔵文化財確認調査 ・埋蔵文化財発掘調査 ・重要遺跡範囲内容確認調査 ・文化財受託事業
事業費		64,690	45,909	35,884
財源内訳	国庫支出金	3,600	4,500	4,500
	県支出金	1,800	2,250	2,250
	地方債			
	その他特定財源	49,995	28,463	16,186
	一般財源	9,295	10,696	12,948

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■市内文化財調査事業（調査件数・面積）

		令和5年度	令和6年度（見込み）	令和7年度（予定）
発掘調査	件数	5件	5件	8件
	面積	3,834.4㎡	3,299.6㎡	2,500㎡
試掘調査	件数	69件	70件	60件

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財活用事業	担当課	文化振興課	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	市内に所在する文化財の適正な管理・保存及び活用を図るため、無形民俗文化財の体験学習の実施や、指定文化財の管理及び修繕に対する補助などを行うものである。 また、幡羅官衙遺跡群の公有化に向けた整備基本計画を策定するものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	05	文化財費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会、木の本古墳9号墳及び東方城跡の寄付受入れ	幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会	幡羅官衙遺跡群整備基本計画策定、文化財管理費、無形民俗文化財記録作成、文化財保護審議会、史資料等の収集・調査・研究
事業費		2,232	6,623	8,648
財源内訳	国庫支出金			1,000
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	28	70	115
	一般財源	2,204	6,553	7,533

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■主な事業内容

① 無形民俗文化財体験学習
・市内小学生を対象に無形民俗文化財の体験学習を実施

② 無形民俗文化財記録作成事業
・無形民俗文化財の練習・祭典風景を映像記録として保存・公開

③ 指定文化財保存事業
・指定文化財の修繕に対し補助を実施

④ 指定文化財管理費助成
・史跡や建造物の日常管理費助成

⑤ 体験学習・郷土学習
・土器作りなどの体験学習の実施
・土器や石器などの考古遺物、市の歴史など、郷土学習の実施

⑥ 幡羅官衙遺跡群保存活用計画の推進
・整備基本計画の策定
・史跡の公有化に向けた調整

1. 事業の基本情報

予算事業名	文化財施設管理活用事業	担当課	文化振興課	予算書頁	123
主要プロジェクト	プロジェクト名	1	渋沢栄一を核としたひとづくりプロジェクト		
	主な取組		渋沢栄一関連施設の利活用の推進		
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	文化財建造物である旧煉瓦製造施設、誠之堂・清風亭の保存及び公開・活用に関する事業である。 旧煉瓦製造施設は、保存修理工事を実施するとともに、ホフマン輪窯六号窯等展示活用基本計画に基づき、展示・公開・活用及び飲食機能を備えた管理活用棟の整備を行うものである。また、誠之堂・清風亭の施設運営管理については、令和7年度から指定管理者が行う。 川本出土文化財管理センター・その他文化財収蔵施設については、施設運営管理と収蔵資料の整理・活用を行うものである。				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	05 社会教育費	目	05 文化財費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		文化財施設の保存活用、川本出土文化財管理センター等の施設運営管理、旧煉瓦製造施設保存修理工事	文化財施設の保存活用、川本出土文化財管理センター等の施設運営管理、旧煉瓦製造施設保存修理工事、ホフマン輪窯六号窯等の展示設計・管理活用棟の整備	文化財施設の保存活用、川本出土文化財管理センター等の施設運営管理、旧煉瓦製造施設保存修理工事、ホフマン輪窯六号窯等の展示製作・管理活用棟の整備、飲食事業者の募集・選定
事業費		336,047	976,190	395,770
財源内訳	国庫支出金	155,600	451,275	182,580
	県支出金			
	地方債	121,500	427,400	139,600
	その他特定財源	714	17,822	242
	一般財源	58,233	79,693	73,348

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

■主な事業内容

① 旧煉瓦製造施設の保存修理工事
- 旧事務所等の保存修理工事を実施

② 旧煉瓦製造施設の公開・展示活用
- ホフマン輪窯六号窯等の展示製作
- 管理活用棟の整備
- 飲食事業者の募集・選定
- ホフマン輪窯六号窯の一部公開（4月～5月）

③ 各文化財施設の管理
- 旧煉瓦製造施設の施設運営管理を実施
- 誠之堂・清風亭の管理運営（指定管理）を実施
- 文化財施設内の除草・樹木管理を実施
- 文化財施設の維持管理を実施

④ 出土品の管理
- 川本出土文化財管理センター等で保管している出土品や収蔵資料の整理・活用

■文化財施設見学者状況

単位：人

	令和４年度	令和５年度 ※注1	令和６年度（見込み）※注2
誠之堂・清風亭	10,048	11,758	13,000
旧煉瓦製造施設	3,031	837	5,000
合計	13,079	12,595	18,000

※注1：日本煉瓦史料館「展示室」の天井崩落により、令和5年6月以降公開中止
注2：新紙幣発行記念事業として、ホフマン輪窯の一部公開実施（R6.6.30～）

1．事業の基本情報

予算事業名	市民文化会館管理運営事業	担当課	文化振興課	予算書頁	125
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	3	郷土の歴史・文化の継承と活用		
事業概要	地域の文化芸術の発展及び振興に寄与することを目的とした文化会館の管理運営を行う事業である。施設の管理運営業務は指定管理者が行っている。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	07	市民文化会館費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・深谷市民文化会館及び花園文化会館アドニスの指定管理	・深谷市民文化会館及び花園文化会館アドニスの指定管理	・深谷市民文化会館及び花園文化会館アドニスの指定管理
事業費		154,486	134,700	134,700
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	21	221	221
	一般財源	154,465	134,479	134,479

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

■主な事業内容（２文化会館の指定管理業務）
・施設の維持管理に関する業務
・施設の運営に関する業務等

■文化会館利用者数　　単位：人

	令和4度度	令和5年度	令和6年度（見込み）
深谷市民文化会館	101,640	156,007	170,000
花園文化会館アドニス	38,279	50,197	51,000
合計	139,919	206,204	221,000

■文化会館利用件数　　単位：件

	令和4度度	令和5年度	令和6年度（見込み）
深谷市民文化会館	865	922	930
花園文化会館アドニス	845	912	920
合計	1,710	1,834	1,850

1．事業の基本情報

予算事業名	体力向上推進事業	担当課	学校教育課	予算書頁	125
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	1	共に学び、成長が実感できるまちづくり		
	小項目	1	「生きる力」を育む学校教育の推進		
事業概要	中学校に部活動外部指導者、部活動指導員を配置することで、中学生に運動の楽しさや喜びを体験させ、体力の向上や健康の増進を目指し、部活動の充実を図るものである。また、新体力テスト及び全国体力・運動能力、運動習慣等調査に市内全小・中学校が取り組み、家庭を巻き込んだ運動の機会拡大を目指すものである。				

2．事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10 教育費	項	06 保健体育費	目	01 保健体育総務費
区分		令和5年度決算		令和6年度当初予算		令和7年度当初予算	
年度別計画		新体力テストの実施 部活動外部指導者の配置 部活動指導員の配置		部活動外部指導者の配置 部活動指導員の配置 地域クラブ活動の実施 柔道指導員の配置		部活動外部指導者の配置 部活動指導員の配置 地域クラブ活動の実施 柔道指導員の配置 コーディネーターの配置	
事業費		6,107		12,712		15,455	
財源内訳	国庫支出金						
	県支出金	2,397		1,920		1,920	
	地方債						
	その他特定財源	27					
	一般財源	3,683		10,792		13,535	

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3．事業の内容（表、文章、グラフ等）

【部活動改革の実施】
休日における部活動の地域展開と教員の働き方改革の視点で、部活動改革を進めるとともに、生徒の技術の向上を図るため、部活動外部指導者と部活動指導員を増員する。

☆地域クラブ活動の実施
休日の部活動を「地域クラブ活動」として、地域の指導者による指導を行う。
・10種目で実施する。（令和6年度は5種目にて実施中）
・円滑な事業実施のため、総括コーディネーター及びコーディネーターを各1名配置する。

☆部活動外部指導者
地域で専門的技能を有する人材を外部指導者として派遣し、運動部活動における技術的な指導の充実を図る（ただし、生徒引率はできない）。
市内全中学校を対象とし、中学校全体で指導者約70名を60回派遣する。

☆部活動指導員
部活動指導員は、校長の監督を受け、部活動の技術指導、安全・障害予防に関する知識・技能の指導、学校外での活動（大会・練習試合等）の引率、用具や施設の点検・管理、部活動の管理運営、保護者等への連絡、年間・月間指導計画の作成、事故が発生した場合の現場対応等を行う。
学校と指導員の調整を図り、全体で5名を配置。

☆柔道指導員
柔道授業における安全かつ円滑な指導の実施及び生徒の技能の向上を図るため、中学校に柔道指導員を配置し、体育授業における柔道指導の支援を行う。
学校と指導員の調整を図り、全体で1名を配置。

1. 事業の基本情報

予算事業名	深谷アスリートクラブ事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツ・レクリエーションの推進を図るため、小学生を対象とした指導者派遣やイベント及び教室の開催をはじめ、市ゆかりのアスリートの応援やプロスポーツの観戦を通じて、身近にトップレベルのスポーツに親しむ機会を提供するなど、スポーツによってまちに活力をもたらす事業である。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援	・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援	・小学校指導者派遣 ・スポーツ教室等の開催 ・アスリート応援
事業費		3,515	4,669	4,021
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	45	60	60
	一般財源	3,470	4,609	3,961

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【小学校指導者派遣】
大学でスポーツ科学を専攻する学生を小学校へ派遣し、体育の授業等の中で指導することにより、小学生の体力や技術の向上を図る。種目については、水泳（6月～7月）及び陸上競技（9月）。

【多種スポーツ教室】
子どものスポーツ・レクリエーション活動の充実を図るため、市内小中学生を対象に多種目のスポーツ教室を実施する。
実施内容（令和6年度）
小学生対象種目：バレーボール、バドミントン、陸上競技、卓球、ストリートダンス、ソフトテニス
中学生対象種目：バレーボール、バドミントン、ソフトボール

【ふっかちゃんジュニアスポーツフェスタ】
子どものスポーツ離れの解消及び市内のスポーツ活動全体の活性化を図るため、市内各スポーツ団体等の協力のもと、市内小学生を対象とする各種スポーツ体験ができるイベントを開催する。
実施内容（令和6年度）全19種目
サッカー、ジュニアバレー、ミニバス、硬式テニス、柔道、弓道、剣道、少林寺拳法、卓球、ソフトテニス、ソフトボール、吹矢、テコンドー、タグラグビー、アウトドア、スケートボード、軽スポーツ、太極拳、陸上

1. 事業の基本情報

予算事業名	ふっかちゃん口腔外傷防止用具補助事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツによる口腔外傷防止のため、マウスガードの作成に係る費用の一部を補助し、普及を図り、子どもたちの歯や口腔を外傷から守り、安全にスポーツができる環境を整備する事業。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	01	保健体育総務費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・マウスガードの作成補助	・マウスガードの作成補助	・マウスガードの作成補助
事業費		71	600	600
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	61	500	500
	一般財源	10	100	100

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【目的】
マウスガードの作製に要する費用の一部を補助することにより、スポーツの際のマウスガードの装着率の向上とスポーツによる口腔外傷事故を未然に予防することを目的とする。

【補助額】
作製にかかる費用の2分の1（上限5,000円）

【対象】
以下の条件を全て満たす者
・市内に在住する18歳以下の者
・歯科医療機関においてマウスガードを作製する者
・マウスガードの着用が禁止されていないスポーツの競技者

【交付方法】
地域通貨ネギ―を付与

【財源】
ふっかちゃん子ども福祉基金

1. 事業の基本情報

予算事業名	総合体育館整備管理事業	担当課	生涯学習スポーツ振興課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち		
	中項目	2	誰もが生きがいを持ち、学ぶことのできるまちづくり		
	小項目	2	スポーツ・レクリエーションの推進		
事業概要	スポーツ・レクリエーションの推進を図るために、スポーツ・レクリエーション活動拠点となる総合体育館施設利用者の安全性及び快適性を確保するため体育館の諸施設・設備を対象として適正な修繕及び備品の管理を行い、誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりをする事業である。				

2. 事業費の内訳　　単位：千円

会計区分	一般会計	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	02	総合体育館管理費

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・深谷市総合体育館指定管理	・深谷市総合体育館指定管理 ・エレベーター改修工事	・深谷市総合体育館指定管理 ・トイレ洋式化改修工事
事業費		77,536	138,919	153,719
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			52,500
	その他特定財源	428	37,904	204
	一般財源	77,108	101,015	101,015

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

【指定管理について】
指定管理者　ふかや体育施設管理グループ（代表団体：公益財団法人深谷市地域振興財団）
指定管理期間　令和4年4月から令和9年3月まで（5年間）

1. 事業の基本情報

予算事業名	元金償還金・利子支払金	担当課	財政課	予算書頁	127
主要プロジェクト	プロジェクト名	－	－		
	主な取組	－			
行政分野別計画体系	大項目	6	みんなで創る協働のまち		
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり		
	小項目	4	行財政運営の推進		
事業概要	本事業は、過去の社会資本整備に係る経費等（施設建設事業等）の財源として借入れた市債の元金・利子を償還するものである。 市債の発行により、財政負担を後年度に平準化するとともに、住民負担の世代間公平のための調整を図ることができる。 元金　3,290,927千円　利子　251,040千円				

2. 事業費の内訳

単位：千円

会計区分	一般会計	款	11	公債費	項	01	公債費	目	01・02	元金・利子

区分		令和5年度決算	令和6年度当初予算	令和7年度当初予算
年度別計画		・元金償還金 ・利子支払金	・元金償還金 ・利子支払金	・元金償還金 ・利子支払金
事業費		3,294,207	3,383,397	3,541,967
財源内訳	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	その他特定財源	23,350	19,320	13,532
	一般財源	3,270,857	3,364,077	3,528,435

※「令和5年度決算」欄は、決算額を四捨五入し、千円単位で表示した値である。

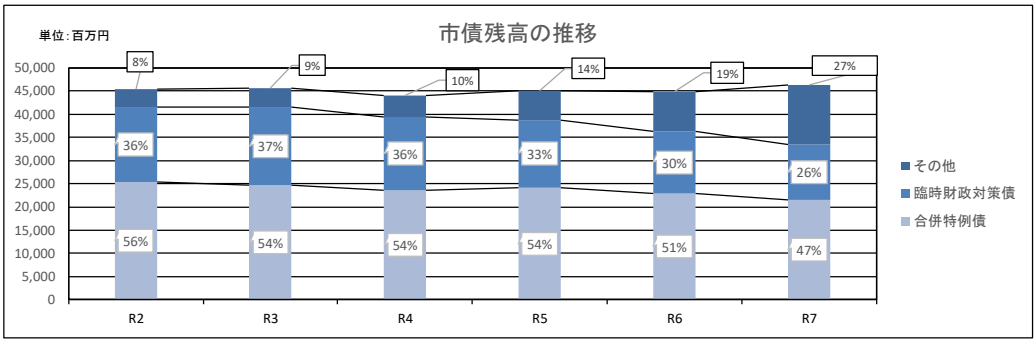
3. 事業の内容（表、文章、グラフ等）

単位：百万円

年度		R2	R3	R4	R5	R6（見込）	R7（予算）
発行額	合併特例債	2,582	422	234	244	182	48
	臨時財政対策債	1,565	1,793	0	323	0	0
	その他	1,511	772	1,115	2,166	2,873	4,569
	合計	5,658	2,987	1,349	2,733	3,055	4,617
元金償還金		2,583	2,763	3,007	3,090	3,160	3,291
利子支払金		235	225	211	205	225	251
市債残高		45,318	45,593	43,936	44,982	44,877	46,203

※市債残高は、旧武川中央土地区画整理事業特別会計、小前田駅北西部土地区画整理事業特別会計、旧岡中央土地区画整理事業特別会計及びふかや花園駅前土地区画整理事業特別会計の残債分を含みます。

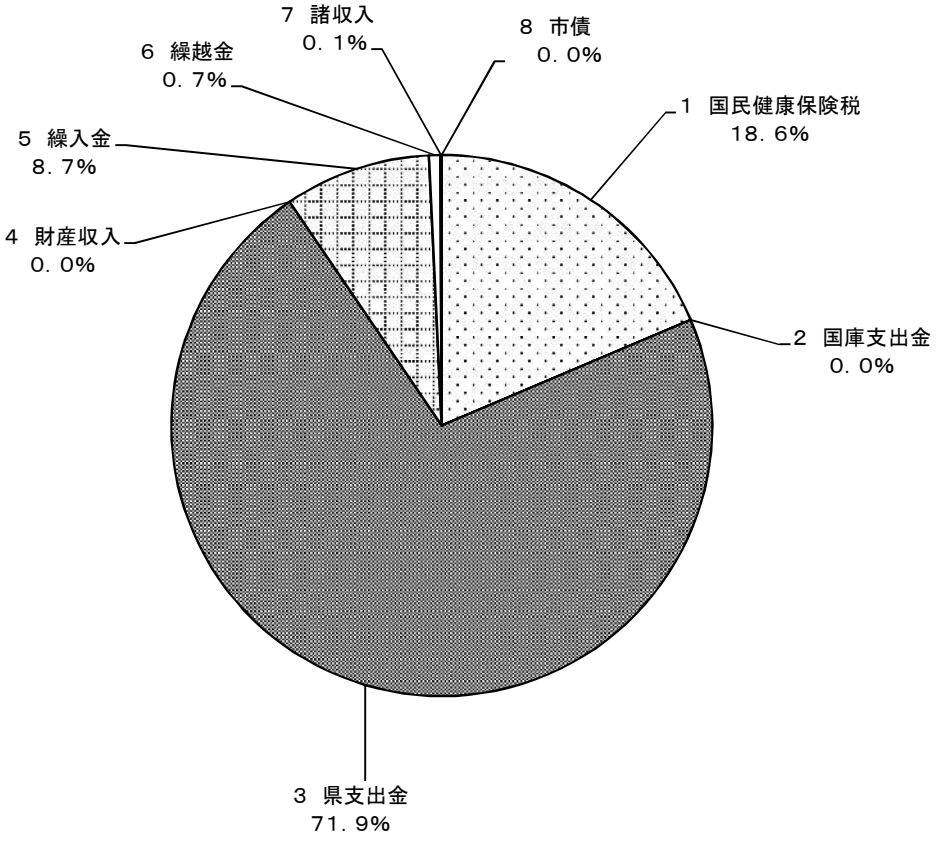
※表示単位未満を四捨五入しています。



特　　別　　会　　計

国 民 健 康 保 険 特 別 会 計

令和7年度
国民健康保険特別会計予算款別内訳
歳入 14，830，906千円



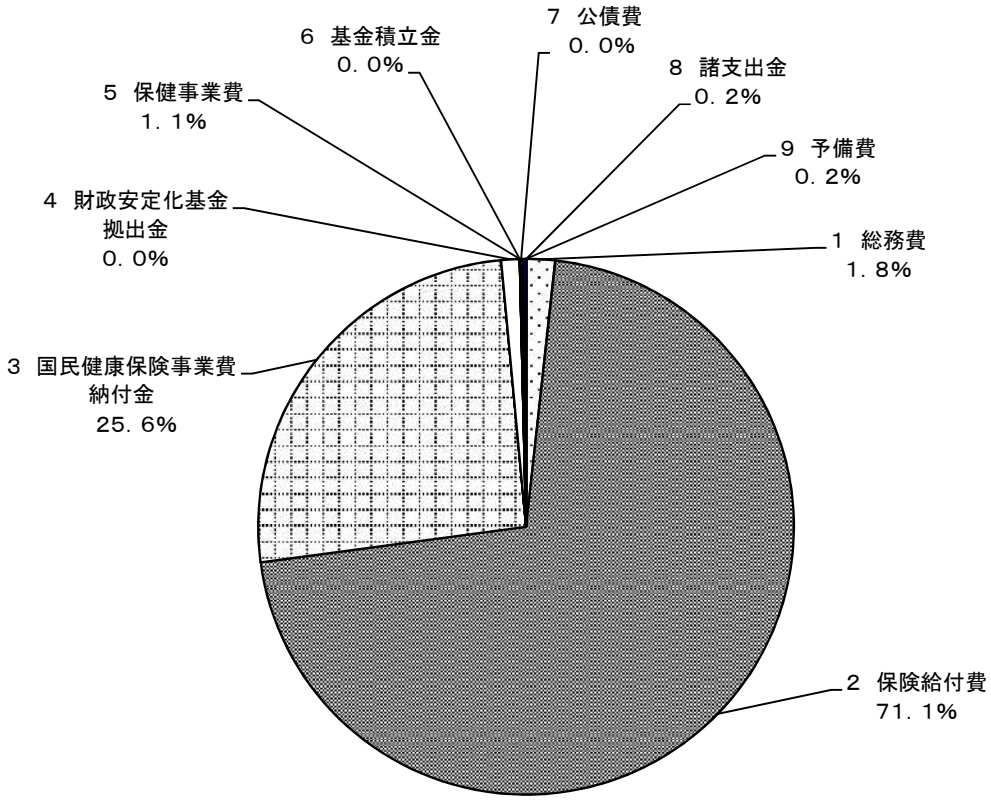
歳入

（単位：千円、%）

款	令和6年度		令和7年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　国民健康保険税	2,647,244	17.5	2,758,446	18.6	4.2
2　国庫支出金	1	0.0	1	0.0	0.0
3　県支出金	10,870,615	72.1	10,664,958	71.9	▲ 1.9
4　財産収入	100	0.0	100	0.0	0.0
5　繰入金	1,451,789	9.6	1,295,411	8.7	▲ 10.8
6　繰越金	100,000	0.7	100,000	0.7	0.0
7　諸収入	15,764	0.1	11,989	0.1	▲ 23.9
8　市債	1	0.0	1	0.0	0.0
合　計	15,085,514	100.0	14,830,906	100.0	▲ 1.7

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度
国民健康保険特別会計予算款別内訳
歳出　14，830，906千円



歳出

（単位:千円、%）

款	令和6年度		令和7年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　総務費	244,871	1.6	259,265	1.8	5.9
2　保険給付費	10,768,489	71.4	10,549,247	71.1	▲ 2.0
3　国民健康保険事業費納付金	3,814,154	25.3	3,802,382	25.6	▲ 0.3
4　財政安定化基金拠出金	1	0.0	1	0.0	0.0
5　保健事業費	202,626	1.3	164,643	1.1	▲ 18.7
6　基金積立金	100	0.0	100	0.0	0.0
7　公債費	1	0.0	1	0.0	0.0
8　諸支出金	25,267	0.2	25,267	0.2	0.0
9 予備費	30,000	0.2	30,000	0.2	0.0
廃款　共同事業拠出金	5	0.0			▲ 100.0
合　計	15,085,514	100.0	14,830,906	100.0	▲ 1.7

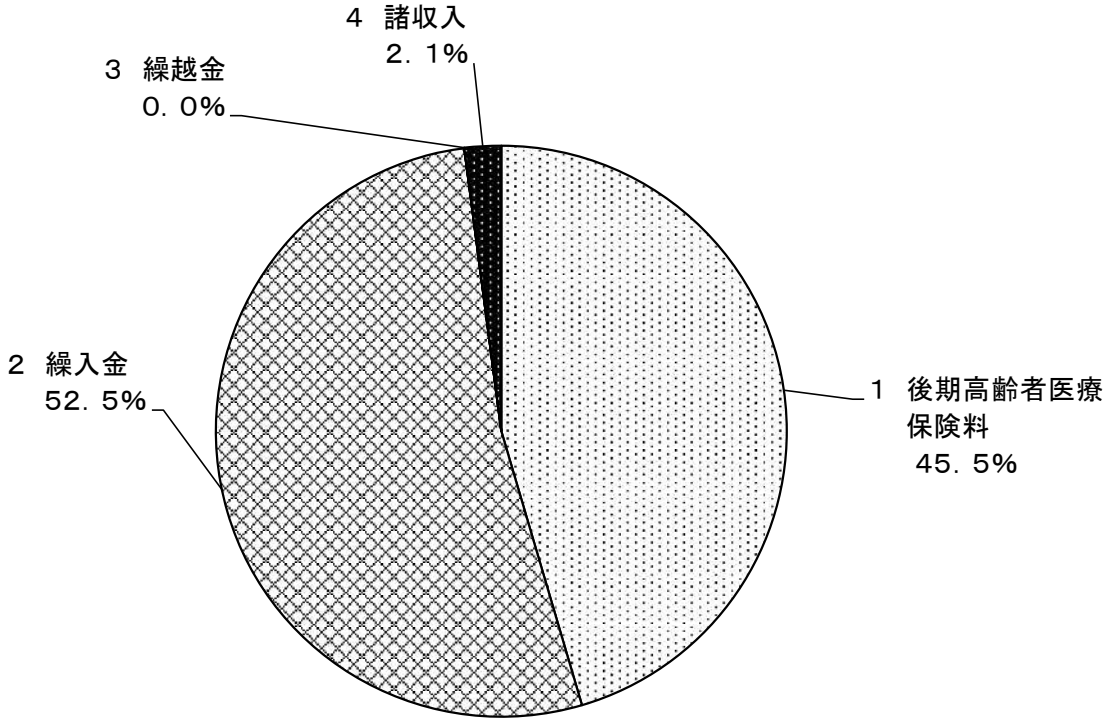
○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

国民健康保険加入状況

区分	年月	令和６年１月１日現在	令和７年１月１日現在
総数	人　口　①	人 141,419	人 140,809
	世帯数　②	世帯 62,870	世帯 63,745
	一世帯あたり 人　数　①／②	人 2.2	人 2.2
国民健康保険	被保険者数　③	人 29,950	人 28,491
	世帯数　④	世帯 19,396	世帯 18,809
	一世帯あたり 被保険者数　③／④	人 1.5	人 1.5
	国保加入割合　③／①	% 21.2	% 20.2

後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計

令和7年度
後期高齢者医療特別会計予算款別内訳
歳入 4，022，713千円

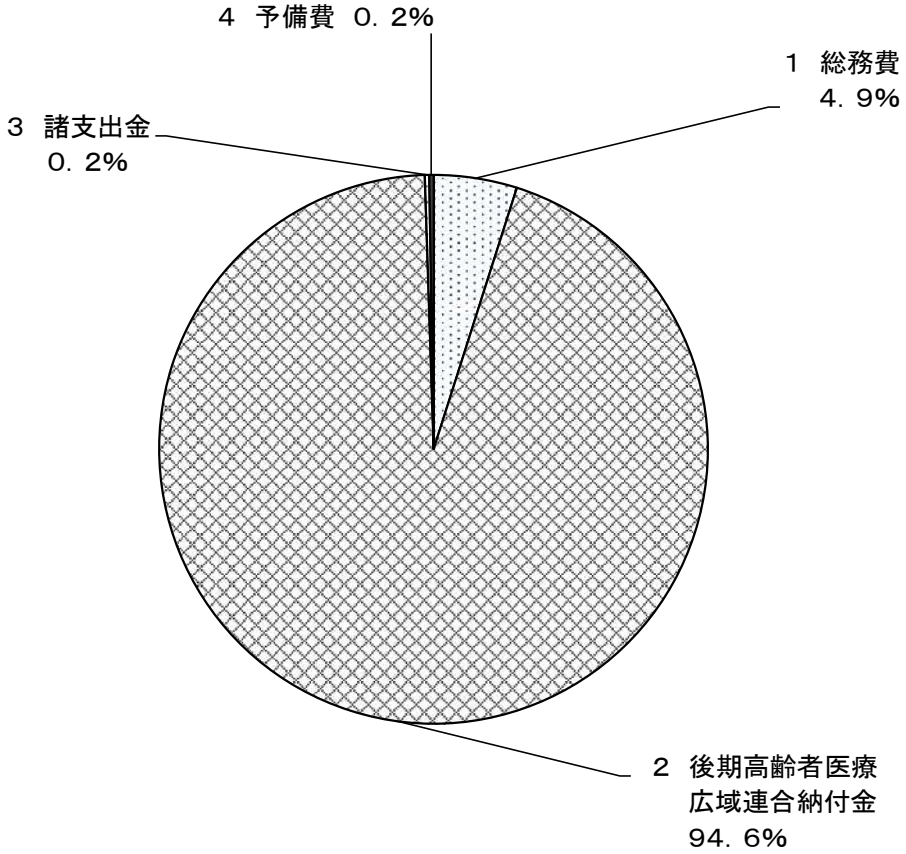


歳入　　（単位：千円、％）

款	令和6年度		令和7年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　後期高齢者医療保険料	1,797,510	46.2	1,828,417	45.5	1.7
2　繰入金	2,015,200	51.8	2,110,238	52.5	4.7
3　繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0.0
4　諸収入	79,947	2.1	83,058	2.1	3.9
合　　計	3,893,657	100.0	4,022,713	100.0	3.3

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

令和7年度
後期高齢者医療特別会計予算款別内訳
歳出　4，022，713千円



歳出　　（単位：千円、％）

款	令和6年度		令和7年度		
	予算額	構成比	予算額	構成比	前年対比
1　総務費	162,432	4.2	197,606	4.9	21.7
2　後期高齢者医療広域連合納付金	3,711,225	95.3	3,805,107	94.6	2.5
3　諸支出金	10,000	0.3	10,000	0.2	0.0
4　予備費	10,000	0.3	10,000	0.2	0.0
合　　計	3,893,657	100.0	4,022,713	100.0	3.3

○構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

後期高齢者医療加入状況

区分	年度	令和６年１月１日現在	令和７年１月１日現在
総数	人　口　　①	人 141,419	人 140,809
後期高齢者医療	被保険者数　②	人 21,890	人 22,948
	加入割合　　②／①	% 15.5	% 16.3

国 済 寺 土 地 区 画 整 理 事 業

特　　別　　会　　計

国済寺土地区画整理事業	担当課	区画整理課
	予算書頁	1-25

予 算 額	1,139,680千円

事業の概要

本地区は、平成10年1月12日に仮換地指定を行い、この指定に基づき平成10年度より基盤整備に着手し、区画街路の整備を約170m、調整池の整備を1箇所と事業用地を確保するため3棟の建物移転を行う予定である。

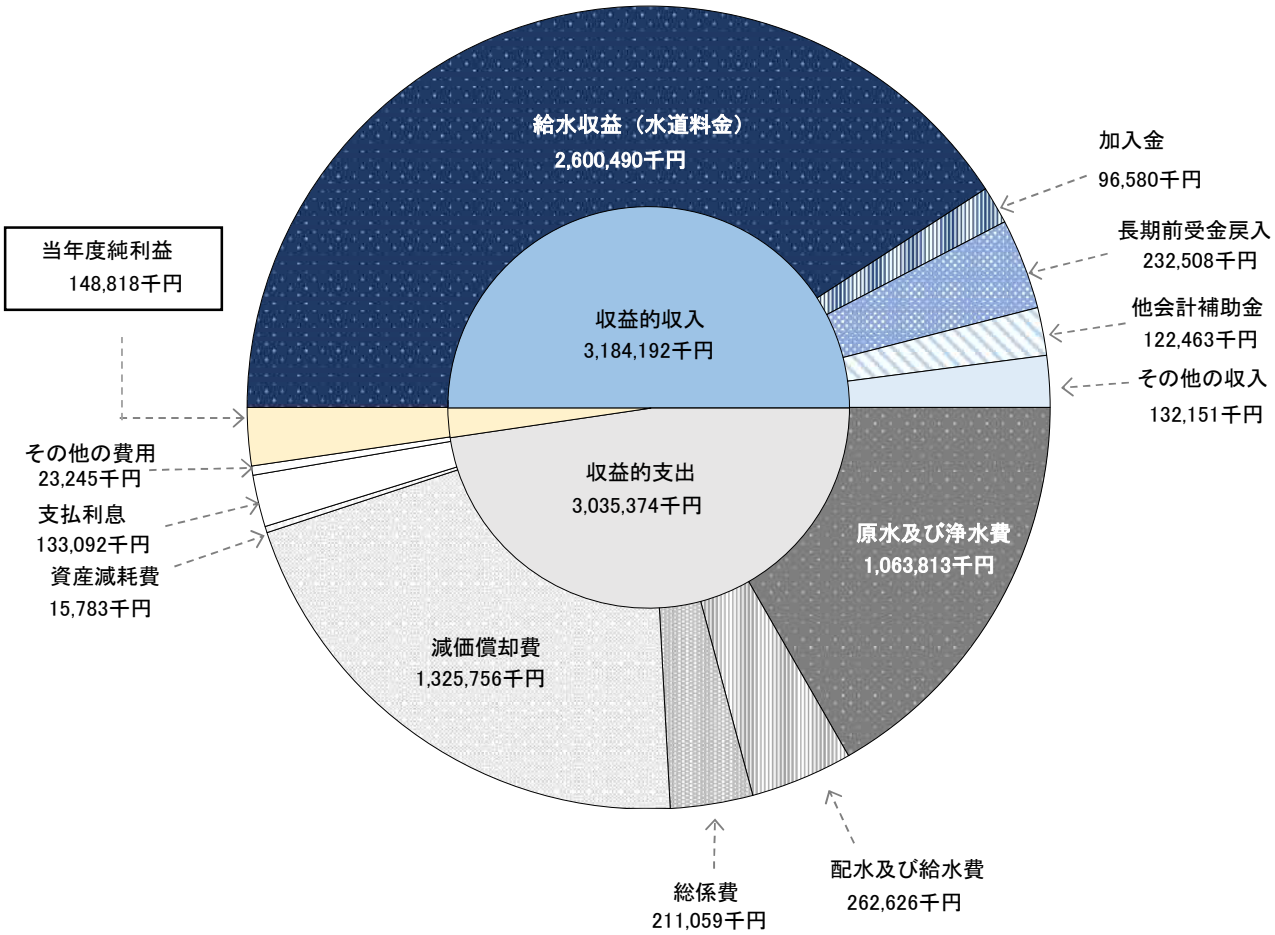
国済寺土地区画整理事業整備状況

上段…単年度数値
下段…累計数値

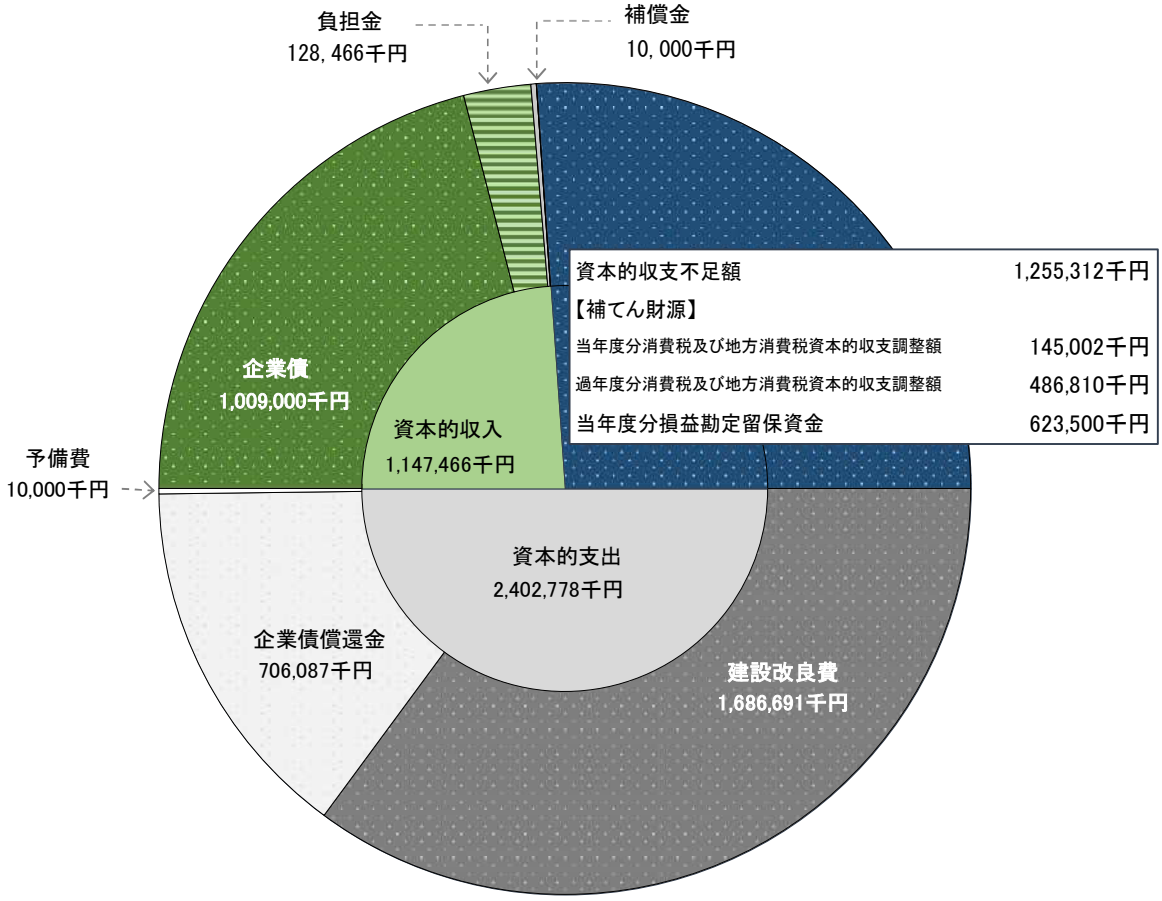
事業内容	全体事業量	単位	H7～R4年度	R5年度	R6年度見込み	R7年度予定	R7年度予定進捗率	残事業
事業費	15,900,000	千円	13,513,108	196,615 13,709,723	639,635 14,349,358	1,036,599 15,385,957	96.8%	514,043
公債費（元金・利子）	－	千円	2,611,779	103,823 2,715,602	103,734 2,819,336	103,081 2,922,417	－	－
（決算額）予算額	－	千円	16,124,887	300,438 16,425,325	743,369 17,168,694	1,139,680 18,308,374	－	－
道路整備延長	10,538	m	9,138	80 9,218	60 9,278	170 9,448	89.7%	1,090
建物移転棟数	606	棟	590	2 592	3 595	3 598	98.7%	8
使用収益開始面積	260,558	㎡	220,620	4,559 225,179	4,238 229,417	4,507 233,924	89.8%	26,634
備考	・令和6年度見込額には、令和5年度繰越事業費(159，331千円)を含む。 ・事業区域面積　38．6ha ・事業期間　　平成7年度～令和15年度							

水　道　事　業　会　計

収 益 的 収 支　（税込み）



資 本 的 収 支　（税込み）



給水原価・供給単価の内訳

（税抜き）

①	供給単価	2,364,081千円	÷	15,302,243㎥	＝	154円49銭
②	給水原価	2,653,287千円	÷	15,302,243㎥	＝	173円39銭
				① － ②	▲	18円90銭

（金額単位：千円）

費用				収益		
費目	金額	構成比		費目	金額	構成比
原水及び浄水費	970,773	33.4%	給水原価	給水収益	2,364,081	81.3%
配水及び給水費	241,496	8.3%				
総係費	198,552	6.8%		（有収水量	15,302,243㎥）	
減価償却費（長期前受金戻入分控除）	1,093,248	37.6%				
資産減耗費	15,783	0.5%	173円39銭			
支払利息	133,092	4.6%	／㎥			
雑支出	343	0.0%	②	供給単価 ①	供給単価 計	2,364,081	81.3%
給水原価 計	2,653,287	91.2%		受託工事収益	11,300	0.4%
				加入金	87,800	3.0%
				その他営業収益	71,147	2.4%
受託工事費	10,274	0.4%		受取利息及び配当金	4,064	0.1%
減価償却費（長期前受金戻入額分）	232,508	8.0%		他会計補助金	122,463	4.2%
過年度損益修正損	1,454	0.1%		長期前受金戻入	232,508	8.0%
予備費	10,000	0.3%		雑収益	15,202	0.5%
総費用 （A）	2,907,523	100.0%				
当年度純利益 （B）－（A）		1,042		総収益 （B）	2,908,565	100.0%

※ 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	老朽管更新事業費	担当課	水道工務課
事業名	老朽管更新事業					予算書頁	12

予算額	636，645千円

（税込）

事 業 の 概 要

安全で安心な水道水を安定的に供給するとともに、災害時のライフラインを確保するため、老朽化した水道管を更新する。引き続き、重要給水施設に供給する配水管並びに耐用年数を超えた鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管の更新を実施する。

令和7年度は14箇所で、更新延長は5,770mを予定している。

重要給水施設配水管更新予定

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和7年度（予算）	深谷区域	750.00	20,259.00
	岡部区域	0.00	0.00
	川本区域	330.00	574.90
	花園区域	880.00	1,402.30
	計	1,960.00	22,236.20

老朽管更新予定(鋳鉄管及び硬質塩化ビニル管)

（単位：m）

		更新延長	残延長
令和7年度（予算）	深谷区域	1,680.00	357,261.60
	岡部区域	510.00	23,215.59
	川本区域	1,170.00	8,927.71
	花園区域	450.00	0.00
	計	3,810.00	389,404.90

重要給水施設

全施設の耐震化率 46.7%

番号	施設名	区分	耐震化率
1	深谷市役所	防災中枢拠点	0.0%
2	深谷市消防本部	防災中枢拠点	12.8%
3	深谷公民館	防災地区拠点	0.0%
4	藤沢公民館	防災地区拠点	100.0%
5	幡羅公民館	防災地区拠点	0.0%
6	明戸公民館	防災地区拠点	7.6%
7	大寄公民館	防災地区拠点	43.6%
8	八基公民館	防災地区拠点	0.0%
9	豊里公民館	防災地区拠点	0.0%
10	上柴公民館	防災地区拠点	100.0%
11	南公民館	防災地区拠点	100.0%
12	岡部総合支所・公民館	防災地区拠点	100.0%
13	花園総合支所・公民館	防災地区拠点	44.8%
14	ワモア川本	防災地区拠点	62.9%
15	川本南小学校	地区拠点避難所	100.0%
16	深谷市総合体育館	主要避難所	100.0%
17	浄化センター	自衛隊活動拠点	23.2%
18	深谷赤十字病院	医療拠点	100.0%
19	深谷中央病院	医療拠点	0.0%
20	佐々木病院	医療拠点	100.0%
21	皆成病院	医療拠点	23.1%
22	川本メディカルクリニック	人工透析病院	100.0%
23	おおしまクリニック	人工透析病院	100.0%
24	こくさいじクリニック	人工透析病院	0.0%
25	台坂クリニック	人工透析病院	100.0%

※重要給水施設は、「深谷市地域防災計画」に定められた防災拠点のうち、優先度の高い防災中枢拠点及び医療拠点など25施設を対象としている。

※耐震化率は、各重要給水施設までの全延長に対する耐震管延長の割合である。

款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設整備事業費	担当課	水道工務課
事業名	施設整備事業					予算書頁	12

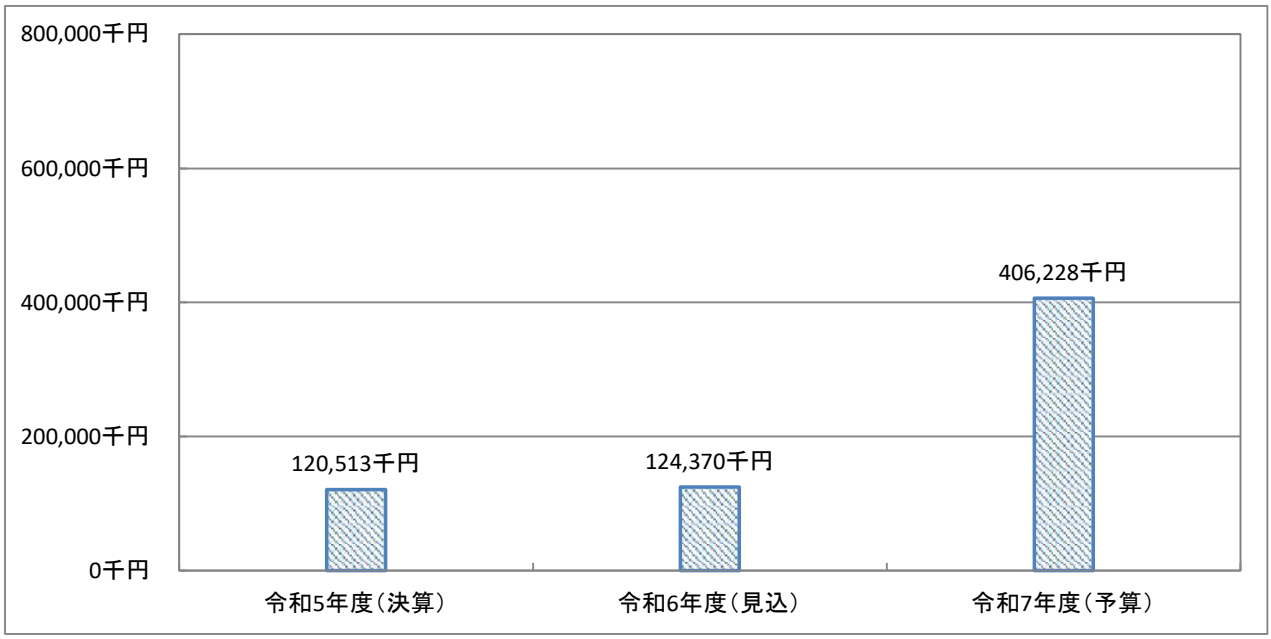
予算額	406，228千円

（税込）

事 業 の 概 要
安全で安心な水道水の安定的な供給を図るため、今後の水需要を踏まえた計画的な施設の統廃合や改修により耐震性の確保を図り、災害時における水道施設の機能を強化する。

区　分		令和5年度（決算）	令和6年度（見込）	令和7年度（予算）
事業内容	皿沼浄水場	・皿沼浄水場更新工事（旧ろ過機・管理棟解体）	・皿沼浄水場更新工事（場内整備・太陽光発電設備）	
	花園第一配水場 花園第二配水場	・舗装本復旧工事 ・第二配水場流入管更新工事	・花園第二配水場場内整備工事	
	前小屋・前川原浄水場統廃合	・小山川橋配水管基本設計業務	・小山川橋配水管詳細設計業務	・小山川橋配水管布設工事 ・前川原送水管基本・実施設計業務 ・水源整備工事設計業務
	本田配水場拡張			・本田配水場拡張工事修正設計業務 ・本田配水場拡張工事（配水池・機械）
事業費（現年度分）		120,513千円	124,370千円	406,228千円

※現深谷市水道事業基本計画による施設整備が令和6年度で完了する。令和7年度より次期深谷市水道事業基本計画による施設整備を進める。

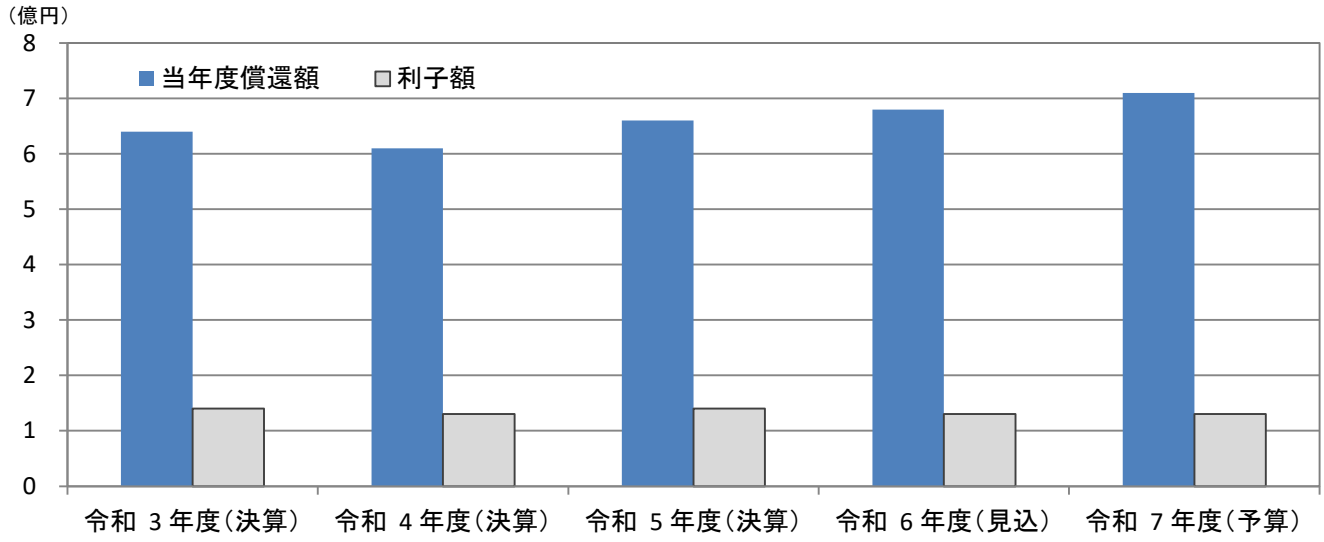


企業債の状況

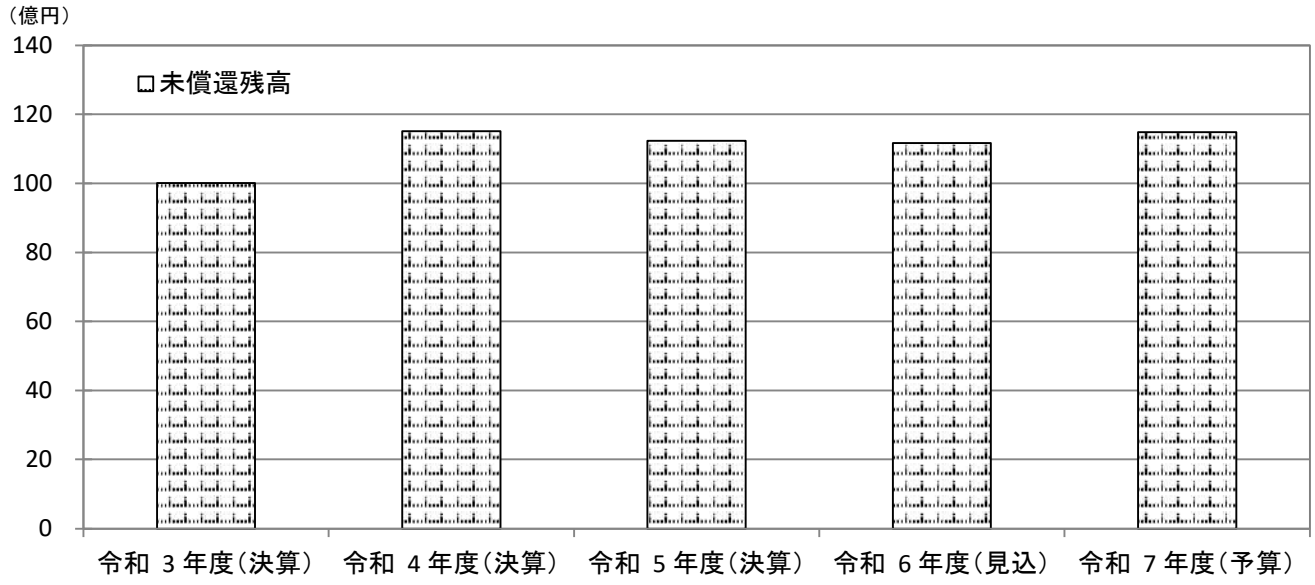
（単位：円）

年　　度	発行額	当年度償還額	利子額	未償還残高
令和　3 年度（決算）	365,000,000	637,085,401	139,738,540	10,014,949,527
令和　4 年度（決算）	2,104,000,000	609,824,094	129,115,181	11,509,125,433
令和　5 年度（決算）	385,000,000	664,388,568	135,287,876	11,229,736,865
令和　6 年度（見込）	619,000,000	675,358,667	130,871,349	11,173,378,198
令和　7 年度（予算）	1,009,000,000	706,086,988	133,091,006	11,476,291,210

当年度償還額及び利子額



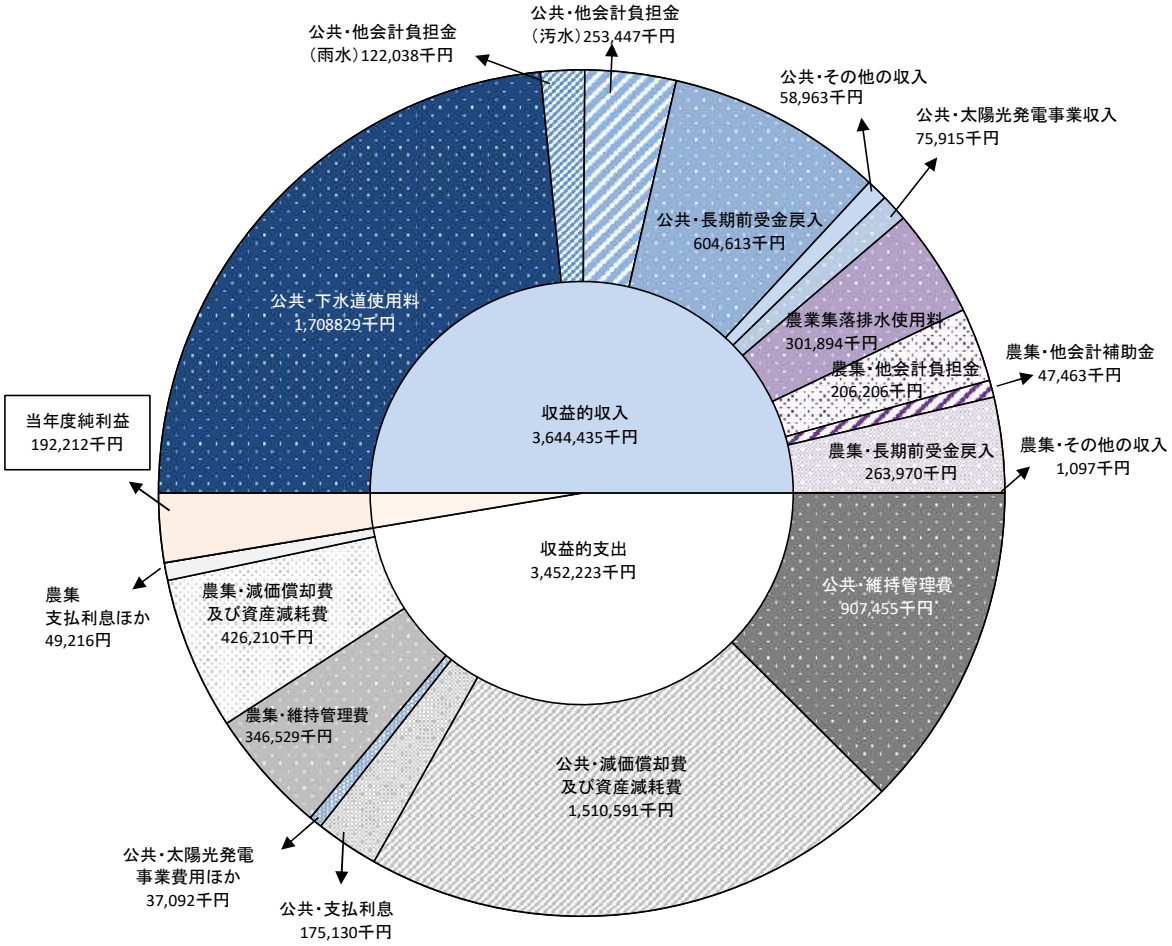
年度末未償還残高



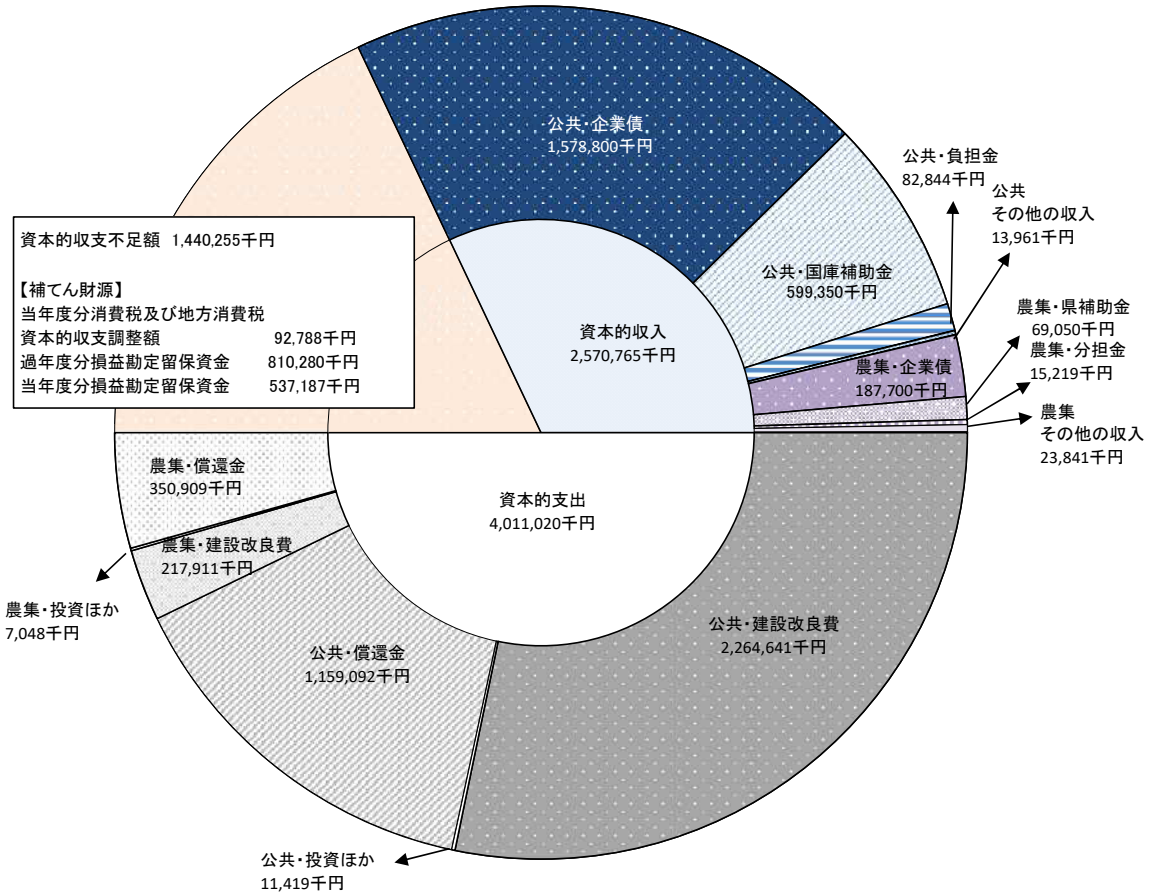
下　水　道　事　業　会　計

収益的収支（税込）

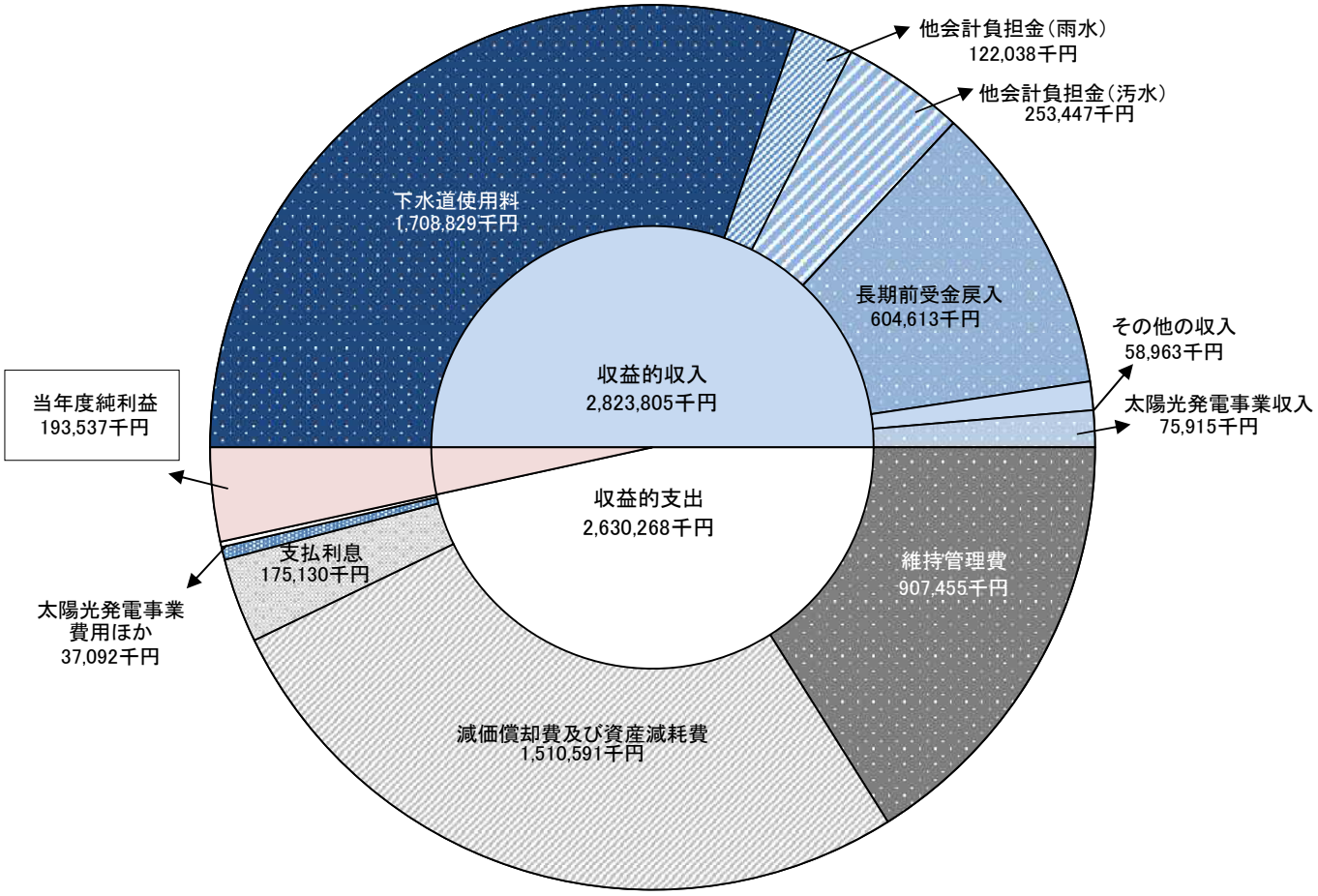
（下水道事業全体）



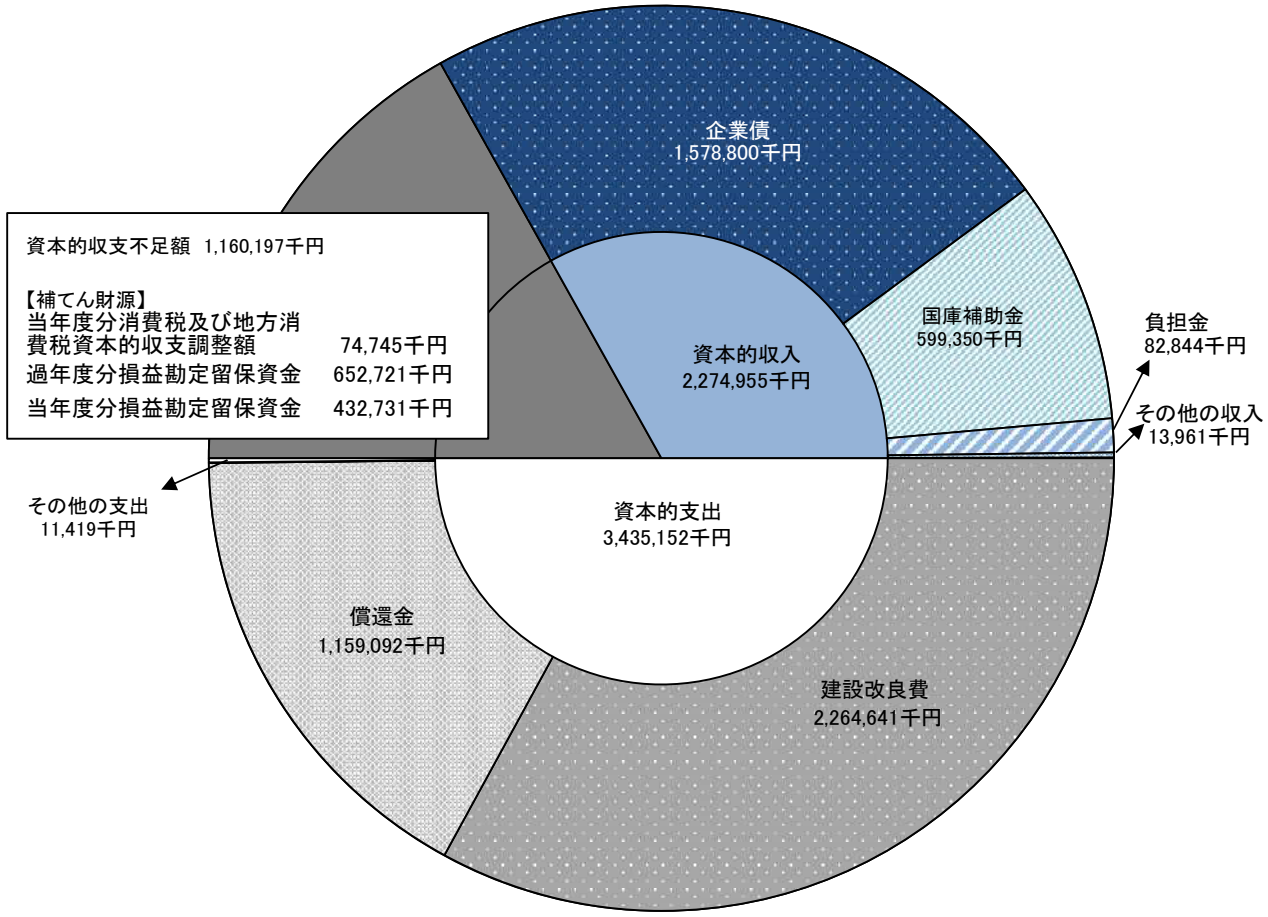
資本的収支（税込）



公共下水道事業　収益的収支（税込）



公共下水道事業　資本的収支（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	1,553,480千円	÷	8,416,103㎥	＝	184円58銭
使用料単価	1,553,480千円	÷	8,416,103㎥	＝	184円58銭

費　用

費　目			金額（千円）	構成比※1	
汚水	維持管理費	管渠費	52,971	2.1%	汚水処理原価
		処理場費	527,568	20.6%	
		普及促進費	10,466	0.4%	
		総係費	195,604	7.6%	
		雑支出	261	0.0%	
		予備費	10,000	0.4%	
		維持管理費計	796,870	31.1%	
	資本費	減価償却費	756,610	29.6%	
		資本費計	756,610	29.6%	
	小計		1,553,480	60.7%	184.58円/㎥
	資本費	支払利息（分流式下水道等に要する経費）	159,008	6.2%	公費負担なし※2
		資産減耗費（分流式下水道等に要する経費）	7,056	0.3%	
		減価償却費（分流式下水道等に要する経費）	43,435	1.7%	
	小計		209,499	8.2%	209.48円/㎥
汚水計			1,762,979	68.9%	
その他	維持管理費	普及促進費	水洗化普及促進費	10,513	0.4%
		総係費	水質規制費	28,068	1.1%
	資本費	支払利息	流域下水道の建設に要する経費	1,482	0.1%
			下水道普及対策特別分	163	0.0%
			広域化・共同化に要する経費	671	0.0%
		減価償却費		3,051	0.1%
その他計				43,948	1.7%
雨水	維持管理費	管渠費		9,590	0.4%
		総係費		2,816	0.1%
	資本費	減価償却費		95,826	3.7%
		支払利息		13,806	0.5%
雨水計				122,038	4.8%
減価償却費				604,613	23.5%
太陽光発電事業費用				25,781	1.0%
特別損失				500	0.1%
総合計				2,559,859	100.0%
当年度純利益				46,636	

収　益

費　目	金額（千円）	構成比※1	
下水道使用料	1,553,480	59.7%	使用料単価 184.58円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	209,499	8.0%	経費回収率 100.0%
小計	1,762,979	67.7%	
他会計負担金（基準内繰入）	43,948	1.7%	
他会計負担金（基準内繰入）	122,038	4.7%	
長期前受金戻入	604,613	23.2%	
その他収益（手数料、受取利息及び配当金、雑収益、太陽光発電事業収入）	72,917	2.8%	
総合計	2,606,495	100.0%	

※1 構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
※2 公費負担なしとは、汚水処理費から公費負担分を控除する前の費用で算出した汚水処理原価を表します。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	汚水管渠建設費	担当課	下水道工務課
事業名	汚水管渠建設事業					予算書頁	14

予算額	2,017,692千円	（税込）

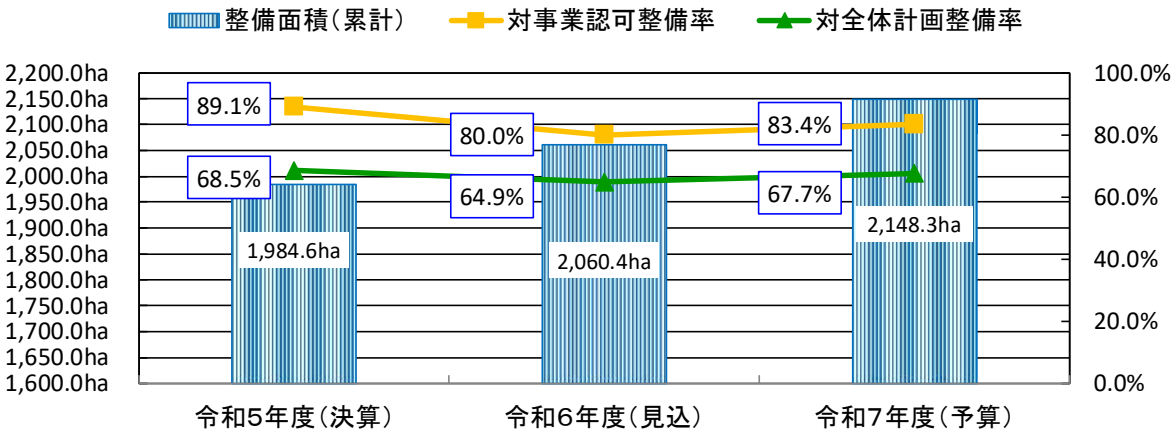
事業の概要

都市の健全な発達、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質の保全を目的として、
公共下水道の整備を推進する。

○ 公 共 下 水 道 整 備 状 況

区　分		令和5年度（決算）	令和6年度（見込）	令和7年度（予算）
整　備　面　積		162.4ha	75.8ha	87.9ha
整 備 面 積 （ 累 計 ）		1,984.6ha	2,060.4ha	2,148.3ha
事　業　認　可　面　積		2,226.2ha	2,574.6ha	2,574.6ha
全　体　計　画　面　積		2,895.7ha	3,173.3ha	3,173.3ha
整備率	対事業認可面積	89.1%	80.0%	83.4%
	対全体計画面積	68.5%	64.9%	67.7%

（農業集落排水統合による面積増加分を含む）



○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	1,391,300千円	69.0%
国庫補助金	560,750千円	27.8%
負担金	65,642千円	3.3%
合計	2,017,692千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	39,051千円	1.9%
委託料	245,531千円	12.2%
工事請負費	1,606,375千円	79.6%
補償金	125,446千円	6.2%
その他	1,289千円	0.1%
合計	2,017,692千円	100%

※整備面積及び構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

款	公共下水道事業 資本的支出	項	建設改良費	目	浄化センター建設費	担当課	下水道工務課
事業名	浄化センター建設事業					予算書頁	14

予算額	144,861千円	（税込）

事業の概要

深谷市浄化センターは昭和60年に供用開始して以来、公共下水道の終末処理場として休むことなく稼働しており、今年で40年目を迎える。

施設内の設備においては、適宜改修等を行っているものの、多額の改修費を要する機械・電気設備の中には耐用年数を超過しているものもある。

そこで、計画的な設備の改修と事業費の平準化を図るため、浄化センターの施設更新に係るライフサイクルコスト低減を目的としたストックマネジメント計画（第２期）を策定し、実行していく。

【 ストックマネジメント計画 】

下水道事業におけるストックマネジメント計画とは、持続可能な下水道事業の実施を図るため、明確な目標を定め、膨大な施設の状況を客観的に把握・評価し、長期的な施設の状態を予測しながら、下水道施設を計画的かつ効率的に管理することであり、その期待される効果は、施設の安全性の確保・良好な施設状態の維持などである。

■スケジュール

実施事業		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
深谷市下水道事業 ストックマネジメント計画		←		第1期		→	第2期 ←
浄化センター	更新工事		実施設計業務 汚泥処理施設及び水処理施設	更新工事（汚泥系受変電設備） ←	→		
浄化センター	耐震化対策				耐震診断業務 汚泥処理施設	耐震診断業務 汚泥処理施設	耐震診断業務 水処理施設

※この他、設備等に故障等が発生し、修繕等が必要となった場合は、工事請負費にて更新・修繕の対応を行っている。

【 耐震診断 】

耐震診断は、旧耐震基準で設計・建築された耐震性能を保有していない施設を、現行の構造基準（新耐震基準）で耐震性の有無を確認するものである。その診断結果を基に、耐震補強等の対策を必要とする施設については、耐震補強工事を計画的に実施する予定である。

○ 事 業 計 画（委託料）

年　　度	令和5年度(決算)	令和6年度(見込)	令和7年度(予算)
事　業　費	154,375千円	88,499千円	144,861千円
事 業 内 容	◆ストックマネジメント計画（第1期） ・汚泥系受変電設備改築工事 ・耐震診断業務（汚泥処理施設） ◆工事請負費 ・NO.5送風機改良工事	◆ストックマネジメント計画（第1期） ・耐震診断業務（汚泥処理施設） ・ストックマネジメント実施計画策定業務 ◆工事請負費 ・NO.2送風機改良工事 ・NO.2-1第1槽・第3槽水中撹拌機改良工事ほか	◆ストックマネジメント計画（第2期） ・耐震診断業務（水処理施設） ◆工事請負費 ・NO.1-3最初沈殿池スカムスキマー改良工事ほか

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	57,600千円	39.8%
国庫補助金	38,600千円	26.6%
内部留保資金	48,661千円	33.6%
合計	144,861千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	10,014千円	6.9%
委託料	77,200千円	53.3%
工事請負費	57,640千円	39.8%
その他	7千円	0.0%
合計	144,861千円	100%

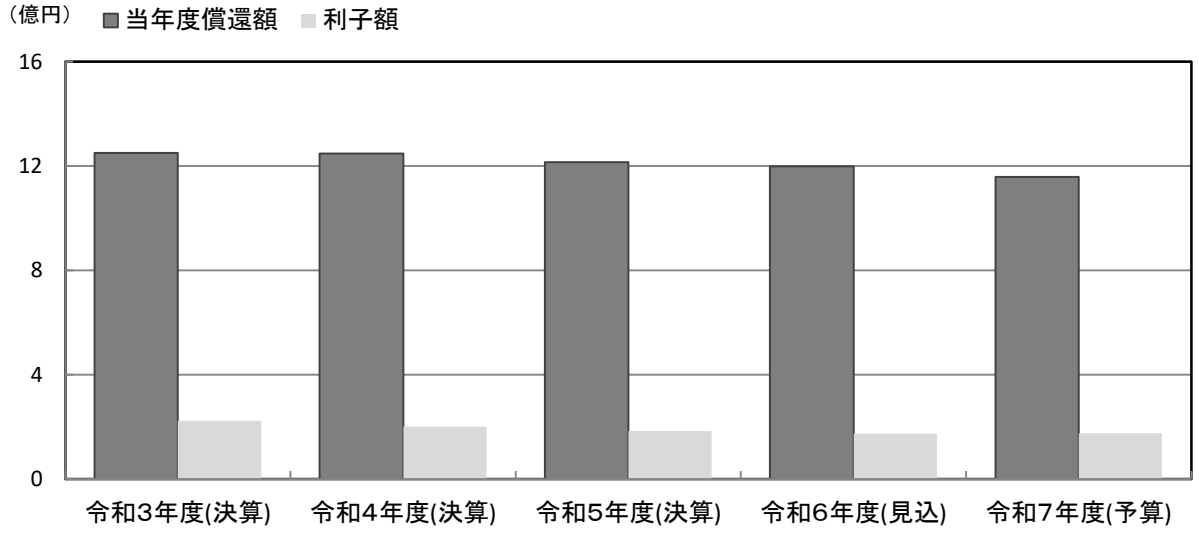
※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

企業債の状況

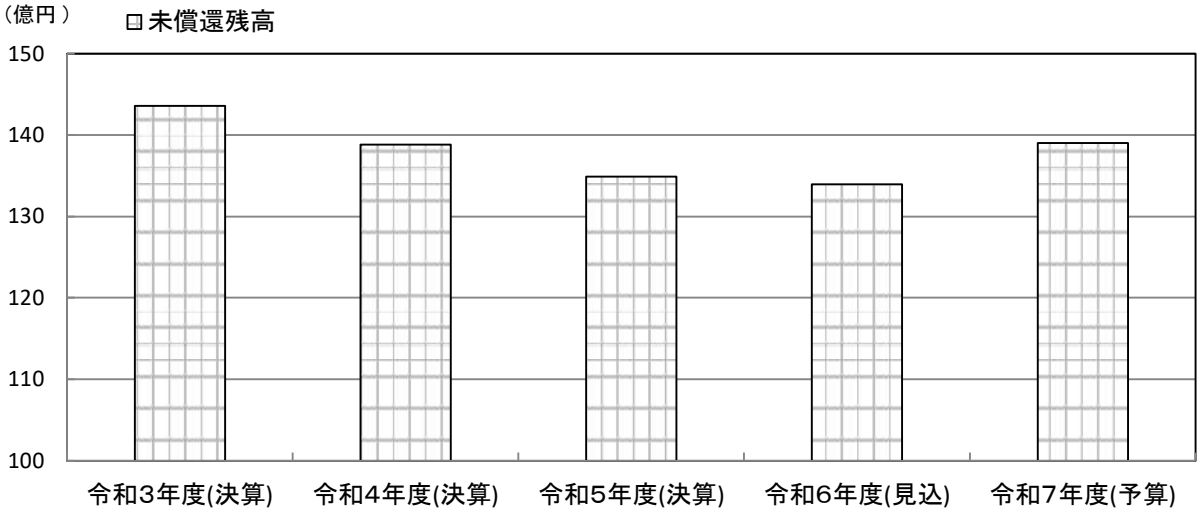
（単位：円）

	発 行 額	農集統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
令和３年度（決算）	619,000,000	7,762,047	1,249,984,190	224,247,930	14,359,884,079
令和４年度（決算）	771,000,000	0	1,247,644,090	201,363,557	13,883,239,989
令和５年度（決算）	823,400,000	0	1,215,844,607	184,673,795	13,490,795,382
令和６年度（見込）	973,500,000	130,752,254	1,198,594,984	175,019,704	13,396,452,652
令和７年度（予算）	1,578,800,000	84,270,585	1,159,092,000	175,796,000	13,900,431,237

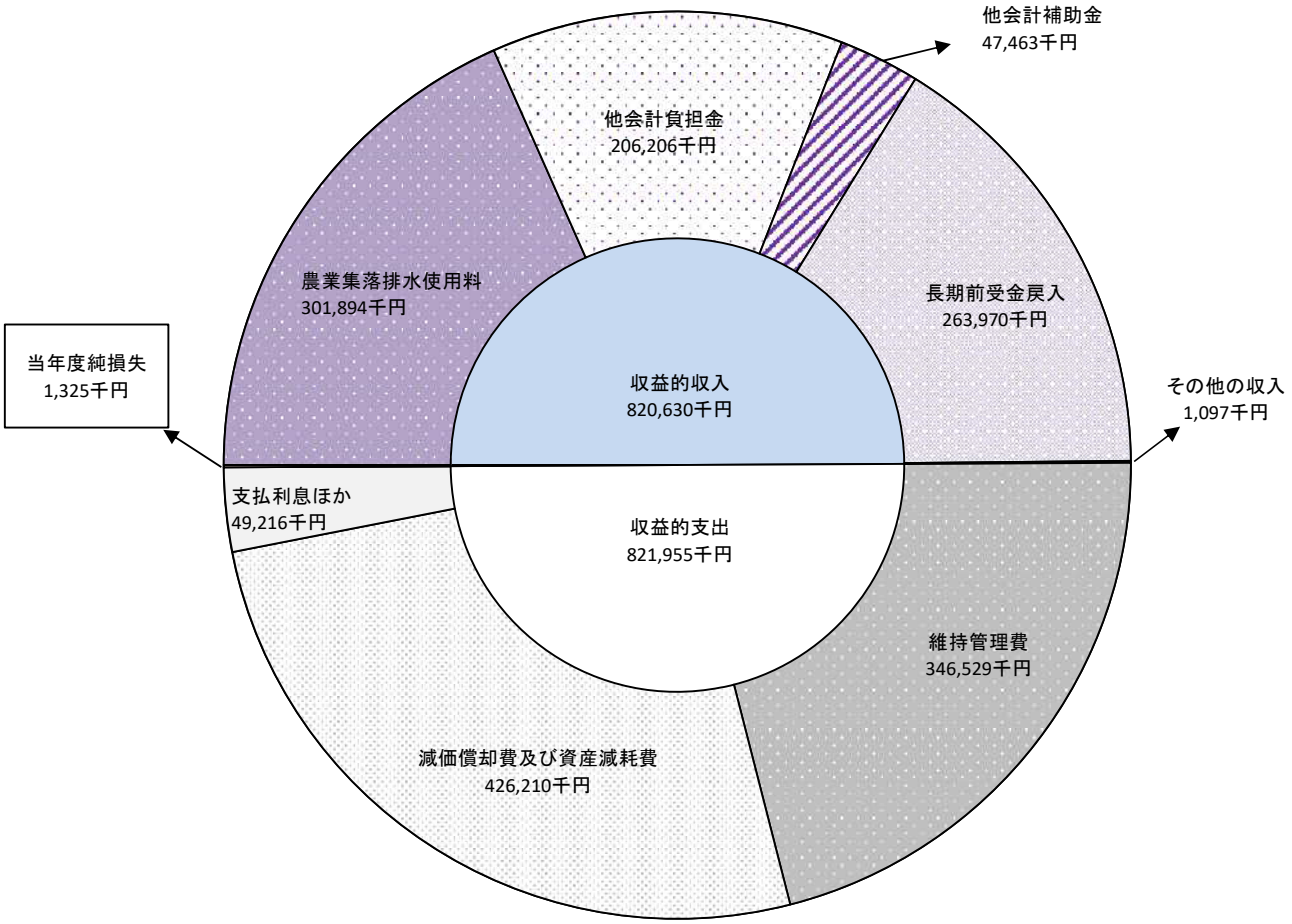
当年度償還額及び利子額



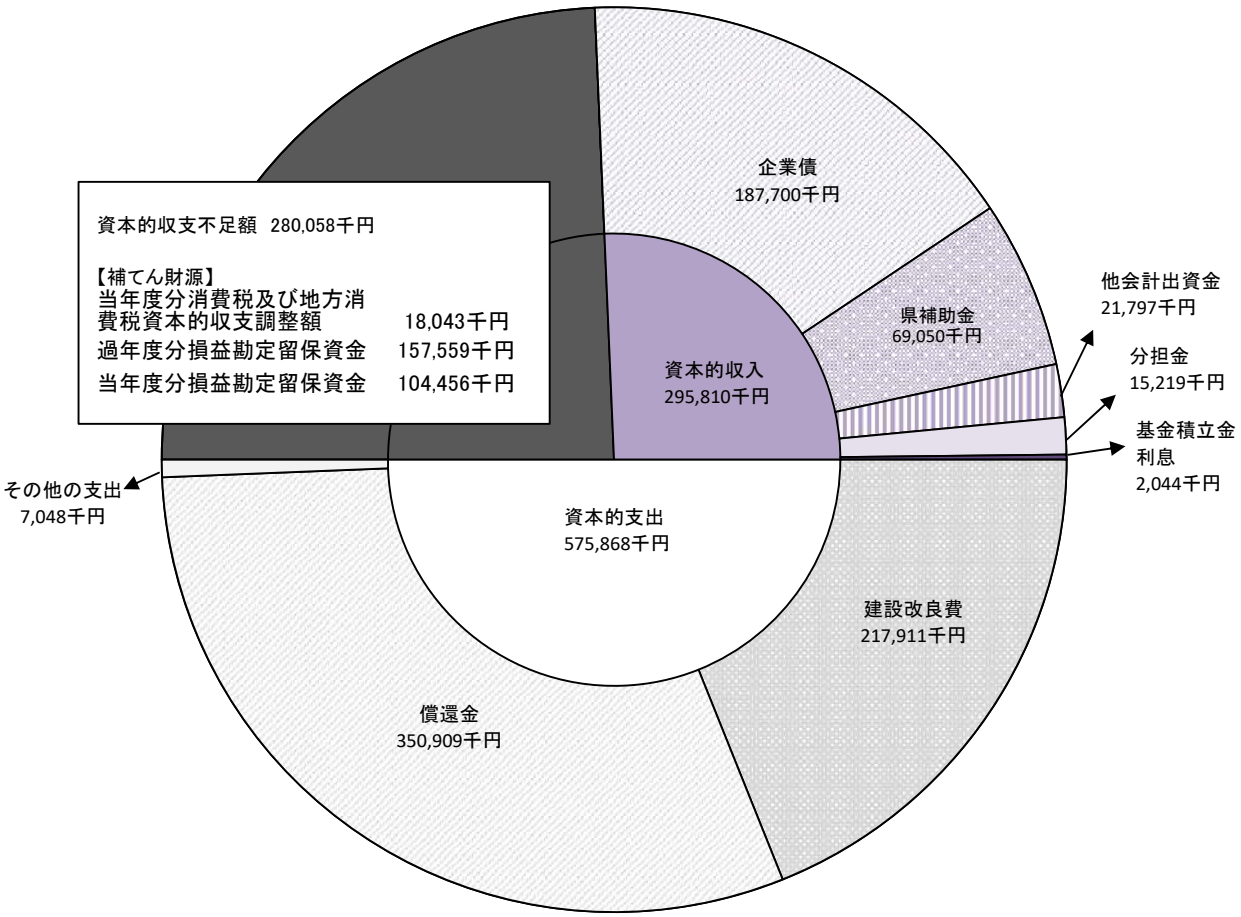
年度末未償還残高



農業集落排水事業　収益的収支（税込）



農業集落排水事業　資本的収支（税込）



処理原価の分析表

（税抜）

汚水処理原価	321,851千円	÷	1,547,968㎥	＝	207円92銭
使用料単価	274,449千円	÷	1,547,968㎥	＝	177円30銭

費　用

費目			金額（千円）	構成比※1	
汚水	維持管理費	管渠費	20,614	2.6%	汚水処理原価
		処理場費	237,306	30.0%	
		総係費	11,529	1.5%	
		予備費	5,000	0.6%	
	小計		274,449	34.7%	
	維持管理費	処理場費	47,402	6.0%	
	小計		47,402	6.0%	
	維持管理費計		321,851	40.7%	207.92円/㎥
	資本費	減価償却費	152,986	19.3%	
		支払利息（分流式下水道等に要する経費）	42,404	5.4%	
		資産減耗費	9,254	1.2%	
	資本費計		204,644	25.8%	公費負担なし※2
汚水計			526,495	66.5%	340.12円/㎥
その他	資本費	支払利息（緊急下水道整備特定事業等に関する経費）	1,562	0.2%	
その他計			1,562	0.2%	
減価償却費			263,970	33.3%	
特別損失			250	0.1%	
総合計			792,277	100.1%	
当年度純利益			908		

収　益

費目	金額（千円）	構成比※1	
農業集落排水使用料	274,449	34.6%	使用料単価 177.30円/㎥
他会計負担金（基準外繰入）	47,402	6.0%	逆ざや
小計	321,851	40.6%	30.62円/㎥
他会計負担金（基準内繰入）	204,644	25.8%	経費回収率 85.3%
小計	526,495	66.4%	
他会計負担金（基準内繰入）	1,562	0.2%	
長期前受金戻入	263,970	33.3%	
その他収入（他会計補助金、受取利息及び配当金、雑収益）	1,158	0.1%	
総合計	793,185	100.0%	

※1　構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。
※2　公費負担なしとは、汚水処理費から公費負担分を控除する前の費用で算出した汚水処理原価を表します。

款	農業集落排水事業 資本的支出	項	建設改良費	目	農業集落排水 処理施設建設費	担当課	下水道工務課
事業名	**農業集落排水処理施設建設事業**					予算書頁	14

予算額	217,522千円	（税込）

事業の概要

農業集落排水処理施設は、現在２３地区で稼働しているが、その半数以上が稼働から２０年以上経過している。これらの施設は、老朽化による機器故障等により安定稼働が損なわれ、処理能力の低下が著しいため、その修繕等が度々発生している状況である。そのため、適切な改修と更新による施設の長寿命化を目的とし、老朽化が著しい処理施設を優先に機能強化対策を順次計画的に進めている。令和5年度から令和7年度までの計画で、三浦地区の機能強化事業を実施し、令和7年度から令和9年度までの計画で、本田ケ谷地区の機能強化事業を予定している。

事業の実施計画

老朽化が著しい地区の施設機能診断調査結果に基づき適切な更新・改修を実施する。
※補助事業及び単独事業で実施

地 区 名	供用開始年月	R7事業内容	備　　考
三浦地区	平成4年4月	処理施設改修	国庫補助事業
本田ケ谷地区	平成9年4月	全体実施設計業務	国庫補助事業

○ 財 源 構 成

項　目	金　額	構成比
建設企業債	126,500千円	58.2%
県補助金	69,050千円	31.7%
受益者分担金	15,219千円	7.0%
内部留保資金	6,753千円	3.1%
合計	217,522千円	100%

○支 出 構 成

項　目	金　額	構成比
人件費	19,781千円	9.1%
委託料	24,156千円	11.1%
工事請負費	173,481千円	79.8%
その他	104千円	0.0%
合計	217,522千円	100%

※構成比は、表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

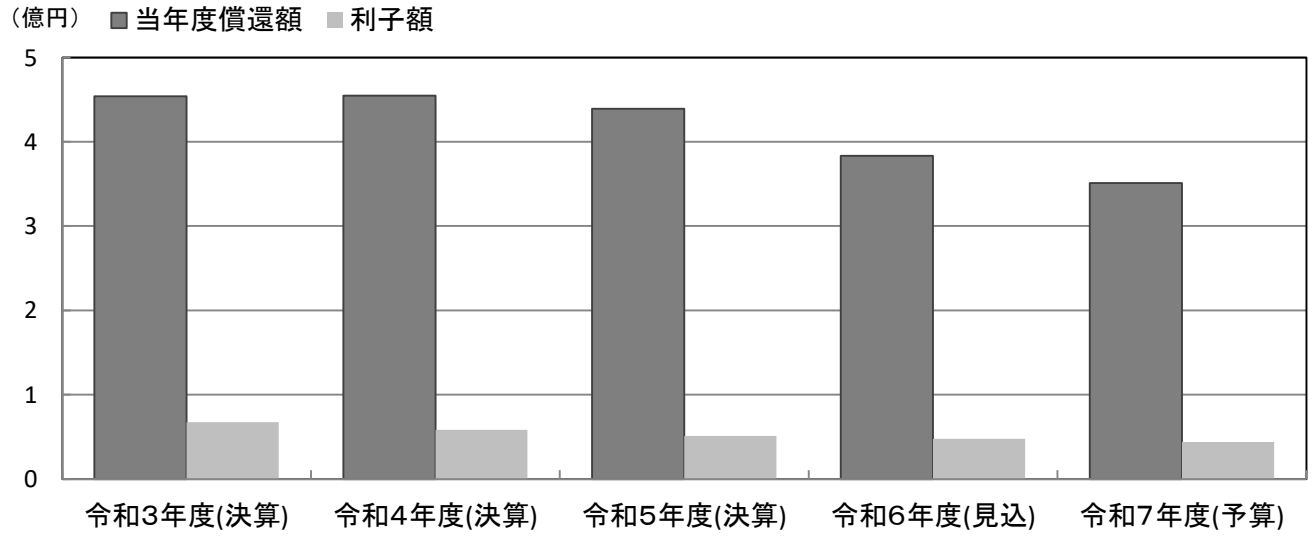
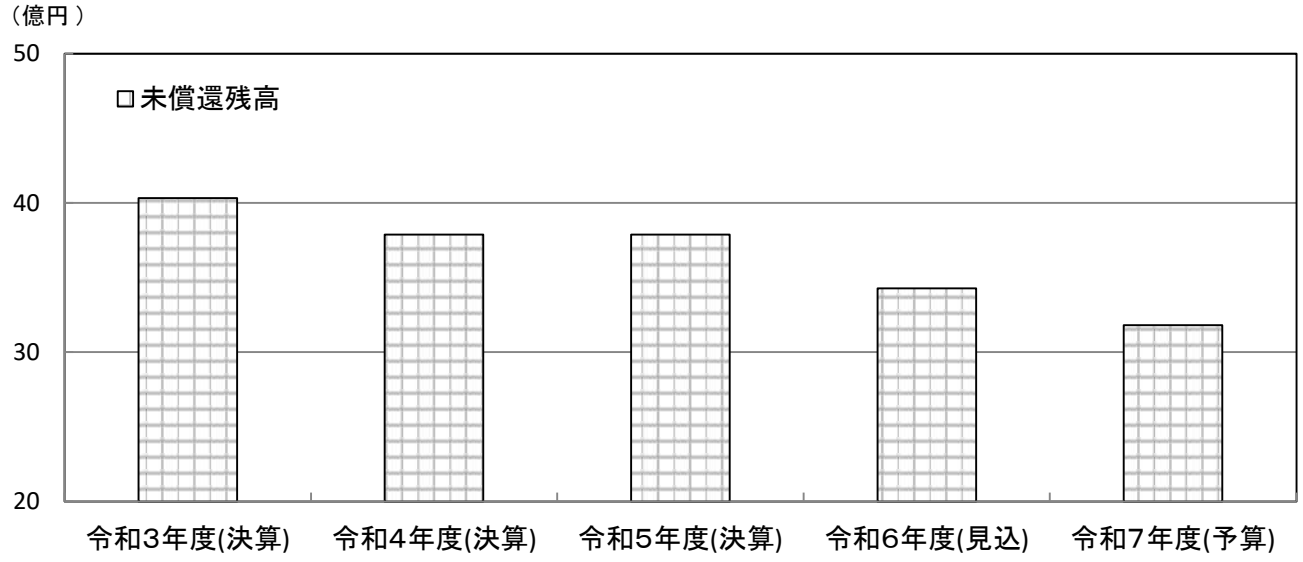
（農業集落排水）

企業債の状況

（単位：円）

	発 行 額	公共統合による移管	当年度償還額	利 子 額	未償還残高
令和３年度（決算）	189,000,000	△ 7,762,047	453,732,866	67,453,953	4,031,391,935
令和４年度（決算）	211,000,000	0	454,707,555	58,336,619	3,787,684,380
令和５年度（決算）	438,100,000	0	439,080,227	51,005,048	3,786,704,153
令和６年度（見込）	155,100,000	△ 130,752,254	383,277,714	47,476,609	3,427,774,185
令和７年度（予算）	187,700,000	△ 84,270,585	350,909,000	43,966,000	3,180,294,600

当年度償還額及び利子額



年度末未償還残高